

令和元年度 事業報告書



社会福祉
法人

荒川区社会福祉協議会

目 次

■社会福祉事業区分

◆地域福祉活動推進事業拠点区分

- ・法人運営事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・地域福祉事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ・ボランティア活動推進事業サービス区分・・・・・・・・・・ 30
- ・在宅福祉事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
- ・福祉サービス総合支援事業サービス区分・・・・・・・・・・ 39
- ・移動支援事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
- ・助成事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
- ・生活福祉資金貸付事業サービス区分・・・・・・・・・・ 45
- ・受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分・・・・・・・・ 47
- ・ひとり親貸付事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
- ・特定相談支援事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
- ・区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分・・ 50
- ・ファミリー・サポート・センター事業サービス区分・・ 54

◆厚生援護資金貸付事業区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 56

◆歳末たすけあい運動事業区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57

◆各指定管理施設運営事業区分（※合算 公益事業のアクロス含む）・・ 58

- ・荒川老人福祉センター事業サービス区分・・・・・・・・・・ 59
- ・荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分・・ 66
- ・西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分・・ 71
- ・尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分・・ 75
- ・荒川生活実習所及び荒川福祉作業所事業サービス区分・・ 80

■公益事業区分

◆その他の公益事業拠点区分

- ・おもちゃ図書館事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
- ・障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分・・ 88

■令和元年度事業報告の附属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93

■資料（組織図）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94

社会福祉事業区分

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
理事会、評議員会等の開催		理事会、評議員会等を開催し、本会の運営・事業推進を図った。	
	理事会の開催	<p>●議案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 平成 30 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業報告及び決算について 2) 令和元年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第 1 回社会福祉事業区分資金収支補正予算について 3) 経理規程の改正について 4) 旅費規程の改正について 5) 任期満了による理事・監事の改選に伴う新理事・監事の候補について 6) 尾久生活実習所本所・分場及び荒川生活実習所・荒川福祉作業所 令和 2 年度給食調理業務委託に伴う入札実施について 7) 令和元年度第 1 回評議員会の開催について 8) 厚生援護資金貸付金返還金の返済免除について <p>●報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 活動報告について 2) 後援の承認について 3) 会長及び常務理事の職務執行状況について <p>●議案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 新任理事・監事による会長・副会長・常務理事の選任について 2) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会の選任について 3) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 後任評議員候補者の推薦並びに第 1 回評議員選任・解任委員会の開催について 4) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 常勤職員就業規則の一部改正について 5) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 	<p>第 1 回 6 月 7 日 サンパール荒川 5 階 第 5 集会室 15 名参加</p> <p>第 2 回 7 月 3 日 サンパール荒川 4 階 第 1 集会室 19 名参加</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		非常勤・臨時職員就業規則について 6) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 職員給与規程の一部改正について 7) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 職員退職手当支給規程の一部改正について ●報告 1) 後援の承認について	
		●議案 1) 令和元年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第2回社会福祉事業区分・第1回公益事業区分 資金収支補正予算について 2) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第2回評議員会の開催について ●報告 1) 活動報告について 2) 後援の承認について 3) 感謝状贈呈者について 4) 所轄庁による指導検査の報告について 5) 会長及び常務理事の職務執行状況について	第3回 12月19日 アクロスあらかわ2階 第1・2会議室 14名参加
		●議案 1) 令和2年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業計画書(案)について 2) 令和2年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 資金収支予算(案)について 3) 令和2年度荒川区社会福祉協議会 第3回社会福祉事業区分・第2回公益事業区分 資金収支補正予算(案)について 4) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 令和元年度第3回評議員会書面決議の実施について ●報告 1) 新型コロナウイルス感染症社協関連事業の対応につ いて 2) 荒川老人福祉センター、両サービスセンター指定管 理施設の受託終了について 3) 後援の承認について 4) 感謝状贈呈者について 5) 会長及び常務理事の職務執行状況について 6) 活動報告について	第4回 3月17日 ※書面決議にて実施 新型コロナウイルス感染 拡大防止のため、定款第 31条第2項の規定に基づ き、理事会の決議があつ たものとみなし、理事会 の決議を省略した。
	評議員会 開催	●議案 1) 平成30年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業報告及び決算について 2) 令和元年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第1回社会福祉事業区分資金収支補正予算について 3) 任期満了による理事・監事の改選に伴う新任理事・ 監事の候補について 4) 尾久生活実習所本所・分場及び荒川生活実習所・ 荒川福祉作業所 令和2年度給食調理業務委託に 伴う入札実施について 5) 厚生援護資金貸付金返還金の返済免除について	第1回 6月25日 サンパール荒川5階 第5集会室 23名参加 (理事1名・監事1名含 む)

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>●報告</p> <p>1)活動報告について</p> <p>2)後援の承認について</p>	
		<p>●議案</p> <p>1)令和元年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第2回社会福祉事業区分・第1回公益事業区分資金 収支補正予算について</p> <p>2)理事の辞任に伴う新任理事の選任について</p> <p>●報告</p> <p>1)活動報告について</p> <p>2)後援の承認について</p> <p>3)感謝状贈呈者について</p> <p>4)所轄庁による指導検査の報告について</p>	<p>第2回1月17日</p> <p>サンパール荒川4階 第2集会室</p> <p>20名参加 (理事1名含む)</p>
		<p>●議案</p> <p>1)令和2年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業計画書(案)について</p> <p>2)令和2年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 資金収支予算(案)について</p> <p>3)令和2年度荒川区社会福祉協議会 第3回社会福祉事業区分・第2回公益事業区分 資金収支補正予算(案)について</p> <p>●報告</p> <p>1)新型コロナウイルス感染症社協関連事業の対応につ いて</p> <p>2)荒川老人福祉センター、両サービスセンター指定管 理施設の受託終了について</p> <p>3)後援の承認について</p> <p>4)感謝状贈呈者について</p> <p>5)活動報告について</p>	<p>第3回3月25日</p> <p>※書面決議にて実施</p> <p>新型コロナウイルス感染 拡大防止のため、定款第 16条第4項の規定に基 づき、評議員会の決議があ ったものとみなし、評議 員会の決議を省略した。</p>
	評議員選任・ 解任委員会	<p>●議案</p> <p>1)評議員の補充選任について(2名)</p> <p>2)その他</p>	<p>第1回7月11日</p> <p>荒川区社会福祉協議会 3階 役員室 5名参加</p>
	監事会	平成30年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業報告及び社会福祉事業区分並びに公益事業区分 資金収支決算について	<p>5月27日</p> <p>荒川区社会福祉協議会 事務局3階 会議室</p>
普及事業	社協会員 拡充	<p>地域の方々に本会の活動趣旨に理解賛同を得、会員の 増加を図り、自主財源の安定を図るとともに地域福祉活 動への参画を推進した。</p> <p>社協会員・会費のことについて、より広く区民の方々 に理解していただくために、社協会員の役割や社協会費 を活用した事業紹介等を漫画風に描き、当会機関紙「あ らかわ社協だより」へ掲載した。</p> <p>その他にも、助成金交付団体や歳末たすけあい運動協 力団体等へも周知を行った。</p>	<p>1. 個人会員 3,050名</p> <p>① 特別会員 1,495名</p> <p>※他にここに利用457人</p> <p>② 正会員 1,098名</p> <p>2. 団体会員 128件</p> <p>3. ワンコイン会員 (個人・団体) 43件</p> <p>個人・団体 計 3,221名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
	社会貢献型自動販売機の設置検討	自主財源の安定収入を目的に情報収集を行った。地域福祉活動を推進していくには、安定した財源を確保することが必要である。次年度以降も引き続き検討が必要である。	
	社協リーフレットの作成	本会へ理解の促進を図ることを目的に、当会の事業紹介パンフレットの簡易版を作成し、広く区民に配布した。	簡易版 3,000部
	感謝状の贈呈	1. 荒川区社会福祉協議会の行う地域福祉活動に貢献した地域団体・個人に対して感謝状を贈呈した。 2. 子ども及び障がい者の福祉向上のために貢献した団体	1. 感謝状贈呈者 13件（一般寄付） 2. 感謝状贈呈者 2件（指定寄付） ※なお、コロナウイルスによる影響のため、贈呈式は見送ることとなった。
広報活動	あらかわ社協だよりの発行	令和元年度は、毎号個人・団体で活躍している人を取材し、活動紹介を取り入れた内容を掲載した。 237号・4P/49,800部 238号・4P/49,800部 239号・4P/49,800部 240号・4P/49,800部 241号・4P/49,800部	237号 5月25日 238号 7月15日 239号 10月14日 240号 12月1日 241号 2月15日
	あらかわライフサポートニュースの発行	平成22年度より荒川区関係団体ニュースをリニューアル。引き続き内容の充実を図り、荒川区の各関係団体と連携を図りながら事業効率を高め、区民等へ広く情報提供を行った。 関係団体は、社会福祉法人荒川区社会福祉協議会/公益財団法人荒川区芸術文化振興財団/一般財団法人東京広域勤労者サービスセンター/公益社団法人荒川区シルバー人材センター/荒川区国際交流協会の5団体。	2020年2月発行 8P/51,400部
	Webによる情報提供	区民が24時間いつでも必要な情報を得、また、最新情報をリアルタイムに提供することにより、区民への情報周知を強化した。	ホームページ アクセス数 63,245件 1日平均 173件
	イメージキャラクターの活用による広報	広く社協の事業を広報するために、民生委員・児童委員普及啓発活動等や地域行事等で、ひらりちゃんの着ぐるみや各種グッズを活用し広報活動に取り組んだ。	<主な広報場所> ①5月12日 民生委員・児童委員活動普及・啓発パレード 場所：新宿通り ②11月9日 第34回 あらかわ福祉まつり 荒川総合スポーツセンター ③各施設イベント等
たんぽぽ募金箱と情報ラックの設置		商店街等に協力を依頼し、たんぽぽ募金箱を置いていただき、地域の方々に、身近な場所での地域福祉活動推進のための募金活動への協力、促進を図った。また、あわせて情報ラックの設置を推進し、福祉情報を広く区民へ提供した。	たんぽぽ募金設置 133か所

大項目	小項目	事業内容	実績等
第三期あらかわ粋・活計画	地域福祉活動計画推進委員会の開催	荒川区地域福祉活動計画第三期あらかわ粋・活計画1年目の実施状況の確認と評価、助言を受けることを目的に地域福祉活動計画推進委員会を開催した。	12月24日 サンパール荒川4階 第1集会室 12名参加
	あらかわ粋・活計画の推進		
調査研究企画		<p>《あらかわ粋・活計画（Ⅲ．若い世代が地域で活躍できるまちづくり 子育て世代向け）のアンケート実施》 区内の子ども事業を行っているふれあい館、ひろば館に、多世代交流プログラムの実施状況やボランティアプログラムへの関心についての紙面アンケート調査実施。</p> <p>《あらかわ粋・活計画（Ⅳ．協働できるまちづくり）の当事者・ボランティア団体へのヒアリング》 各団体のニーズや提供できる資源についての調査への紙面アンケート調査に回答があった31団体に、実態についての訪問ヒアリング調査を実施中。</p>	<p>対象 ふれあい館13館 ひろば館3館</p> <p>回収率100%</p> <p>訪問ヒアリング調査 対象 当事者・ボランティア団体 31団体 実施 20団体</p>
実習生受け入れ事業		社会福祉を学ぶ学生、社会人等を対象に長期・短期実習の受け入れをし、当会の事業や福祉についての経験学習をする場を提供することで、福祉に携わる後進の育成及び地域福祉事業の推進を図った。	3名受け入れ ①日本福祉大学 ②大原医療秘書福祉 保育専門学校
連絡調整		民生委員・児童委員協議会、町会・自治会、高年者クラブ連合会、心身障害児者福祉連合会、福祉施設、母子寡婦福祉協議会、ボランティアグループ、当事者団体、NPO法人等の連絡調整を行い、多様化する社会福祉ニーズの調整・活動を行うとともに、民間助成団体をはじめ様々な情報の提供と寄付物品等の配布調整などを実施した。	通年
社会福祉協議会の充実・強化		<p>多様化する福祉ニーズに応えられる社協職員としての専門性を高めるため、職員研修の実施、民生委員・児童委員協議会への出席、地域での会議への参加などを行った。</p> <p>＜職員研修＞ ①区市町村社協 運営管理研修 ②社会福祉法人会計実務講座 ③給与大臣「年末調整セミナー」 ④都内区市町村社協職員基礎研修</p> <p>⑤新規採用職員（新卒・第二新卒）研修</p>	<p>職員研修 新規採用職員研修 4月1日 5月7日 7月1日 民生委員・児童委員協議会部会への参加（通年） ①7月10日 2名 ②8月1日～ 2名 ③11月14日 1名 ④9月25日 10月25日 11月28日 2名 ⑤5名</p>
災害時活動準備金		災害時に、災害ボランティアセンターを速やかに立ち上げ、支援活動に取り組むための準備金を設置した。	

2. 地域福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
1) ふれあい 粋・活サロン 事業	① 地域コー ディネーター の配置	各地域で運営されているサロン活動等で構築されるネットワークや地域ネットパートナー、ふれあい協力店等の地域資源を結びつけ、地域住民による見守りや支えあい、居場所づくりや介護予防等への意識、地域力を高めていくとともに、地域ニーズの発掘や課題解決のためのコーディネートを行うことを目的として、地域コーディネーターを配置している。	常勤 1名 非常勤 1名
		<p><高齢者みまもりネットワーク事業における連携></p> <p>概ね 75 歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象として、地域住民組織や関係機関による見守りのネットワークを形成するとともに、安否確認等のための各種サービスを提供することを目的として荒川区が実施する「高齢者みまもりネットワーク事業」について、関係機関とともに取り組んだ。</p> <p>1) みまもり名簿の共有（7月及び2月に名簿を更新） 2) みまもりステーション連絡会への出席（毎月） 3) ふれあい粋・活サロンにおける「みまもり講座」等の実施協力</p>	連絡会への出席 月 1 回 計 11 回
		<p><生活支援体制整備事業における連携></p> <p>区や各地区の地域包括支援センターに配置された生活支援コーディネーターと連携し、高齢者への生活支援や介護予防等の仕組み構築に向けた会議や報告会に出席。地域の高齢者が「外出サポートボランティア」とともにふれあい粋・活サロンへ参加される際の受け入れ調整等も実施した。</p> <p>①生活支援体制整備事業連絡会 7月17日・8月19日・10月21日・12月16日・2月17日 ②尾久圏域会議 4月15日・5月22日・7月3日・8月7日・9月13日・10月16日・11月14日・12月20日 ③地域活動報告会／地域連携推進会議 ・南千住東部 2月21日 ・南千住西部 2月19日 ・荒川 12月2日 ・町屋 2月17日 ・東日暮里 12月5日 ・西日暮里 12月12日 ④地域活動報告会 ・東尾久 2月14日 ・西尾久 2月20日 ⑤地域連携推進会議 ・東西尾久 12月13日（地域連携） ⑥地域活動「担い手」交流会 7月31日 ⑦フレイル予防隊養成講座（尾久地区） 2月6日・2月27日</p>	出席した会議等 ①生活支援体制整備事業連絡会 5回 ②尾久圏域会議 8回 ③地域活動報告会／地域連携推進会議 6回 ④地域活動報告会 2回 ⑤地域連携推進会議 1回 ⑥地域活動「担い手」交流会 1回 ⑦フレイル予防隊養成講座 2回
		<p><いきいきボランティアポイント制度における連携></p> <p>町会・自治会等を基盤とするサロンでの楽器演奏や参加者の送迎、また介護予防型サロンにおけるレクリエーションや体操等のサポートなど、サロン参加者同士の支え合い活動を推進するため、当該制度を活用し、複数のサロンで住民ボランティアの受け入れを行った。</p>	ボランティア受入の実施 サロン 15か所 ※外出サポートボランティアの受入含む

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><荒川コミュニティカレッジとの連携> 荒川コミュニティカレッジのボランティア等との連携を強化し、地域を基盤として実施しているサロンに参加しにくい方でも参加しやすい場として介護予防型サロンを運営。 町屋地区に1か所新設（あおぞら健康くらぶ）。</p>	<p>関連サロン （東尾久地区） 「ドレミファ・サロン」 〈介護予防〉 「健康カフェコミカレ」 「はな＊はなクラブ」 「あおぞら健康くらぶ」</p>
		<p><健康体操の普及協力> サロンに参加する体力の低下した高齢者でも座ったまま取り組めるように、荒川ばん座位体操推進リーダー（エイジレスリーダー会）・荒川ころばん体操推進リーダー及び行政や関係機関等と連携し、区の推奨する健康体操を定期的に行うサロン会場を拡充し、健康づくりへの取り組みを進めた。</p>	<p>荒川ばん座位フェスタの共催 10月5日 荒川ばん座位体操実施サロン数11か所 荒川ころばん体操実施サロン数9か所</p>
		<p><ふれあい粋・活サロンかわら版の発行> ふれあい粋・活サロンの担い手及び関係者へ、区内のサロン実施状況とともに、サロン活動を通じた各地域の見守り・支え合い活動の状況、荒川区社会福祉協議会の活動等について周知することにより、地域における見守り・支え合いのネットワークの強化、及びサロン活動の充実を図った。</p>	<p>かわら版の発行 毎月1回 計11回 ※3月号は休刊</p>
		<p><“地域猫”ボランティアグループとの連携> 猫の多頭飼育により周辺住民とトラブルになっている飼い主や、独居高齢者等の飼い主へのサポートの仕組みを検討するため、地域猫活動に取り組むボランティアグループと連携。</p>	<p>荒川地域猫連絡会 会議・打合せ 10回</p>
		<p><“ひきこもり”当事者及び支援者との協働> 「就労支援」ということに限定せず、“ひきこもり”の方の生き方や、社会的な役割づくりをサポートするため、以下の取組みを実施。 ①「みんなでつくる仕事プロジェクト」 高齢化で作物（甲州百目柿）の収穫もままならない地方の農家を支援する「干し柿づくり」と、その取組みを通じた「ひきこもり」という社会的課題への啓発活動。 ひきこもり家族会「荒川たびだちの会」や支援センター「アゼリア」、「ボラとも」等のボランティア、そしてひきこもり当事者数名にもご協力頂いて実施。 ②ボランティアフェスト2019 分科会（2） 「ひきこもりをプラス思考で！」 いろんな困りごと（生きづらさ）を抱えた人たちが繋がりがり合い、一緒により良い方向へ向かうことが大切、という視点から、「ひきこもり」を肯定的にとらえる分科会を実施。</p>	<p>ひきこもり家族会 「荒川たびだちの会」 役員会への出席 11回 ①11月7日 干し柿づくり 24名 12月3日 干し柿パック詰め 4名 12月7日 活動周知と干し柿配布 5名 ②参加者 17名</p>
		<p><その他の主な活動> ・中間支援組織スタッフのための支援力アップ塾の企画評価委員（東京ボランティア市民活動センター） ・災害ボランティアセンター城北ブロック連携会議 ・東京ほくと医療生協支部長会議等での事例報告 ・認知症サポーターステップアップの会の講師（高齢者福祉課）</p>	<p>通年 通年 7月4日・3月19日 2月13日</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		・街なか声かけ講習会への協力 (尾久キャラバンメイト元気かい)	11月16日
	②ふれあい 粋・活(いきい き)サロンネ ットワーク事 業	地域の中で孤立しがちなひとり暮らしの高齢者、障がいのある方々、子育て中の方々等を対象に、町会・自治会、民生委員・児童委員、商店街、教育機関、NPO、ボランティア、その他の関係機関の協力を得て、茶話会等の交流の場を設けることで孤独感の解消や見守り活動につなげていくことを目的として「ふれあい粋・活サロン」を実施した。また、その運営を通して関係者間のネットワーク強化に取り組んだ。	全ふれあい粋・活サロン (延)開催回数 1,225回 (延)参加者数 30,737名 年度末サロン数 97か所
		<p><地区別(56か所)> <南千住東部地区></p> <p>1. 汐入ふれあいいいききサロン 実施会場：汐入町会会館(汐入町会事務所) 実施日：第2水曜日 13:30～14:30</p> <p>2. すみれ会 実施会場：都営南千住四丁目アパート集会室 実施日：第2木曜日 14:00～15:00</p> <p>3. おしゃべり会 実施会場：汐入町会会館 実施日：第4月曜日 14:00～15:30</p> <p>4. 石浜サロン 実施会場：石浜ふれあい館 実施日：第2金曜日 13:30～15:00</p> <p>5. サロンあいあい 実施会場：南千住二丁目アパート集会室 実施日：第3金曜日 14:00～15:00</p> <p><南千住西部地区></p> <p>6. 駅前サロン 実施会場：南千住駅前ふれあい館 実施日：第1火曜日 10:00～11:30</p> <p>7. スカハ倶楽部 実施会場：南千住スカイハイツ集会室 実施日：第3火曜日 10:30～11:30</p> <p>8. 遊和サロン 実施会場：南千住七丁目ハイツ集会室 実施日：第2木曜日 10:30～11:30 ※元年度新規開設</p> <p>9. アルスサロン 実施会場：アルス千住集会室 実施日：第4木曜日 10:30～12:00</p> <p><荒川地区></p> <p>10. 喫茶はなのき 実施会場：花の木ハイム荒川 多目的ホール 実施日：第4金曜日 13:30～14:50</p> <p>11. 喫茶やまぶき 実施会場：荒川六丁目ひろば館</p>	<p>開催回数 9回 参加者延数 382名</p> <p>開催回数 8回 参加者延数 200名</p> <p>開催回数 10回 参加者延数 395名</p> <p>開催回数 9回 参加者延数 180名</p> <p>開催回数 9回 参加者延数 204名</p> <p>開催回数 11回 参加者延数 324名</p> <p>開催回数 9回 参加者延数 296名</p> <p>開催回数 6回 参加者延数 59名</p> <p>開催回数 9回 参加者延数 83名</p> <p>開催回数 9回 参加者延数 424名</p> <p>開催回数 9回 参加者延数 280名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		実施日：第1金曜日 13:30～14:50 12. 喫茶ゆいの森 実施会場：ゆいの森あらかわ 実施日：第1火曜日 13:30～14:30	開催回数 9回 参加者延数 589名
		13. サロン西文化 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第2土曜日 13:00～14:30	開催回数 7回 参加者延数 172名
		14. 仲道サロン 実施会場：荒川七丁目仲道アパート集会室 実施日：第3土曜日 13:00～15:00	開催回数 11回 参加者延数 330名
		15. 本町会うぐいすサロン 実施会場：荒川一丁目本町会会館 実施日：第1木曜日 13:30～14:30	開催回数 8回 参加者延数 116名
		16. ほほえみサロン 実施会場：アクロスあらかわ 実施日：第3金曜日 14:00～15:15	開催回数 9回 参加者延数 323名
		17. 西文化いきいきカレークラブ 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第3土曜日 17:00～18:30	開催回数 9回 参加者延数 310名
		18. サロン虹の橋 実施会場：清水宅（大和精華 2階事務所） 実施日：第3火曜日 14:00～15:30	開催回数 10回 参加者延数 256名
		19. サロン三丁目 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：第2金曜日 14:00～15:00	開催回数 9回 参加者延数 214名
		20. さわやか出合いサロン 実施会場：三河島ひろば館 実施日：第3木曜日 14:00～15:00	開催回数 8回 参加者延数 170名
		〈 町屋地区 〉	
		21. 町屋六丁目サロン 実施会場：町屋六丁目住宅集会室 実施日：第2日曜日 13:30～14:30	開催回数 10回 参加者延数 112名
		22. サロン荒木田 実施会場：さくら館 地域交流ホール 実施日：第4水曜日 14:00～15:00	開催回数 8回 参加者延数 542名
		23. 二の仲サロン 実施会場：町屋二丁目仲町会会館 実施日：第1火曜日 10:30～11:30	開催回数 9回 参加者延数 163名
		24. 実揚ふれあいサロン 実施会場：町屋実揚町会事務所 実施日：第3木曜日 13:30～14:30	開催回数 8回 参加者延数 161名
		25. SUN SUN カフェテリア 実施会場：町屋五丁目第3アパート 実施日：不定期 11:30～13:00	開催回数 2回 参加者延数 39名
		26. おいで・おいで宝船 実施会場：町屋八丁目アパート自治会室 実施日：第4金曜日 13:30～15:00	開催回数 8回 参加者延数 133名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		〈東尾久地区〉 27. サロン首都大学 実施会場：首都大学 学生食堂 実施日：第1金曜日 14:30～15:30 28. ビューハイツいきいきサロン 実施会場：町屋ビューハイツ集会室 実施日：毎月最終土曜 13:30～14:30 ※元年度新規開設 29. プラザ尾久橋 実施会場：尾久橋町会会館 実施日：第3金曜日 14:00～15:00 30. 荒川コープカフェ 実施会場：熊まねき堂 実施日：第2木曜日 13:30～15:00 31. ドレミファ・サロン 実施会場：熊まねき堂 実施日：第4月曜日 14:00～15:00	開催回数 8回 参加者延数 496名 開催回数 5回 参加者延数 87名 開催回数 9回 参加者延数 283名 開催回数 10回 参加者延数 227名 開催回数 9回 参加者延数 199名
		〈西尾久地区〉 32. あっふる会 実施会場：あっふる館 実施日：第2木曜日 13:30～14:30 33. 尾久いきいきサロン 実施会場：尾久ふれあい館 実施日：偶数月第3火曜 13:30～15:15 34. 西尾久ふれあい館 ふれあいカフェ 実施会場：西尾久ふれあい館 実施日：第1,4火曜日 10:00～11:45 35. サロンひだまり 実施会場：サニーサイドイングリッシュカフェ 実施日：第3月曜日 14:00～15:00 36. サロン希望 実施会場：あらかわ希望の家 地下ホール 実施日：第1水曜日 10:00～11:00 37. ウルトラG☆7 実施会場：西尾久七丁目日本町会会館 実施日：第1水曜日 11:30～13:00 ※元年度新規開設 38. さくらサロン宮の前 実施会場：宮の前診療所 さくらの部屋 実施日：第3水曜日 14:00～15:00 39. カフェ倶楽部 実施会場：コスモステージ荒川遊園キッズルーム 実施日：第2金曜日 13:30～15:00	開催回数 7回 参加者延数 184名 開催回数 6回 参加者延数 311名 開催回数 21回 参加者延数 604名 開催回数 9回 参加者延数 270名 開催回数 9回 参加者延数 509名 開催回数 5回 参加者延数 127名 開催回数 9回 参加者延数 208名 開催回数 11回 参加者延数 198名
		〈東日暮里地区〉 40. 東日暮里三丁目サロン 実施会場：東日暮里三丁目日本町会事務所 実施日：第2月曜日 13:30～14:30	開催回数 16回 参加者延数 312名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		41. 四丁目なかよし会 実施会場：東日暮里四丁目町会会館 実施日：毎月20日 13:00～14:00 ※元年度新規開設	開催回数 4回 参加者延数 82名
		42. 日暮里寿サロン 実施会場：日暮里共成町会事務所 実施日：第2火曜日 13:30～15:30	開催回数 9回 参加者延数 168名
		43. うたごえパーク 実施会場：夕やけこやけふれあい館 実施日：第1土曜日 10:00～11:30	開催回数 11回 参加者延数 523名
		44. サロンかんかん森 実施会場：東日暮里一・二丁目町会会館 実施日：毎月15日前後 14:00～15:00	開催回数 7回 参加者延数 157名
		45. うえるかむ 実施会場：東日暮里ふれあい館 実施日：第3木曜日 14:00～15:00	開催回数 11回 参加者延数 321名
		46. サロン絆 実施会場：東日暮里六丁目町会会館 実施日：第2水曜日 10:30～11:30 ※元年度新規開設	開催回数 7回 参加者延数 106名
		47. 六本サロン 実施会場：東日暮里六丁目本町会会館 実施日：第4金曜日 14:00～15:00	開催回数 11回 参加者延数 272名
		〈西日暮里地区〉	
		48. 日暮里ふれあいいいききサロン 実施会場：日暮里中央町会会館 2階 実施日：不定15日 13:00～15:00	開催回数 4回 参加者延数 104名
		49. サロン冠新道 実施会場：三芳建設相談室（あらかわ文化村） 実施日：第1水、第4月曜 14:00～15:00 他	開催回数 20回 参加者延数 465名
		50. サロン三河島 実施会場：プレジア西日暮里集会室 実施日：第1木曜日 10:00～11:30	開催回数 8回 参加者延数 229名
		51. サロン子の神 実施会場：ビスィクレート集会室 実施日：第3火曜日 10:30～11:30	開催回数 7回 参加者延数 97名
		52. サロン富士見坂 実施会場：諏訪台ひろば館 2階 実施日：第1金曜日 14:00～15:00	開催回数 9回 参加者延数 97名
		53. サロン道灌山 実施会場：西日暮里五丁目町会会館 2階 実施日：第4土曜日 14:00～15:00	開催回数 8回 参加者延数 108名
		54. ラウンジクラブ 実施会場：ステーションプラザタワー 又は ガーデンタワー 実施日：第4水曜日 13:30～15:00	開催回数 8回 参加者延数 96名
		55. ひまわりカフェ 実施会場：道灌山学園教育センター 実施日：第3水曜日 13:30～14:30	開催回数 11回 参加者延数 251名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		56. 二丁目サロン 実施会場：西日暮里二丁目町会会館 実施日：第2金曜日 14:00～15:00	開催回数 8回 参加者延数 171名
		<介護予防型（11か所）> 57. すまいるたうんふれあい亭 実施会場：南千住西部ひろば館他 実施日：第4土曜、毎週日曜 12:30～15:00 他 58. 三河島くらぶ 実施会場：日本総合医療専門学校 実施日：毎週火～木曜 12:30～16:00 ⇒楽らく会（名称及び会場変更） 実施会場：荒川さつき会館 他 実施日：毎週火～木曜 12:30～16:00 59. ふらっとbサロン 実施会場：八百バレー教室 実施日：毎週水曜 10:30～12:00 60. 健康カフェ コミカレ 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：毎週水曜 10:00～11:30 61. 健康粋活 しんあい倶楽部 実施会場：信愛のぞみの郷 実施日：毎週木曜 10:00～11:30 62. アクト倶楽部 熊野前 実施会場：アクト21 実施日：毎週金曜 10:00～11:30 63. はな*はなクラブ 実施会場：夕やけこやけふれあい館 実施日：毎週水曜 13:00～14:30 64. あおい会 実施会場：汐入町会会館（汐入町会事務所） 実施日：毎週火曜 10:30～12:30 65. レーベン・フィットネスクラブ 実施会場：まちや明生苑 実施日：第1,3土曜 15:00～16:00 66. あおぞら健康くらぶ 実施会場：さくら館1階地域交流ホール 実施日：第1,3金曜 14:00～15:30 ※元年度新規開設 67. サロン第二小 実施会場：第二日暮里小学校視聴覚室 実施日：毎月1回土曜日 14:00～15:30	開催回数 40回 参加者延数 659名 開催回数 61回 参加者延数 1650名 開催回数 65回 参加者延数 1903名 開催回数 41回 参加者延数 512名 開催回数 47回 参加者延数 1084名 開催回数 33回 参加者延数 1377名 開催回数 33回 参加者延数 778名 開催回数 40回 参加者延数 689名 開催回数 36回 参加者延数 841名 開催回数 22回 参加者延数 322名 開催回数 2回 参加者延数 41名
		<テーマ別（27か所）> <区内避難者> 68. ふるさとサロン 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第4金曜日 14:00～15:30 <傾聴・交流> 69. 電話相談グループお茶のま	開催回数 9回 参加者延数 234名 開催回数 3回

大項目	小項目	事業内容	実績等
		実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：4～6月不定日 10:00～11:30	参加者延数 32名
	70.	サロン三ノ輪橋 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第2火曜日 13:30～14:30	開催回数 10回 参加者延数 136名
	71.	カフェ「結」 実施会場：日暮里市民サロン結 実施日：第3火曜日 13:30～15:30	開催回数 12回 参加者延数 86名
		〈聴覚障がい〉	
	72.	ふくろうの会 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：毎月1回不定期 13:30～15:00	開催回数 9回 参加者延数 74名
		〈介護・認知症〉	
	73.	男性介護者サロンM 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：奇数月第2金曜 13:30～15:00	開催回数 5回 参加者延数 29名
	74.	介護者交流サロン「結」 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第3土曜日 13:00～15:00	開催回数 8回 参加者延数 56名
	75.	介護者交流サロン銀の杖 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第1土曜日 13:00～15:00	開催回数 10回 参加者延数 205名
	76.	Mカフェ～南6 実施会場：南千住ふれあい館 実施日：第3火曜日 13:30～15:00	開催回数 10回 参加者延数 561名
	77.	あら茶会 実施会場：花の木ハイム荒川 会議室 実施日：第2火曜日 10:30～12:00	開催回数 22回 参加者延数 285名
		〈地域食堂〉 ※主に高齢者対象の会食会	
	78.	汐入地域食堂 実施会場：汐入町会会館(汐入町会事務所) 実施日：第4土曜日 17:00～19:00	開催回数 10回 参加者延数 424名
	79.	三ノ輪地域食堂 実施会場：都電カフェ 実施日：第1水曜日 11:30～13:00	開催回数 4回 参加者延数 155名
		※元年度新規開設	
	80.	あら！おみそしる 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：第4水曜日 10:30～12:30	開催回数 10回 参加者延数 215名
		〈多世代地域食堂〉	
	81.	地域食堂しずか 実施会場：【非公開】 実施日：第4火曜日 17:00～19:00	開催回数 2回 参加者延数 76名
		※元年度新規開設	
	82.	荒川やまぶきカレークラブ 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第3木曜日 17:00～19:00	開催回数 1回 参加者延数 43名
		※元年度新規開設	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		83. みんなの子ども食堂～縁～ 実施会場：グループリビnk縁 実施日：第2,4土曜 10:00～14:00 ※元年度新規開設	開催回数 7回 参加者延数 114名
		84. タヴェルナ～小さな食堂～ 実施会場：デイサービス千恵の輪 実施日：第2日曜日 11:00～13:00 ※元年度新規開設	開催回数 5回 参加者延数 272名
		〈だれでも〉	
		85. 水曜カフェ 実施会場：七草の会事務所 他 実施日：毎週水曜日 12:00～15:00	開催回数 0回 参加者延数 0名
		〈ひきこもり〉	
		86. 荒川たびだちの会 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：第4土曜日 13:30～16:30	開催回数 12回 参加者延数 150名
		〈不登校〉	
		87. ツナグバ・カタルバ 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 他 実施日：不定期 12:00～14:00	開催回数 8回 参加者延数 64名
		88. フリートークサロン☆Sophia 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：第1土曜日 9:00～12:00	開催回数 10回 参加者延数 25名
		〈多文化〉	
		89. 多言語パーク 実施会場：町屋ふれあい館 他 実施日：不定期 16:00～17:00	開催回数 0回 参加者延数 0名
		〈ひとり親〉	
		90. あらかわシングルマザーサロン 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第4土曜日 10:00～12:00	開催回数 9回 参加者延数 241名
		〈子ども食堂〉	
		91. 東日暮里子ども食堂 実施会場：石井邸 実施日：第2,4金曜 17:30～20:00	開催回数 21回 参加者延数 1434名
		92. ななほしこども食堂 実施会場：あらかわ虹薬局隣 実施日：第2木曜日 18:15～19:00	開催回数 8回 参加者延数 505名
		93. みやまえの家 実施会場：【非公開】 実施日：第1,3金曜 17:00～20:00	開催回数 22回 参加者延数 583名
		94. おやつ食堂・ふらっと 実施会場：八百バレー教室 実施日：第2,4日曜 13:30～16:30	開催回数 21回 参加者延数 146名
		〈子育て(3か所)〉	
		95. 子育て喫茶汐たま 実施会場：けやき通り北七番館集会室 実施日：第1火,第3金曜 14:00～16:00	開催回数 20回 参加者延数 514名
		96. サニーサイドベビーサロン	開催回数 19回

大項目	小項目	事業内容	実績等
		実施会場：サニーサイドイングリッシュカフェ 実施日：第1,3月曜日 10:40～13:30 97. 子育て交流館夢民 実施会場：みんなの実家@まちや 実施日：第2木曜日 10:30～12:00	参加者延数 261名 開催回数 8回 参加者延数 71名
		<令和元年度に終了したサロン（2か所）> 8. 遊和サロン 97. 子育て交流館夢民	8. 3月末に終了 97. 12月末に終了
	③多機能型サロンモデル事業	第三期あらかわ粋・活計画においては、ふれあい粋・活サロンにおける「住民のニーズ解決」や「生活のサポート」といったことも含めた多機能化や、毎日開催を目指す「常設化」などが求められている。令和元年度はそうした取り組みのモデルとなるサロンの区内設置に向けて情報収集を行うとともに、ふれあい粋・活サロン内で以下の取組みを計画的に実施した。 1) 消費者講座・消費者寄席（産業振興課） 2) 口腔ケア講座（高齢者福祉課） 3) 栄養講座（高齢者福祉課） 4) いきいきボランティアの受入（介護保険課） 5) 熱中症予防講座（地域包括支援センター） 6) インフルエンザ予防講座（地域包括支援センター） 7) みまもり講座（高齢者みまもりステーション） 8) 認知症サポーター養成講座（認知症地域支援推進員） 9) 防災講話（防災課・消防署） 10) 防犯講話（生活安全課・警察署） 11) ゴミの分別講座 ※新規（清掃リサイクル推進課） 12) 多文化共生に向けた講座 ※新規（文化交流推進課） 13) 社会教育サポーターによる演芸披露（生涯学習課） 14) 荒川版回想法「思い出語り」（アーカイブボランティア「思い出あらかわ」）	
	④ご近所おたがいさま講座	地域のニーズを早期に発見し、解決に結び付けていく上では、住民自身がちょっとした困りごとを周囲に伝えて助けを求めることや、町会・自治会、高年者クラブ等との連携に加え、具体的なニーズに対してピンポイントで対応できるボランティアの育成及びコーディネート等が必要であることから、住民向け講座を企画。 令和2年3月16日に「高齢者外出サポートボランティア養成講座」を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった。	【中止】
	⑤地域ネットパートナー事業	<地域ネットパートナーとの連携方法の見直し> これまで、地域住民の身近な場で、いつでも気軽に相談ができ、その課題解決のために、社協や地域包括支援センター、民生委員・児童委員、行政などにつながることのできるボランティアとの協働関係を構築してきた。 令和元年度は、区内全域に広がってきた住民ボランティアのネットワークとしての「ふれあい粋・活サロン」の機能強化を図る一環として、当該パートナーとの連携の在り方を見直し、「②ふれあい粋・活サロンネットワーク事業」に統合した。	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	⑥ 地域懇談会	<p>各地域の住民同士や関係機関等とのネットワーク強化や居場所づくり、介護予防等への意識や地域力を高めていくことを目的として懇談会を実施した。</p> <p><ふれあい粋・活サロン世話人交流会> テーマ型サロンとして社協が支援している地域家族会「荒川たびだちの会」との連携の下、中高年の「ひきこもり」という社会的な課題について、家族や当事者のおかれている実態の理解や、住民の立場でできること等について講演と情報交換を実施。参加した世話人から様々な質問が挙げられ、活発に懇談、交流が行われた。</p> <p><ふれあい粋・活（いきいき）サロン立ち上げ懇談会> ふれあい粋・活（いきいき）サロンの開設を希望する地域の住民リーダーやボランティア、関係機関職員等とともに、様々な課題に直面する住民の孤立や閉じこもりを予防するサロンの開設に向け、住民懇談会を実施。</p> <p>1) 「サロン絆」立ち上げ懇談会 2) 「ウルトラG☆7（ジーセブン）」立ち上げ懇談会 3) 「遊和サロン」立ち上げ懇談会 4) 「タヴェルナ～小さな食堂～」立ち上げ懇談会 5) 「三ノ輪地域食堂」立ち上げ懇談会 6) 「ビューハイツいきいきサロン」立ち上げ懇談会 7) 「四丁目なかよし会」立ち上げ懇談会 8) 「あおぞら健康くらぶ」立ち上げ懇談会 9) 「ディゴ」立ち上げ懇談会</p>	<p>1月29日 参加者数 92名</p> <p>実施回数 3回</p> <p>6月25日 7月9日 7月25日・8月17日 8月4日 8月8日・11月2日 8月16日 10月2日 11月25日・12月19日 3月12日</p>
	⑦ 相談事業 ふれあい相談	<p>区民にとってどこに相談に行ったらよいのかわからない問題、暮らしの中で困っていること等、電話、来所等の相談に対して、問題解決のために様々な機関、団体と連携をしながら支援をした。</p> <p>また、地域住民や関係機関等の様々な相談に対応し、関係者間の連絡調整、助言等を行った。</p>	
	⑧ 出前ふれあい相談	<p>暮らしの中で困っていること、どこに相談をしたらよいのかわからないこと等について、住民が社協職員や関係機関職員へ気軽に相談できるように、ふれあい粋・活サロンの場で、住民との顔の見える関係性を構築するとともに、呼び水となる出前講座の実施等を通して様々な「暮らしのニーズ」の掘り起こしを行った。</p> <p>また、サロン等での相談内容について、様々な機関、団体と連携をしながら支援を実施した。</p>	
2) おもちゃ図書館子育て交流サロン	① 荒川おもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>乳幼児の親子を対象に、親子で楽しく遊び交流する場を提供するとともに、情報の提供、相談、講習会などを開催し、地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に実施した。また、ベビーステーションを設け、親子での外出中の立ち寄り場として外出支援を行った。</p> <p>1. 利用者の状況 0歳児 : 972名 1歳児 : 1,105名 2歳児 : 1,378名 3歳児 : 999名</p>	<p>1. 利用者数 10,980名 (内・障がいのある子ども 利用数 253名) (他一時預かり子ども 利用数 224名) ・おもちゃの貸出件数 1,474点</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>4歳児 : 739名 5歳以上 : 839名 保護者 : 4,955名 合計 : 10,980名</p> <p>2. 開館状況 : 260日 毎週月曜日～土曜日 (祝祭日は、お休み) ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館 令和2年2月29日(土)～3月31日(火)</p> <p>3. 相談件数</p> <p>4. 子育て情報の提供 掲示板・情報ラックによる提供 「荒川おもちゃ図書館子育て交流サロンニュース」の2か月に1回発行</p> <p>5. 避難訓練を実施した。</p> <p>6. パパとママの子育て講座</p> <p>①「ベビーミュージック」10回 地域で子育てしている親子によりよい子育て支援を行えるよう知識・技術の習得を図り、親子が楽しむことを目的として実施した。 6月4日、7月23日、8月6日、9月24日、 10月1日、(1日2回)</p> <p>②「ママとベビーのヨガ講座」5回 6月18日、8月20日、9月17日、10月15日、 11月19日</p> <p>③「障がいのある子とママのための親子ヨガ」8回 地域で子育てしている障がいのある子の母親をリフレッシュ・リラックスさせ心身の健康を促進する。また、子どもとのコミュニケーションをとることで絆を深めていくことを目的に実施した。 6月19日、7月20日、8月21日、9月21日、 10月19日、11月16日、1月29日 2月8日</p> <p>7. 一時預かり</p> <p>8. おたけの郷おもちゃ図書館子育て交流サロン 荒川おもちゃ図書館子育て交流サロンの出張ひろばとして、特別養護老人ホームおたけの郷と共催で、毎週水曜日に実施した。</p> <p>9. 他講座 アロマハンドタッチングケア 6月21日、7月8日、9月18日、10月25日 11月18日、12月20日</p> <p>10. 職員研修 ①子育て交流サロン会議 ②子育てひろば職員研修 ③上級救命講習</p>	<p>・ボランティア人数 1,266名</p> <p>2. 通年(開館日数260日)</p> <p>3. 136件</p> <p>5. 火災 : 7月12日 地震 : 1月17日</p> <p>6. ①②③講座数 23回 講座参加数合計 321名 子ども 161名 大人 160名</p> <p>① ミュージック10回 子ども97名大人97名 合計194名</p> <p>② ヨガ5回 子ども51名 大人51名 合計102名</p> <p>③ 障ヨガ8回 子ども13名 大人12名 合計25名</p> <p>7. 毎週月曜日 2時間×36回 224名</p> <p>8. 利用者数 子ども 690名 大人 532名 合計 1,222名 開館 45回 ボランティア 220名</p> <p>9. アロマハンドタッチングケア 6回 子ども44名 大人43名 合計87名</p> <p>10. ① 6月 6日 1名 11月 26日 1名 ② 3回 4名 ③12月 12日 1名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
	② 汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>べるぼうと汐入商店街のテナントを利用して、汐入地区の子育て世帯を対象に、乳幼児の親子がおもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談を行った。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子の外出中の立ち寄り場として提供した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 利用者の状況 0歳児：1,266名 1歳児：1,169名 2歳児：456名 3歳児：412名 4歳児：364名 5歳児以上：286名 保護者：3,705名 合計：7,658名 開館状況：毎週火～日曜日(月曜日・祝日は休み) ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館 令和2年2月29日(土)～3月31日(火) 相談件数 一時預かり 毎週水曜日 お話し会 毎月第2土曜日 ベビーミュージック 5回 5月23日、7月11日、9月12日、12月12日 2月13日 サロン・シャレースイスミニ子育て交流サロン 汐入おもちゃ図書館子育て交流サロンの出張ひろばとして、毎週月曜日に実施 職員研修 ①ファミリーサポート協力会員養成講座 (普通救命講習含む) ②地域子育て支援機関研修 ③発達障がい講演会 	<ol style="list-style-type: none"> 利用者数 7,658名 (他一時預かり子ども216名) 通年 (開館日数245日) 88件 45回 216名 10回 子ども112名 大人97名 5回 子ども83名 大人84名 利用者数704名 子ども364名 大人340名 ボランティア36名 ① 6月12日1名 6月13日1名 ② 10月4日1名 ③ 11月22日1名
	③ おぐぎんぞおもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>おぐぎんぞ商店街の中にあることで、気軽に参加でき、多くの子育て中の親子が参加し、おもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談を行った。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子の外出中の立ち寄り場として提供した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 利用者の状況 0歳児：2,118名 1歳児：1,519名 2歳児：641名 3歳児：271名 4歳児：260名 5歳児以上：139名 保護者：4,431名 合計：9,379名 開館状況：264日 毎週月曜日～土曜日(日曜日・祝祭日はお休み) ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館 令和2年2月29日(土)～3月31日(火) 相談件数 一時預かり 毎週木曜 ふらっと 子育て交流サロン おぐぎんぞおもちゃ図書館子育て交流サロンの出張ひろばとして毎週火曜日に実施 	<ol style="list-style-type: none"> 利用者数9,379名 (他一時預かり子ども224名) 通年 (開館日数264日) 2,118件 46回 209名 利用者数 681名 子ども 342名 大人 339名 ボランティア 2名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		6. 職員研修 ①子育てサロン会議 ②東京都子育てひろば研修 ③子育て交流サロン会議 ④荒川区家庭教育学級研修 ⑤一時預かり研修（荒川・汐入）	6. ①6月 6日 1名 ②8月 28日・9月 20日 各 1名 ③11月 26日 2名 ④12月 3日 1名 ⑤10月 2日・10月 7日 10月 21日・10月 30日 11月 20日・11月 25日 2月 19日 各 1名
	④ 子育て支援ボランティア活動の推進	様々な世代のボランティアが、おもちゃ図書館子育て交流サロン等の活動に参加し、一人ひとりの違いを認め合い、安心して子育てができる地域ぐるみの子育て支援を行った。	
	子育てサポーター養成講座	若い世代のボランティア活動の促進と、若い世代に子育てのサポートの楽しさを伝えるため、《あらかわ粋・活計画（Ⅲ．若い世代が地域で活躍できるまちづくり若者ボランティア対象）》のサンタクロースプロジェクト企画に準備段階から協力した。 ①会場：汐入おもちゃ図書館 ②会場：荒川おもちゃ図書館 ③会場：おぐぎんざおもちゃ図書館	大学生等の若者ボランティア参加 12名 延べ 65名 ①12月 15日 参加親子 23組 ②12月 24日 参加親子 26組 ③12月 25日 参加親子 16組
	あら G と遊ぼう！	あら G は、地域の子育てサポーター養成講座の修了生を中心とした子育て支援グループ。おもちゃ図書館での月 1 回の活動は、子育て支援の場に入っていくいきいきシニア男性の活躍の場となっている。男性ならではの動きのある遊びを展開する中で子育て世代親子との交流を図った。	第 3 木曜日 利用者 223名 子ども 113名 大人 110名 実施回数 11回 ボランティア 59名
	おもちゃ図書館ボランティアの受入	地域の小中高生や大学生、一般のボランティア、いきいきボランティア等の受け入れをし、乳幼児や障がいのある子ども達との交流を図り、ともに育ち合う場づくりを行った。 ① ボランティア全般受け入れ ② いきいきボランティア受け入れ (区介護予防事業)	①太陽歯科衛生士専門学校、(株)ソフトクリエイティブホールディングス、日本福祉大学、武蔵野大学、大妻女子大学、じよぶ、一般人 ②登録者 : 17名 参加回数 : 463回 ボランティア参加者合計 1,266名
	おもちゃ図書館ボランティア交流会の実施	ボランティア同士の交流と情報の共有を図るために交流会を実施した。また、ボランティアの活動の質を高めるために、おもちゃ図書館ボランティア全国研修会に参加した。 ①交流会 ②おもちゃショー見学（東京ビッグサイト）	① 10月 11日・16日 23名参加 ② 6月 13日・6月 14日 2名参加

大項目	小項目	事業内容	実績等
	子育て支援ネットワーク事業	ボランティアフェスト vol.11 の第1分科会において「生まれる前から青年期まで：親子の育ちを支える～あらかわ発 インクルーシブな支えあいの子育てネットワークを～」を実施 ファシリテーター首都大学東京准教授 木村千里氏 登壇団体： 子ども村:中高生ホッとステーション、35 サポネット in 荒川、女性ネット Saya-Saya、シングルマザーサポートネットワーク、多文化共生センター、たんぽぽ助産院、凸凹の子と一緒に育つ会「ひだまり」、不登校支援ネットワーク	2月24日
	⑤キッズとベビーのわくわくフェスタの開催	あらかわ福祉まつり開催時に、3館のおもちゃ図書館子育て交流サロンが合同で、ボランティア子育て支援団体の協力を得て、子育て中の親子が楽しめるイベントを実施した。 参加団体：35 サポネット、家庭福祉員（細田保育室）	11月9日 町屋文化センター 子ども150名大人170名 合計320名
	⑥子育てサロン	商店街、民生委員・児童委員、主任児童委員、教育機関、ボランティアなどと協働でおもちゃ図書館を開館し、子育て支援をすることで、次代を担う子ども達の健やかな成長を図った。 ①子育て交流館夢民 みんなの実家@まちやで実施 ②子育て喫茶汐たま けやき通り北七番館集会所で実施 ③サニーサイドベビーサロン サニーサイドイングリッシュカフェで実施	①実施回数 8回 延べ利用者数 71名 12月終了 ②実施回数 20回 延べ利用者数 514名 ③実施回数 19回 延べ利用者数 261名
	⑦あらかわシングルマザーサロンの活動支援	シングルマザーサロンサポートネットワークと社協の協同事業で取り組むテーマ型ふれあい粋・活サロン「あらかわシングルマザーサロン」の活動の支援を行った。 ①サロン参加者の子どもの託児を「あらGメン」と一緒に受け入れ支援を行った。 ②ひとり親家庭、生活困窮な状態にある乳幼児を抱える親子に、ミルク、紙オムツ、洋服等を提供する「Baby Goods Bank」の活動への支援を行った。 おもちゃ図書館子育て交流サロンやふれあい館幼児時コーナー等を利用する保護者等に必要物品の募集収集し、支援を必要とする対象者に配布した。	
	⑧視察・マスコミ取材受け入れ	台湾児童・家庭扶助基金会視察研修グループ、千代田社協、荒川区子ども家庭支援センター、市区町村ボランティアセンター新任研修参加者、帝京科学大学、ファミリーサポートセンター、区役所 子育て支援課、全国社会福祉協議会国際部、アゼリア支援センター、あうん、おもちゃ図書館連絡会、アクセス・メアリー、株式会社コネティクル、希望の家、TV朝日、東京新聞、北豊島工業定時制高校、大原学園、沖縄社協、民生児童委員他	

大項目	小項目	事業内容	実績等
3) ひとり親家庭交流事業	ひとり親家庭夏休みレクリエーション	こどもの貧困が、大きな社会課題となっているが、とりわけひとり親家庭は、貧困な状況におかれている。日々の生活や仕事に追われ親子で楽しむ経験の機会が失われがちなひとり親家庭にレクリエーションを提供し、夏休みの一日を親子で楽しく過ごす機会をつくることを目的に実施した。また、区内で取り組む子どもの居場所、子ども食堂、シングルマザーサロン、受験生チャレンジ等の情報提供をし、参加を呼びかけることで、地域から孤立しないための支援のきっかけづくりとした。	8月25日 ホテルでランチ (東京ドームホテルリラッサ) 参加 102世帯 248名
4) 長寿慶祝の会	長寿慶祝の会	長年にわたり地域社会のために貢献してきた高齢者に対して、感謝と長寿のお祝いの気持ちを表すことを目的に、75歳以上の高齢者を招待して長寿慶祝の会を開催した。 【内容】サンパール荒川 1部：式典 2部：神山兄弟による三味線演奏 ふれあい館等：基本的には記念品の配布のみ	9月16日 サンパール荒川大ホール ふれあい館・首都大学 計13会場（記念品配布） 参加者数 7,672名 式典 2,171名 ふれあい館 5,501名
5) ひとり暮らし高齢者支援事業		ひとり暮らし高齢者等の孤独感の解消、安否の確認をするとともに、地域の高齢者や障がい者が抱えているニーズを把握することを目的に実施する。	通年
	① ふれあい電話事業	<ふれあい電話事業> ・ふれあい電話担当者 10名(5グループ) ・対象者 69名(年度末) (延)877名 ・交信完了回数 3,867件 ・交信不能回数 1,045件 <ふれあい電話担当者連絡会> 毎月1回ふれあい電話担当者連絡会を開催し、対象者の状況について情報交換とケース検討を実施した。	対象者数 69名(年度末) 新規 13件 終了 17件 毎月1回 11回 (3月中止) 荒川区社会福祉協議会
	② 対象者交流会	<対象者交流会> 日頃、電話で会話しているふれあい電話担当者と顔を合わせる機会を提供するとともに地域のボランティアや対象者と交流をした。	10月29日 サンパール荒川第2,3集会室 参加者数 36名 (対象者 13名 ふれあい電話担当 10名 ボランティア 10名 職員 3名)
	③ 傾聴ボランティア活動推進事業	<傾聴ボランティア活動推進事業> ひとり暮らしの高齢者等を訪問し、傾聴活動を通し、見守り活動を担っている傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」と連携を図り、個人宅や施設へ傾聴ボランティアを派遣し、孤独感の解消等の支援を行った。さらに、区内避難者対象の「ふるさとサロン」への派遣や、被災者宅への戸別訪問、「傾聴サロン」の実施を支援した。また、ボランティアのレベルアップを図る研修や一般市民の啓発を図る公開講座等を一緒に取り組んだ。	利用者延数 808名 活動回数 1,262件 活動者延数 2,223名 ※コロナウイルスの影響により、3月の活動は中止
	④ 熟年ボランティアスクール	高齢社会を迎えた今、温かなこころの通いあうふれあいの街づくりをめざし、シニア同士がお互いに支えあえる関係を築いていくことが重要になってきている。「傾聴」をテーマとするボランティアスクールを実施した。 テーマ：「傾聴」～こころを聴くために～	参加者延数 119名 開催回数 5回

大項目	小項目	事業内容	実績等
		講師：NPO 法人 P.L.A 傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」 日程：①6月27日 ②7月4日 ③7月11日 ④7月18日 ⑤7月25日 会場：西部ひろば館 ※修了者25名の内2名が、過去の受講生が結成した傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」に入会した。 地域の高齢者等を訪問し、毎月1回定例会（勉強・情報交換等を実施）に参加する。	
6) 世代間交流事業		ひとり暮らし高齢者や日中独居の高齢者等に、区内の小中学生が年賀状を作成し送る活動を、両者の心の交流を図ることを目的に実施した。 対象者数 75歳以上の高齢者みまもりネットワーク事業登録者4,560人	12月 作成送付数 4,700枚 協力校 23校 (小学校17校中学校5校 都立高校1校)
7) 重度障がい児者レクリエーション事業		身障手帳1～2級、愛の手帳1～3度、精神障害者保健福祉手帳1～2級の障がい者を対象にレクリエーションの機会を提供し、社会参加と交流を目的に会食会を実施した。	東京ドームホテル ①7月20日 参加者数 192名 障がいのある人 98名 付き添い 92名 職員 2名 ②7月27日 参加者数 189名 障がいのある人 98名 付き添い 89名 職員 2名
8) 地域福祉啓発事業	① 地域福祉啓発事業	≪あらかわ粋・活計画(Ⅲ.若い世代が地域で活躍できるまちづくり 若者ボランティア対象)の企画実施≫ 地域活動に自らかかわりたいという若者を発掘するため、若者が興味を持ちそうな「楽しそう」「手軽さ」「子ども対象」3つのキーワードに合う「参加型」と「参画型」のボランティアを実施。 【参加型】 ・6月8日はっぴーもーる熊の前「みちあそび」 ・9月7日ジョイフル三ノ輪縁日大会 【参画型】 若いボランティア自身が企画し、ボランティアを行うプロジェクトを立ち上げクリスマスイベントを企画実施(サンタクロースプロジェクト)。プロジェクトには若者ボランティア12名が参加。 12月15日参加親子23組 会場：汐入おもちゃ図書館 12月24日参加親子26組 会場：荒川おもちゃ図書館 12月25日参加親子16組 会場：おぐざんざおもちゃ図書館	大学生等の若者ボランティア参加数 参加型 22名 参画型 (サンタクロースプロジェクト) 12名 延べ65名
	② ユニバーサルウォーク～峡田ふれあい街歩き	峡田小学校から峡田ふれあい館までの小地域を中心に子どもから高齢者、障がいのある方々が防災訓練や災害時に役立つものを探しながら一緒に街歩きを行うことで、様々な立場の住民同士の交流の機会をつくり、ともに生きることの大切さや災害時の助け合いの必要性等についての意識啓発を図った。	実施日：5月25日 コース 峡田小学校～生涯学習センター・荒川三丁目公園～峡田ふれあい館 参加者 105名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		あらかわボランティアネットワークや荒川やさしい街づくりの会に加え、小学生や保護者など若い世代が参加できるように、にこにこすくーるや学童クラブとも新たな協働関係を構築した。	
	③ 福祉教育の推進「心のバリアフリー教室」	<p>ボランティア活動への取り組み・福祉教育を行う学校・各団体等を対象に相談支援、情報の提供、授業への講師派遣を行うなど、アクロスあらかわと連携し、区内当事者団体およびボランティアの協力で実施した。例年依頼のある協力者と関係性のとれた学校は社協を通さず直接協力者（当事者団体等）に依頼をする傾向がみられた。また、幼稚園からの新規の依頼や数年ぶりに実施した小学校が増加した。</p> <p>4月25日 校長会 心のバリアフリー教室周知</p> <p>①5月15日 愛知県立犬山市犬山中学校（車いす体験、街歩き） 3年 8名</p> <p>②9月7日 第二瑞光小学校（立位テニス） 全学年、保護者 205名</p> <p>③9月18日 荒川工業高校（空飛ぶ車いす） 全6回 3年 14名</p> <p>④9月19日 第二峡田小学校（車いす体験） 4年 46名</p> <p>⑤9月20日 第二峡田小学校（手話体験） 4年 46名</p> <p>⑥9月24日 第二峡田小学校（アイマスク体験） 4年 46名</p> <p>⑦10月17日 第二峡田小学校（肢体不自由者との交流） 4年 46名</p> <p>⑧10月23日 瑞光小学校（視覚障がい者との交流） 4年 89名</p> <p>⑨10月25日 瑞光小学校（聴覚障がい者との交流） 4年 89名</p> <p>⑩11月6日 瑞光小学校（肢体不自由者との交流） 4年 89名</p> <p>⑪11月20日 峡田小学校（手話体験、点字体験） 4年 62名</p> <p>⑫11月28日 第七中学校（講話、点字体験、車いす体験） 2年 75名</p> <p>⑬12月10日 第三峡田小学校（点字体験） 3, 4年 26名、15名</p> <p>⑭1月7日 西尾久ふれあい館・サロン（多文化共生） サロン参加者、ふれあい館児童 33名</p> <p>⑮1月17日 尾久幼稚園（手話体験） 3歳・4歳児 15名・18名</p> <p>⑯1月27日 第九峡田小学校（アクロス施設見学） 5年 36名</p> <p>⑰2月4日 尾久幼稚園（手話体験） 5歳児 19名</p> <p>⑱2月12日 尾久宮前小学校（知的障がい者との交流）</p>	<p>通年 幼稚園・小中高校 28回 *④荒川工業高校 が8回実施</p> <p>社会人・事業所 21回</p> <p>小中学生と社会人 (延)参加人数 2,193名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>4年 57名 ⑲2月14日 汐入小学校（視覚障がい者理解） 3年 112名 ⑳2月18日 尾久第二幼稚園（車いす体験） 年中・年長 15名・18名 ㉑2月20日 汐入小学校（車いす体験） 3年 112名</p> <p>★社会人向け ①～⑩いきいきボランティア 4月～2月（全10回） 会場：荒川区会議室 65歳以上希望者「ボランティアの心得」 ⑪5月9日 三菱東京UFJ銀行新入社員 58名 ⑫6月13日、27日、7月11日 株式会社ソフトクリエイティブホールディング 新任職員研修 11名 ⑬6月30日 アゼリアボランティア講座 8名 ⑭7月30日 関東ブロック都区市町村社協職員合同研究協議会「企業職員と共に豊かな地域社会を創ろう！」 講話 300名 ⑮9月25日 新座市民生・児童委員協議会障がい者福祉部会 アクロス見学 28名 ⑯10月20日 さつきまつり 車いす体験 ⑰10月23日 荒川コミュニティカレッジ 講話 20名 ⑱1月29日 茨城県稲敷市江戸崎地区民生委員・児童委員協議会 講話 36名 ㉒1月30日 リバーサイドロータリークラブ定例会 講話 25名</p> <p>★その他 6月3日 協力者勉強会 20名 心のバリアフリー教室に協力いただいている団体や当事者団体を対象に福祉教育推進のための勉強会を実施</p>	
9) 地域住民協働・支え合い事業	① ふれあい協力店事業の推進	<p>商店街、飲食店、理容美容店などに、地域福祉活動の担い手として協力いただけるお店を「ふれあい協力店」として登録し、福祉情報の提供、見守り活動、相談の窓口、たんぼぼ募金箱などの活動を進めることで、福祉の街づくりを図った。</p>	ふれあい協力店登録店 111店
	② 地域行事支援事業	<p>○様々な団体等が実施する行事への企画、参加、コーディネート支援を行い、地域福祉活動の啓発を行った。</p> <p>① 第33回川の手荒川まつり（都立汐入公園） ② #me too フェスティバル（日暮里南公園） ③ ジョイフル三ノ輪縁日大会（ジョイフル三ノ輪） ④ 心身障害児者福祉連合会大運動会（第一中学校） ⑤ 介護フェア`19（アクロスあらかわ） ⑥ さつき会館まつり ⑦ ADEKA ミュージックサロン（ADEKA 本社） ⑧ 延命寺縁日大会（中止） ⑨ ひと・もの・くらし～あらかわ再発見 2018～ 東日暮里1丁目公園</p>	<p>① 4月29日 ② 6月16日 ③ 9月7日 ④ 9月29日 ⑤ 10月18、19日 ⑥ 10月20日 ⑦ 10月26日 ⑧ 中止 ⑨ 11月30日</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>○東京荒川ライオンズクラブと共催で障がい者福祉の推進を図った。</p> <p>①ライオンズ教養講座 全7回 アクロスあらかわ ②「福祉レクリエーション」 生涯学習センター ③「思い出のクリスマス会」 ホテルラングウッド ④「思い出の成人式」 サンパールあらかわ末広の間 ⑤荒川区・北区合同5クラブ主催 「福祉ボウリング大会」会場：王子サンスクエアボウル</p>	<p>① 9月～3月 7回 ② 10月20日 ③ 12月9日 ④ 2月16日 ⑤ 中止</p>
	③地域ネットワーク事業	<p>○あらかわ子ども応援ネットワーク 荒川区内で活動する子どもの居場所、子ども食堂、シングルマザーサポートネットワーク、フードバンクと荒川区子育て支援課、子ども家庭支援センター、教育委員会、清掃リサイクル課などの行政、荒川社会福祉士会と社協ボランティアセンターで「あらかわ子ども応援ネットワーク」の推進を図った。</p> <p>住民と行政が協働で取り組むことにより、支援を必要とする子どもたちの支援につながると共に、広く住民、企業等の物資の受け入れ配布調整、ボランティアの受け入れ調整など行い、地域全体で孤立した子どもや親をつくらぬコミュニティづくりに取り組んだ。</p> <p>①ネットワーク会議の実施 ②支援物資のコーディネート ③ボランティアのコーディネート ④ウェブページによる発信・受信 ⑤ボランティア説明会 ⑥子ども食堂・居場所情報交換会 ⑦地域イベントの共催・参加 ⑧活動の立ち上げ支援</p> <p>○南千住つながり隊 イトーヨーカドー食品館三ノ輪店、南千住東部・西部包括支援センター・高齢者みまもりステーション、南千住警察署、荒川消防署、障がい者施設、社会福祉協議会が連携し、気軽に相談でき連動して動けるしくみを構築し、誰もが困りごとを受けとめられ、支え合える安心して暮らせる街づくりをめざし定例会議と参加団体によるイベントを実施。イベントはイトーヨーカドー食品館三ノ輪店前で開催した。</p> <p>また、ジョイフル三ノ輪商店街にて、店舗を戸別訪問し南千住つながり隊の広報を行った。</p>	<p>①区役所会議室 ・4月 15日 ・7月 8日 ・10月 21日 ・1月 20日 ②～④ 通年 ⑤ボランティアセンター 毎月 第4月曜日 ⑦4月29日 ・川の手あらかわまつり ・フードバンク田植え ・稲刈り ・ひと・もの・くらしあらかわ再発見 ・コミカレ文化祭 ・子コミュニティフェスタ ⑧通年</p> <p>会議 10回 商店街周知活動 10月上旬 94店舗 イベント 5月13日 交通安全運動 6月3日 Mカフェ～あおぞら 7月9日 熱中症啓発 9月19日 交通安全運動 9月26日 荒川マルシェ 10月17日 生活安全課 11月5日 火災フェア 12月2日 【雨天で中止】</p>
10) 荒川福祉まつり	第34回あらかわ福祉まつり	<p>「出会いのある街づくり、ふれあいのある街づくり、支え合いの街づくり」を推進するために多くの人・団体・機関が集い、「誰もが安心して暮らし続けられる街」を実現することを目的に開催をした。</p> <p>【内容】公募による出展、ミニキッズとベビーわくわくフェスタ、富くじ、福祉バザー、模擬店、スタンプラリー</p> <p>主催：荒川区社会福祉協議会</p>	<p>11月9日 会場 ムーブ町屋と町屋駅前周辺、町屋文化センター 参加者数 約3,000名 ボランティア 94名 参加団体数 43団体 協賛団体 7団体</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>後援：荒川区・荒川区町会連合会・荒川区民生委員・児童委員協議会・荒川区高齢者クラブ連合会・荒川区心身障害児者福祉連合会</p> <p>協賛：荒川区介護サービス事業者連絡協議会・荒川区商店街連合会・荒川区自転車商小売組合連合会・東京広域勤労者サービスセンター・荒川区芸術文化振興財団・東京都公衆浴場業生活衛生同業組合荒川支部・イトーヨーカドー三ノ輪店</p>	
11) 福祉のしごと面接・相談会		<p>荒川区、東京都福祉人材センター(東京都社会福祉協議会)、ハローワーク足立、荒川区介護サービス事業者連絡協議会と連携を図り、福祉の仕事を求める方のニーズと福祉に関わる求人を行う区内事業所の橋渡しの機会を設け、就労ならびに人材確保の支援を行った。</p>	<p>12月5日 日暮里サニーホール 参加事業者数 28事業所 ※参加申し込み事業者数 28事業所 ・参加者 63名 ・採用者 4名</p>
12) その他の地域福祉事業	①ハンディキャブ・あやとり号貸出し事業	<p>日常生活において支障がある歩行困難な障がい者(児)等にスロープ付車両の貸出しと運転ボランティアの派遣をし、福祉の向上と、社会参加をすすめることを目的に実施した。</p>	<p>通年 貸出延件数 124件 走行延距離 7,492km</p>
	②車両(ひらりちゃん号)の貸出し事業	<p>車両(車両愛称：ひらりちゃん号)を活用し、区民等からの寄付物品等の受け取り、また、寄付を受けた物品等を必要とする人々や福祉団体・施設等に届けて活用を図り、活動の推進をした。また、障がい者福祉施設等に貸し出しをし、作業や日常活動の支援を行った。</p>	<p>通年 貸出延件数 11件 走行延距離 539</p>
	③車椅子貸出事業	<p>歩行することが困難な方に、車椅子を貸出して、社会参加を促した。誰もが利用しやすいよう、社協指定管理施設等において貸出した。</p>	<p>新規貸出台数 434台 前年度保有数 234台 今年度保有数 238台 寄贈・購入数 4台 破棄数 0台 団体貸出 3回、5台</p>
	④小地域車椅子貸出モデル事業	<p>ふれあい粋・活サロンを実施している町会・自治会等に車椅子貸出を依頼し、区民に貸し出しをした。ただし車椅子の在庫に限りがあるので、モデル地区を作り7か所で実施した。</p>	<p>①荒川1丁目西文化町会会館 ②べるぼうと汐入 ③西日暮里地域包括支援センター ④町屋在宅高齢者通所サービスセンター ⑤東日暮里サービスセンター ⑥東尾久地域包括支援センター ⑦養護老人ホーム千寿苑</p>
	⑤当事者団体・民間施設等への支援事業	<p>・介護者団体の活動の推進テーマ別サロンを実施すると共に会場の貸出や情報提供などの支援を行った。 ・ひきこもりの状況にある家族が交流・情報交換ができる場づくりと啓発のための講座の実施への支援を行った。</p>	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>・支援民間施設・NPO・ボランティア団体等へ、ボランティアの派遣、助成金申請などの相談支援を行った。 <あらかわモデル創造事業の支援> 区内障がい者作業所が集まり、所員の賃金アップを目指し、より質の高い自主製品づくりをするために、専門家の協力を得て「あらかわモデル創造プロジェクト」の取り組みによる支援とアトミジャパン福祉助成を行った。</p>	
	⑥リサイクル事業	<p>区より再生可能な放置自転車を無償で譲り受け、民間の障がい者施設並びに荒川区自転車商小売組合連合会が協働して点検整備等の作業を行い、販売をした。 協力施設：ワークハウス荒川・荒川ひまわり作業所 作業所ボンエルフ・あさがお福祉作業所</p>	<p>販売台数 毎月 40 台 <年間台数>480 台</p>
	⑦介護フェア 2019 の共催	<p>バリアフリー用具の展示を通じ、障がい者の自立生活の質を高めることを目的に実施。 主催：荒川区介護サービス事業者連絡協議会 荒川区社会福祉協議会</p>	<p>実施日 10月18・19日 一般来場者 延 431名 協力者 延 234名</p>
	⑧フードバンク DAY の実施	<p>あらかわ福祉まつりにおいてフードバンク DAY を実施し、家庭に眠る食材を集めた。その他、日々フードドライブ活動として区民の方々に食材をボランティアセンターにお持ちいただいた。これらにより、子ども食堂や生活困窮者の支援を行った。</p>	
13) 区内避難者孤立化防止事業		<p>東日本大震災により荒川区内に避難している被災者が、孤立化を防ぎ、早期の相談に応じられるようにつながりづくりを行い、安心して避難生活ができるように、行政、ふれあいポリス、様々なボランティア団体等との連携を図り、支援活動を行った。さらに、広域避難者ミーティングに参加し、他地区に避難している方々や支援団体との交流、情報交換を図った。 ①コーディネーターによる戸別訪問の実施 ②避難者交流会の開催～ミニサロンを毎月実施、ホテルラングウッドからの招待ディナーへの参加2回 ③住宅、介護、健康等の相談支援 ④各種情報の提供 ⑤地域啓発事業 ⑥ボランティア等の派遣 ⑦支援物資の配布 ⑧広域避難者交流会に参加</p>	
	戸別訪問及び同行支援	<p>コーディネーターが、区内避難者宅へ自宅訪問（高齢者宅）や電話訪問（若い世代）をして生活状況や困りごと等の聞き取りを行った。また、交流会等に、同行支援を行った。</p>	
	サロンの設置	<p>平成 30 年度より会場を荒川区社会福祉協議会へ移し、新たに「ふるさとサロン」と名称を変更して実施した。穏やかな時間を過ごしていただくために、傾聴ボランティア、ヘアカットの理容ボランティア、ふれあいポリスからの防犯の話、笑いヨガ、ばん座位体操やトリオ演奏等を実施した。 <会 場：荒川区社会福祉協議会></p>	<p>【全 12 回実施】 ①4月26日 ②5月24日 ③6月28日 (ヴァイオリン&ギター演奏) ④7月26日</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
			⑤9月27日 ⑥10月25日 ⑦11月22日 ⑧12月20日 クリスマス会（グリーンパークトリオ演奏） ⑨1月24日 新年会 ※全9回実施 2月以降コロナウイルス感染拡大防止のためサロンは中止
	相談事業	コーディネーターが週一回定期的に戸別訪問、メール、電話の暮らし、介護、住宅、保育、就労等の相談を受け相談解決のために関係機関と連携して対応をした。	
	情報提供事業	毎月、次回サロンのお知らせ、社協からのお知らせを発行(発送)し行政・支援団体等からの情報をはじめ、区内事業所、団体、企業による避難者のための支援活動事業の案内など避難者にとって役立つ情報を提供した。	毎月
	啓発事業	◇毎月1回広域避難者支援連絡会への参加 他地区の避難者、支援者との交流を図った。 連絡会主催のミーティングへの参加 11月7日 広域避難者深秋交流会 (清澄庭園大正記念館) 1月14日 避難者支援ミーティング in 関東 (全水道会館) ◇東京都避難者の孤立化防止事業地区連絡会への参加 8月21日 研修会(家の光会館) 1月30日 勉強会 放射線の基礎知識 ◇日暮里ホテル・ラングウッド避難者ご招待への参加 (子育て世代の交流の場) 8月7日 サマーフェスタ 12月25日 クリスマスパーティ2019	
14) 震災被災地支援事業		○10月台風19号災害被災地への支援のための街頭募金の実施(区内中学生、ボランティア、社協職員など)	(1) 10月21日 午後3時半～午後5時 ジョイフル三ノ輪 (2) 10月21日 午後5時～午後6時半 南千住駅周辺 (3) 10月23日 午後5時～午後6時半 町屋駅前周辺 (4) 10月24日 午後5時～午後6時半 熊野前周辺 (5) 10月24日 午後5時～午後6時半 のべ135人/832,242円

大項目	小項目	事業内容	実績等
15) 災害支援事業		荒川区、及び、他地域において、自然発生した際に、速やかに支援を行えるように準備をした。	※ボランティア活動推進事業 13) 災害ボランティアセンター事業参照
16) 法外援護事業	法外援護事業	緊急援護品支給規定により、災害・病気・その他の不幸な事態に遭遇した要保護世帯に一時的に緊急援護を実施した。	314 件
17) その他		<職員研修> ①民間相談機関連絡協議会 ②記念講演「社会的孤立に対する伴走支援とは」 ③ひきこもり家族会ネットワーク記念事業講演会 ④労働基準法に関する基礎研修会 ⑤食を通じた多世代の地域参加と健康づくりへの参加について ⑥人権問題研修会「LGBT と職場における課題」等	① 7月 13日 1名 ② 9月 29日 2名 ③11月 12日 1名 ④12月 11日 1名 ⑤ 2月 6日 1名

3. ボランティア活動推進事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
1) ボランティアセンター事業		荒川区区内における幅広いボランティア・市民活動、地域活動の拡充推進を図り誰もが安心して暮らせる街づくりを目指して、様々な立場で活動をする方々、団体の情報交換、連携、協働の場をつくる中間支援機関としての役割を果たす。地域の多くの方にボランティア活動に参加いただけるよう、個人・ボランティアグループ・NPO等への情報提供と支援を行う。ボランティアを必要とする方々への支援を行う。これらにより地域福祉活動の推進を図った。	通年
	① ボランティア紹介コーディネーター	ボランティアをしたいと希望する方々に、ボランティア活動の紹介、相談並びにボランティア保険の加入手続を行った。	ボランティア 希望相談 1,558件 学校ボランティア 相談 28件 活動上の相談 288件
	② ボランティア募集のコーディネーター	ボランティアをしたいと希望する方、必要とする方、施設・団体等とボランティアしてくださる方のコーディネーターをした。	ボランティア 募集相談 173件 コーディネーター件数 2,925件 連絡調整回数 6,908件
	③ 収集ボランティアの活動支援	身近なボランティア活動として、以下の収集ボランティア活動を支援した。①使用済切手、②書き損じはがき、③ペットボトルキャップ、④入れ歯（金属使用）、⑤本・CDなど	
2) ボランティア活動サロンの運営事業		ボランティア活動についての情報提供、機器貸し出し、部屋の貸し出しを、活動の促進、ボランティア同士の交流を目的に実施した。 ★機器の貸出内容： 活動室・パソコン・印刷機（リソグラフ、オルフィス）・紙折り機・拡大機・帳合機、プロジェクター・スクリーン・ラミネーター・福祉教育用器材・図書・ビデオ等の貸し出しをした。 ★ボランティアひろばの貸し出しをした。	通年 ・活動サロン 貸出利用回数 222件 ・リソグラフ印刷機 53件 (総数 250,692枚) ・オルフィス印刷機 92件 (総数 22,003枚) ・大型拡大コピー 69件 ・プロジェクター 1件 ・アイマスク 1件 ・高齢者擬似体験 キット 14件 ・体験用車椅子 5件 ・ラミネートフィルム 53枚 ・Vジャンパー、ビブス 0件 ・サンタ衣裳 1件他 ・Vひろば 20件

大項目	小項目	事業内容	実績等
3) ボランティア保険加入事業		ボランティア活動の環境整備をするために、ボランティア保険の加入手続きを行った。また、連絡先等の情報を提供されたボランティア、ボランティアグループには、ボランティア保険の掛金の助成をした。 (助成@150×2,000名まで)	ボランティア 保険加入者 総数 4,108名 内補助対象者数 1,327名
4) ボランティアパートナー事業 (荒川VC)		新たに運営委員会を設置することを目指し、解散をした。	
5) あらかわ地域活動サロンふらっと・フラットの運営		地域の団塊世代の方々の力を活かし、地域デビューができるよう、ボランティアなど地域活動に関する情報提供や相談を行い、自由に利用できるオープンスペースを提供した。また、地域活動の活性化を図るため、地域の方々と一緒に、社会福祉という分野だけではなく、環境、国際、文化、スポーツなど、幅広いプログラムを行った。	
	① 交流サロン事業	地域で活動する方々へ、交流、作業、打合せ、休憩などのための場の提供を行った。また、チラシやインターネット閲覧用PCを設置し情報提供を行い、ボランティアなど地域活動に関する相談を受け付けた。	年間利用者 (延) 4,988名
	② ふらっとパートナー事業	ふらっとパートナーとの運営会議を月1回開催し、運営方針や講座の企画などを行った。	4月9日、5月14日、 6月11日、7月9日、 8月20日、9月10日、 10月8日、11月12日、 12月10日、1月14日、 2月18日(延) 35名参加
	③ 地域活動入門講座(ふらっと講座)	団塊世代を中心としたボランティアなど地域活動に関心のある方を対象に、地域への理解を深めると共に、自分たちにできる地域活動を具体的に考えるため、区内外の取り組みを紹介する講座を実施した。	4月18日「国際ボラしましょ!『絵本を届ける運動』を体験してみよう」 11月6日「外国語が話せなくても大丈夫!災害の時も『やさしい日本語』で伝える」 1月16日「国籍も発達も世代も『iroToriDori』な居場所!一緒にワクワクしませんか」(延) 61名参加
	④ ユニーク・アイ	ユニークな生き方をしている方をゲストに迎えてお話を伺い、地域で豊かな生活を送るための参考として頂く講座を実施した。	5月23日新井茂さん 7月18日水野ちひろさん 9月21日Special 立位テニス 12月12日魏然さん (延) 86名参加
	⑤ ふらっとワークショップ	いきいきと暮らすため、地域住民同士が顔の見える関係をつくり、学び合い、交流を行う講座を実施した。	6月20日「みんなでつくってミルクで低塩和食!」 10月3日「お花屋さん と街の話をしながらフラ

大項目	小項目	事業内容	実績等
			ワーアレンジ」 2月20日「大人のための絵本よみ聞かせ」(延)51名参加
	⑥ふらっと交流会	講座や自主講座の講師や参加者、交流スペース利用者など、あらかわ地域活動サロンふらっと、フラットに関わる方が一堂に会し、各々の活動について情報交換や交流を行う会を企画。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。	アクロスあらかわ多目的ホール 3月10日(中止)
	⑦共同企画講座	ボランティアセンター主催の「サマーボランティアスクール」や地域の団体と共同して企画した講座を実施した。	8月1日サマーボランティアスクール「災害時に役立つペットボトルランタンのつくりかた」(延)24名参加
	⑧ボランティア自主講座支援	ボランティア講師として地域の方々が主催する講座のスペース提供や告知支援を行った。	22講座(フラット英会話、アクセサリーdeカフェ、英語ソング&チャットの会、指笛・草笛教室、ボールペン字教室、ウクレレでドレミファ〜を楽しむ、おりがみ、ベーゴマ&フォークギター教室、音読を楽しむ、はじめての複音ハーモニカ、ソラシド教室、いけ花(龍生派)、折り紙、フラワーアレンジメント、音読源氏物語、絵手紙、大正琴、押花、ヨガ教室、和紙ちぎり絵体験、大人のための絵本の読み聞かせ、さわる絵本づくり) (延)224回開催 (延)1,433名参加
6) ボランティア情報の提供		ボランティア活動への関心を高め、地域福祉活動への参加を呼びかけるために、情報誌、社協だより、情報ラック、ウェブサイト等を通して様々なボランティア・福祉情報の提供を行った。	
	①「あらんてあ」の発行	荒川区内外のボランティア活動に関する情報を掲載し、ボランティアの協力を得て、広く区民に情報提供をしボランティア活動の推進を図った。 (毎月1回発行・区補助事業)	毎月1回(年12回) 月刊発行部数 各4,800部 (A4版2色10ページ) 配布先810箇所
	②「こどもあらんてあ」の発行	小学生の子ども達を対象に、ボランティア活動に関する情報を提供し、ボランティア体験の機会を提供した。 (季刊4回発行)	季刊4回 各9,584部 配布先56箇所

大項目	小項目	事業内容	実績等
	③メール・FAXによるボランティア募集情報の提供	連絡先を提供いただいたボランティアに対し、随時FAX、メール等でボランティア募集情報を個人に届く形で送り、活動へのモチベーションを持続させ、活動参加の促進を促した。	通年
7) ネットワークづくり		地域で様々なボランティア活動をしている人、グループ、NPO法人、ボランティアを受け入れている高齢者施設・障がい者施設・障がい者団体等の当事者団体が出会い、交流を促進するよう、ボランティアフェスト等イベントの実施や適宜コーディネートを行った。	通年
	ボランティア受入施設・団体連絡会&施設職員等のためのボランティア受け入れ講座	<施設・団体・NPO職員のためのボランティア受け入れ研修会> (城北ブロック共催事業) 「こんな時どうしてる？聞いてみました担当者の声」	6月5日 13時30分～15時30分 会場：北とびあ7階 第1研修室 参加人数 48名 講師：筒井のり子さん 龍谷大学社会学部教授
8) ボランティア・フェスト vol.11		みんなちがって ONE TEAM (ワンチーム) 基調講演 町永俊雄さん「自分らしく」を作るための地域力～私たちの共生社会へ～ 第1分科会 生まれる前から青年期まで：親子の育ちを支える ～あらかわ発 インクルーシブな支えあいの子育てネットワークを～ 第2分科会 「ひきこもり」をプラス思考で！ ～地方の農家とつながる「干し柿づくり」の取り組みから～ 第3分科会 猫好き集まれ！ -荒川区地域猫ボランティアからの発信- 第4分科会 1964年東京パラリンピック記録映画を観て 第5分科会 「みんなが笑顔になれる空間づくり！-誰でもできる多世代交流-」	2月24日 13時～17時45分 会場 サンパール荒川 小ホール、4階・5階 集会室 参加者 96名 講師 町永俊雄さん 福祉ジャーナリスト 共催・あらかわ子ども応援ネットワーク、あらかわボランティアネットワーク、荒川たびだちの会、荒川区社会福祉協議会
9) ボランティア活動推進事業		地域のニーズやボランティア団体、NPOなどの登録団体や個人登録者などの声を反映し、タイムリーに様々な事業の実施や備品の貸し出しを実施した。	
10) ボランティア講座	①入門講座&出前講座	ボランティア活動を初めて行う方を対象に、ボランティア活動の心得、活動の情報を提供し活動への参加を促進する入門講座を行った。また、「いきいきボランティアポイント」の協力をした。(区補助事業) 学校、企業、町会・自治会、ひろば館など集団での受講希望者を対象に、個々の団体のニーズに応じた内容で、職員が出向いて講座を実施した。	28回 1,563名 (いきいきボランティアポイント活動登録会含む)

大項目	小項目	事業内容	実績等
	②企業社会 貢献支援	企業からのニーズに合わせ、区内の施設・団体の協力のもと、ボランティア・地域活動の体験プログラムの創設と参加を促進した。	①三菱UFJ銀行 新入社員研修(区内12施設58名) ②株式会社 ADEKA 開催 (障がい者対象コンサート10月26日60名招待) ③株式会社エヌディック (職域歳末募金など) ④その他多数
11) サマーボランティア スクール 2019		ボランティア活動を体験することにより、自分たちの暮らしている地域に対する関心を深め、積極的に社会参加していくことの意義を知るとともに、ボランティア活動の中での様々な人々との出会いや体験を通して“共に生きる”ことの大切さを学ぶ機会とする。 期間：7月22日～8月31日 受入プログラム ◆小学生 高齢者分野 ～プログラム数～9 児童分野 ～プログラム数～23 障がい者分野～プログラム数～22 その他分野 ～プログラム数～5 のべ参加者数 491名 ◆中学生～社会人 高齢者分野 ～プログラム数～12 児童分野 ～プログラム数～43 障がい者分野～プログラム数～28 その他分野 ～プログラム数～10 のべ参加者数 316名	説明会7月6日、7月7日 <小学生> 男性 40名 女子 97名 合計 137名 <中学校> 男子 18名 女子 38名 合計 56名 <高校生> 男子 5名 女子 66名 合計 71名 <専門校生>女子 1名 <短大生>合計 0名 <大学生> 男性 0名 女性 6名 合計 6名 <社会人> 男性 3名 女性 2名 合計 5名 中学生以上総数 139名 全総数・・・ 276名
		親子 DE ボランティア講座 (バリアフリー料理教室) アクロスあらかわとの共催で、バリアフリー体験をして、障がい者の方々とお菓子づくりを通して交流する。	8月3日 会場/アクロスあらかわ 参加者9組親子18名 講師/西川正美さんほか
12) 福祉教材 の貸出		福祉教材の充実と貸出 福祉教育で活用するため体験機器・資材などを学校、団体等に貸し出しをした。	2) ボランティア活動 サロンの運営参照※
13) 災害ボランティア センター事業	城北ブロック 協働事業	城北ブロック(荒川区・台東区・北区・文京区)の災害ボランティアセンター災害時相互協力協定に基づき、4区のボランティア、NPO、NGOなどとの連携を図ることを目的に城北ブロック共催 「こども防災」～つながることで強くなる～を開催した。	2月2日 北とびあ 14階スカイ ホール 参加者数 42名 ・ファシリテーター 瀬山紀子さん(女性防災 ネットワーク東京) ・報告 伊藤仟佐子さん (せんだいファミリーサ ポート・ネットワーク) 小林由枝さん(よりみち ステーション)

大項目	小項目	事業内容	実績等
	災害ボランティアセンター	<p>(1)9月台風15号災害による災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員派遣協力</p> <p>(2)11月台風19号災害による災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員派遣協力</p>	<p>千葉県鋸南町災害ボランティアセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月26日～30日 ・10月5日～9日 ・10月15日～18日 <p>各クール1名 合計3名</p> <p>栃木県佐野市災害ボランティアセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月11日～14日 ・11月17日～20日 ・12月4日～8日 <p>各クール1名 合計3名</p>

4. 在宅福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
在宅福祉サービス事業	にこにこサポート事業 (住民参加型有償家事援助)	高齢者や障がい者、ひとり親家庭の方、病気やけがで入院中の方、産前産後で体調不良の方等に対して在宅福祉を支援する各種のサポートを会員制で実施した。 (※H26年度から利用会員と社協の個人特別会員以上とを連動)	通年 利用会員 457名 協力会員 324名 (令和2年3月末時点)
		<生活サポート> 掃除、洗濯、買物、食事の支度、代読、代筆等	10,304件 12,810.0時間
		<介護・見守りサポート> 外出の介助、入浴介助、清拭、食事の介助、トイレ介助、車いす介助等	2,175件 3,887.0時間
		<健康文化サポート> 囲碁・将棋・トランプなど趣味の相手、映画や食事等趣味活動の付添等	61件 148.0時間
		<留守宅サポート> 入退院時の必要な物のお届け、留守中の自宅の掃除等	0件 0時間
		<宅配夕食サービス> 栄養バランスがとれた温かい食事を、利用会員の自宅まで委託した業者が見守りを兼ねて配達	3,478食
		<ちょこっとサポート> 電球の交換など簡易なサポート ※本サポートのみ会員登録不要 年4回まで使用可	25件
		<機関紙「にこにこ」の発行> 図書館等で機関紙を見た方が協力会員になる等、事業推進に繋がった。配付先、部数を見直した。 発行日及び発行部数 ①NO.77 5月15日 1,361部 ②NO.78 8月15日 1,390部 ③NO.79 11月15日 1,403部 ④NO.80 2月15日 1,434部	4回発行
	研修及び人材育成事業	にこにこサポート事業における人材確保、サービスの質向上、地域介護力の向上等を目的として、各種の研修や人材育成事業を行った。支援に必要な基本的な知識や技術の研修を実施した。	
	(1)会員講習会 サポートに必要な基本的知識・技術等の研修を実施 ①「身近にひそむ火災の危険～お掃除で守ろう！わが家の安全～」 講師：荒川消防署警防課住宅防火対策担当係長 消防司令 石川真智子氏 【参加者の感想】 ・整理、整頓の大切さがわかりました。 ・消防署の方から伺う実際のお話は大変ためになりました。 ②協力会員講習会(グループワーク「にこにこサポートから依頼されていないことを利用会員さんからお願い	①6月14日 16名 アクロスあらかわ 2階会議室 ②9月3日 14名 アクロスあらかわ	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>された時)」・協力会員懇親会</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何があってもにこにこサポートに相談することになります。 ・他の協力会員の方とお話できてとても楽しかった。また参加したい。 <p>③「みまもり講座」 講師：南千住西部高齢者みまもりステーション職員 栗原美緒氏</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システムの実物を見るところができて、とても参考になりました。 ・‘みまもり’のポイントがよくわかりました。 	<p>2階会議室</p> <p>③12月12日 17名 アクロスあらかわ多目的ホール</p>
		<p>(2)会員交流会 協力会員と利用会員とが参加する交流会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回会員講習会時 ・第3回会員講習会時 ・協力会員継続5年表彰時（延期） 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月14日 アクロスあらかわ2階会議室 ・9月3日 アクロスあらかわ2階会議室
		<p>(3)スキルアップ研修会 第3回会員講習会は、南千住西部高齢者みまもりステーション職員栗原美緒氏を講師として「みまもり」をテーマに、協力会員のスキルアップ研修を実施した。</p>	<p>12月12日 17名 アクロスあらかわ多目的ホール</p>
		<p>(4)協力会員継続5年表彰 協力会員の日頃の活動への感謝、協力会員の士気の向上、事業の理解を目的に、にこにこサポート協力会員5年継続表彰式及び記念事業津軽三味線と民謡のつどいを計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期（時期未定）した。</p>	<p>当初の予定は、2月28日（延期） 対象者14名内5名出席 参加者計25名（申込数） アクロスあらかわ多目的ホール</p>
	普及啓発事業	<p>にこにこサポート事業に、広範な区民の理解と協力を得るため、事業説明等を実施した。 新規協力会員の登録に繋がった。</p> <p>①広報紙等掲載：ふれあい粋・活サロンかわら版掲載、機関紙「にこにこ」年4回発行、あらかわ区報年12回掲載</p> <p>②出張説明会を実施：・西日暮里北部町会「いき粋講座」・荒川老人福祉センター介護予防事業「耳より情報」</p> <p>③区内実施イベントにて事業紹介 ・福祉のしごと面接相談会</p> <p>④月例説明会 協力会員を募集するため、毎月第三火曜日に事業説明会を実施。社協本部で行うほか3回は区内各所にて実施。（うち1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場使用自粛要請により、社協本部にて実施）</p>	<p>通年</p> <p>②11月30日 40名参加 1月15日 15名参加</p> <p>③12月5日</p> <p>④毎月第三火曜日 39名参加 （峡田ふれあい館、夕やけこやけふれあい館） ※町屋区民事務所ひろば館は貸出中止</p>
	相談及び情報提供事業	<p>福祉・保健サービス等に関する情報を提供し、区民の在宅福祉に関わる多様なニーズを適切なサポートに結びつけるための相談活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の常設 専門職員（コーディネーター）が 	<p>通年</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		対応 ・ 情報提供コーナーの設置、常設 ・ 他の機関等への情報提供 ・ 介護用品等の情報提供	
	調査研究事業	会員や区民のニーズを的確に把握するため現在のサポートメニューを調査研究し、事業の充実を図った。	
		<利用会員継続意向調査> 心身の状態や生活状況、今後の支援サービスの利用意向、会員継続意思などの調査を実施した。「掃除してもらいたい」「訪問回数を増やして欲しい」等、潜在ニーズの掘り起こしに繋がった。	2月～3月実施 利用会員数 475名 (聴取り)
		<協力会員意向調査> 希望する活動や時間帯、提供しているサービスへの意見等の調査を実施した。仕事や家族介護のために、活動が出来ない協力会員の現況を把握することができた。	2月～3月実施 実施回数 1回 346名に実施 (調査票)
		<在宅福祉サービス事業連絡会・城北ブロック在宅福祉サービス事業連絡会> 会員制在宅福祉サービス事業を実施している 23 区社協や城北ブロックの社協との連絡会に参加し、事業の課題、新サービスへの取り組み、問題点などについて情報を交換し、サービスの向上を図った。	在宅福祉サービス事業連絡会 10月11日・2月21日 江東区総合福祉センター 城北ブロック在宅福祉サービス事業連絡会 1月31日 北区岸町ふれあい館

5. 福祉サービス総合支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
成年後見活用あんしん生活	成年後見制度利用相談事業	①成年後見制度推進機関として成年後見制度の周知・利用促進、成年後見制度に関する相談援助を行った。 ②成年後見申立支援：申立書類作成の相談等申立に関する相談支援を行った。また、「リーガルサポート（司法書士）」や「ばあとなあ東京（社会福祉士）」の協力を得て、後見人候補者を紹介した。	①相談件数 146件 ②支援件数 233件 *紹介件数 ・リーガルサポート6件 ・ばあとなあ東京0件 ①②合計379件
	成年後見制度に関する講座・説明会	■成年後見制度説明会 区民が成年後見制度を積極的に活用できるよう、制度の説明を行った。	毎月第1水曜日12回 毎月第3水曜日12回 年度合計48名 (前年度比△5名)
		■啓発講座 区民に対し、成年後見制度を周知し、制度の認知度を把握するため以下の講座を開催した。 ①古い支度講座 ②エンディングノート講座 ③障がい者向け「成年後見制度を知ろう～障がい者の成年後見制度利用の実際～」 【参加者の感想・意見】 ①古い支度講座 どの講座もよくわかったが、特に相続の講座は、事例を用いて具体的な話を聞くことができたので大変わかりやすかった。 ②エンディングノート ・具体的な話ばかりで良かった。葬儀についての話は、身近なことなので興味深かった。 ・再度開催を期待する。年に何回も開催してほしい。 ③障がい者向け ・難しく感じられる制度だが、わかりやすく伝えてもらった。誰に（親なのか、子どもなのか）後見人を就けるのかも考えさせられる。 ・今後考えなくてはいけないことなので、大変参考になりました。 ・軽度知的障害者の場合、それぞれ力があるので、それに合わせたような説明会や学習会があると良いと考えます。親が説明する場合どうしても押しつけ、やらされるという意識が強くなり、拒否につながってしまいます。本人の意志、希望を大切に時間を経てから、この制度を活用できるようになると良いとも、考えております。	①古い支度講座 サンパールあらかわ 9月6日「相続」12名 9月13日「遺言」21名 9月20日「葬儀」19名 ②エンディングノート (4回連続講座を1回実施) サンパール荒川 10月3, 11, 18, 25日 延べ37名 ③障がい者向け アクロスあらかわ 2月21日18名

大項目	小項目	事業概要	実績等
		<p>■出張説明会 成年後見制度の周知・利用促進のために機関・グループ単位の要請に応え、成年後見制度の説明会を行った。 本年度新たな企画として「10分で分かる成年後見制度」を粋活サロンで展開した。</p> <p>【対象者】 ①粋活サロン参加者 ②ケアマネージャー・ケースワーカー</p>	①18会場 323名 ②12月24日 18名 区役所北庁舎 ①, ②合計 341名
	後見人サポート事業	<p>親族後見人等の支援を行うため以下の事業を行った。</p> <p>①親族後見人のための司法書士による相談会 ②親族後見人のネットワークの構築 ③親族後見人の連絡会の実施</p>	①毎月第2第4火曜 24回 13件 ②随時 ③未開催 ※親族後見人の詳細なニーズを確認することができなかったため。
	地域ネットワーク事業	<p>成年後見制度を取り巻く地域の社会資源に対して以下の通り支援を行った。</p> <p>①弁護士会・司法書士会・社会福祉士会等との情報交換会を実施した。 ・8月1日、11月7日成年後見制度利用促進計画に関する三士会による区へのヒヤリングに参加。 ②成年後見制度の窓口となっている地域包括支援センターと連携し、支援した。 ・サービス調整会議等に参加。地域包括支援センター社会福祉士部会へ参加(12回)。 ③金融機関との連携を図った。 ・本年度も金融機関から問合せのあった預金者の後見制度の利用に関する助言、制度に関する説明を実施。 ④医師会との連携を図った。</p>	通年 ①随時 ②随時。 12回 ③随時。区内及び隣接区の金融機関への対応。 ④難病相談会への参加 12回
	成年後見運営委員会	<p>第三者の立場から推進機関の運営方針について指導・助言を行う為の運営委員会を開催した(年2回実施)。 ※本年度、法人後見の新たな受任は無く、小委員会は開催無し。</p>	第1回 7月26日 8名 第2回 2月25日 9名
	社会貢献型後見人養成	<p>東京都で養成講習を終えた区民等に対し、後見人としての実務研修を行い、また後見人等候補者として紹介する取組み。本年度該当者無し。</p>	該当者なし
	法人後見事業	<p>荒川区社協が自ら後見人となり、区民の福祉サービス契約、施設入所などの身上監護やそれに付随する日常的な金銭管理等の後見業務を行った(自主事業)。 本年度、被後見人1名及び被保佐人1名、死亡により終了。</p>	通年 受任件数 3件 (内終了 2件)
緊急事務管理事業		<p>区から依頼のあったケースについて、通帳等を預かり、必要に応じ医療費の支払等の金銭管理ほかを行った(区受託事業)。</p>	通年 利用件数 4件 (内終了 6件)

大項目	小項目	事業概要	実績等
福祉サービス利用に対する総合相談	福祉サービス利用に対する総合相談	区民の福祉サービス利用援助及び福祉サービス利用に際しての苦情対応並びに判断能力の不十分な人々の権利擁護、そのほか福祉サービス利用に関する専門的な相談を実施した。	相談件数 78 件
	福祉サービス利用援助事業	地域福祉権利擁護事業の一環として、高齢者・障がい者等の福祉サービス利用援助、財産保全、管理事業を実施した（一部、東京都社会福祉協議会受託事業）。 地域福祉権利擁護事業に関するサービスのニーズは、認知症の親、精神障がいの親子の世帯に対する支援や、軽度知的障がい者の生活スキルを獲得することを踏まえた日常金銭管理に関する支援等、多様化している。 前年度比新規契約者が9名減少。 生活支援員の報酬を改定（元年10月活動分から）。	相談件数 3,880 件 相談支援件数 30年度末利用者 80 人 元年度契約者 7 人 元年度解約者 16 人 元年度末利用者 71 人 生活福祉課相談会 （第2水曜） 相談件数 3 件
	弁護士による苦情・権利擁護相談	弁護士が福祉サービス利用に際しての苦情や権利擁護についての相談に応じた。 相談内容内訳：後見制度の利用1件、相続問題3件、遺言書の作成・変更2件、遺産分割2件、不動産管理1件、介護問題1件、生命保険解約1件、顧問弁護士相談8件	毎月第4木曜 相談件数 19 件

6. 移動支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
障がい者の 外出支援事 業(ガイドヘル パー派遣 事業)	障がい者の 外出支援事 業(ガイドヘル パー派遣) 同行援護・通 院等介助(居 宅介護)・移 動支援	<p>荒川区内に住所を有する障がい者で、荒川区から移動支援、居宅介護（通院等介助）、同行援護の支給決定を受け、社協との利用契約を締結した者に、外出を支援するサービスを提供している。</p> <p>①同行援護（視覚障がい者） ○利用登録者数 44名【(延)利用者数 408名】 ○ヘルパー登録者数 36名【(延)活動者数 386名】</p> <p>②通院等介助（視覚障がい者） ○利用登録者数 29名【(延)利用者数 220名】 ○ヘルパー登録者数 23名【(延)活動者数 205名】</p> <p>③通院等介助（知的障がい者） ○利用登録者数 8名【(延)利用者数 86名】 ○ヘルパー登録者数 11名【(延)活動者数 80名】</p> <p>④移動支援（知的障がい者） ○利用登録者数 93名【(延)利用者数 687名】 ○ヘルパー登録者数 48名【(延)活動者数 511名】</p> <p>⑤移動支援（児童） ○利用登録者数 22名【(延)利用者数 187名】 ○ヘルパー登録者数 31名【(延)活動者数 311名】</p>	<p>①派遣延回数／延時間数 3,607回／ 11,918.5時間</p> <p>②派遣延回数／延時間数 641回／ 1,345.0時間</p> <p>③派遣延回数／延時間数 123回／ 324.5時間</p> <p>④派遣延回数／延時間数 5,757回／ 9,833.0時間</p> <p>⑤派遣延回数／延時間数 2,273回／ 1,572.0時間</p>
	ガイドヘル パーの募集・ 確保	<p>①ガイドヘルパー研修・登録会（継続ヘルパー向け） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 代わりに、研修資料を郵送し、自宅研修を実施し、登録契約は窓口にて個別に行った。</p> <p>②ガイドヘルパー説明・登録会（新規ヘルパー向け） 新たなガイドヘルパーを募集するため、定例説明会（毎月第3水曜日）を実施するとともに、希望者の都合に合わせて個別説明会を実施した。</p> <p>③ガイドヘルパーの報酬改定 ・同行援護について、障害福祉サービス等の基本報酬の国基準の改定（身体介護有無区分の統合等）に伴い、同行援護のガイドヘルパー報酬を改定した。 ・東京都最低賃金の改定に伴い、通院等介助と移動支援のガイドヘルパー報酬を改定した。</p> <p>④定年後活動のための体力測定の実施 定年（72歳）後に活動を希望するガイドヘルパーには、体力測定等を実施し、基準を満たす場合、活動を継続できることとし人材確保に努めた。</p>	<p>①3月18日～3月31日 70名登録</p> <p>②3名新規登録</p> <p>③報酬改定 ・平成31年4月活動分から同行援護の報酬区分を一本化し額を改定した。 ・令和元年10月活動分から通院等介助と移動支援の報酬額を改定した。</p> <p>④3月11日 対象者4名参加 4名継続登録</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
	ガイドヘルパー現任研修	ガイドヘルパーのスキルアップを図る目的で、「障がい者ガイドヘルパースキルアップ研修会」を実施した。 【テーマ】個人情報の保護と守秘義務について 【講師】NPO 法人ピアネット北 副理事長 白井信光氏 【参加者の感想】 ・個人情報全てが守秘義務の範囲と言う事を改めて考えました。守りたい。 ・職務として利用者さんとかかわっている事を常に忘れずに、守秘義務等を守って行きたい。 ・個人情報を守ることの難しさや大切さを学びました。また、研修に参加したいと思いました。	10月25日 アクロスあらかわ 1階多目的ホール 21名参加
	広報活動	利用ニーズ増加に伴い、社協だよりや社協ホームページ等にてガイドヘルパーを募集した。	通年
	従事者感謝状贈呈	移動支援従事者の永年の活動に感謝するとともに、やる気や意識を高めるため、感謝状及び記念品を贈呈。贈呈式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行わず、個別に贈呈した。	当初の予定は、3月19日 対象者4名
	情報提供等の推進	ガイドヘルパーの事故防止等の情報共有、情報提供を目的に、「ガイドヘルパー通信」を毎月発行している。	通年（月1回） 平成26年11月開始
	資格取得への助成	荒川区社協に登録しているガイドヘルパーに対し、同行援護又は介護職員初任者研修の資格取得費を助成。申請後一定の活動実績のある方に助成金を交付する。	0名
	各団体との情報共有	円滑な事業運営が行えるように障がい者団体と情報交換を行った。荒川区視力障害者福祉協会からは、個人情報の保護と守秘義務の徹底が要望された。	荒川区視力障害者福祉協会との会合を実施（4回）

7. 助成事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
福祉団体運営助成事業		高齢者・障がい者・児童福祉等に関わる福祉団体に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。	13 団体
障害者施設運営助成		区内にある民間の障がい者施設に運営費の一部を助成し、活動の活性化を図った。	10 施設
地域支え合い活動運営助成		住民同士が支えあう市民活動等を行っている団体や、民生委員・児童委員協議会に必要とする助成をし、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進した。	2 団体
社会を明るくする運動運営助成		犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、「いきいき」とした明るい地域作りに参画することを重点目標に、区内全域で取り込まれる「社明運動」に協力した。	1 団体
小地域組織化助成		町会・自治会に小地域福祉活動の推進を目的に助成した。	119 町会・自治会
地域福祉活動助成		公的な助成金を受けづらい、民間団体（任意団体や当事者団体）の行う、ボランティア活動、市民活動、地域の福祉活動などに対し、歳末たすけあい・地域福祉募金の一部を財源に必要な資金の助成を行った。	20 団体
アトミ福祉資金助成事業		アトミジャパン合同会社の寄付をもとに、子どもや障がい児者、被災地の福祉向上のために活動する団体に助成し、未来を担う子どもたちの健全育成と障がい児者の福祉を推進した（本事業のみ法人運営事業を含む）。	13 団体

8. 生活福祉資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
各種資金貸付事業	生活福祉資金貸付事業	低所得世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした資金の貸付を実施(東京都社会福祉協議会受託事業)。貸付対象とならない世帯には、他機関へつないだ。	<主なつなぎ先> 生活保護、自立相談支援機関、母子福祉資金、TOKYO チャレンジネット、法テラス等
	福祉資金	<p>■福祉資金</p> <p><元年度の主な貸付内容></p> <p>転宅費、生活保護受給世帯の生活必需品等の購入費用(エアコン等)</p> <p>■緊急小口資金</p> <p><元年度の主な貸付内容></p> <p>初回給与待ちの生活費</p>	<p>◆相談件数(延) 304件</p> <p>◆貸付決定件数 8件</p> <p>技能習得費 1件</p> <p>その他 3件</p> <p>緊急小口資金 4件</p> <p>◆貸付決定金額</p> <p>3,454,000円</p> <p>技能習得費</p> <p>2,880,000円</p> <p>その他 194,000円</p> <p>緊急小口資金 380,000円</p>
	教育支援資金	<p>進学や修学の継続を支援し、世帯の将来的な自立につなげることを目的に、卒業後に就職して返済を終えるまで、継続的に相談支援する。</p> <p>平成29年度に日本学生支援機構給付型奨学金が創設されたことに伴い、同機構の給付型及び第一種奨学金が教育支援資金の優先制度とされた。教育支援資金は優先制度が利用できない世帯、不足する世帯へ貸付けた。</p> <p>○同奨学金は入学後に支給されるので、初納金等所要額については必要に応じ先に教育支援資金を貸付けて調整している。</p>	<p>◆相談件数(延) 538件</p> <p>◆貸付決定件数 28件</p> <p>教育支援費 19件</p> <p>就学支度費 9件</p> <p>◆貸付決定金額</p> <p>21,603,500円</p> <p>教育支援費</p> <p>20,303,500円</p> <p>就学支度費</p> <p>1,300,000円</p>
	総合支援資金	<p>離職や減収により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の立て直しのために、継続的な相談支援と貸付を行う。生活困窮者自立支援制度における自立相談支援事業と連携し実施。</p> <p>○過去に自らの就労収入で生計維持しており、かつ失業給付や年金等の公的給付等を受けることができない世帯が対象であり、要件を満たす世帯が少ない。</p>	<p>◆相談件数(延) 36件</p> <p>◆貸付決定件数 0件</p> <p>◆貸付決定金額 0円</p>
	不動産担保型生活資金	<p>■不動産担保型生活資金</p> <p>不動産の評価額が基準額に満たない方からの相談が多く、対象とならない場合が多い。</p> <p>■要保護世帯向け不動産担保型生活資金</p> <p>福祉事務所に生活保護を要する状態と認定されることが必要。</p>	<p>◆相談件数(延) 44件</p> <p>◆貸付決定件数 0件</p> <p>◆貸付決定金額 0円</p>
	生活復興支援資金	<p>東日本大震災により被災した世帯への貸付。制度内容が災害発災直後の対応を想定しており、被災者及び東京への避難者の生活再建が一定程度進んできている現状とは内容が合わなくなっている。被災世帯からの相談にはなるべく生活福祉資金を始めとする既存の資金によって対応することとしている。</p>	<p>◆相談件数(延) 0件</p> <p>◆貸付決定件数 0件</p> <p>◆貸付決定金額 0円</p>

大項目	小項目	事業概要	実績等
	新型コロナウイルス感染症の影響による休業等による特例貸付	<p>今般の新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等で収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金貸付制度の緊急小口資金及び総合支援資金（生活支援費）について、令和2年3月25日から特例貸付を実施。</p> <p>■福祉資金 緊急小口資金 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための貸付を必要とする世帯が対象。</p> <p>■総合支援資金 生活支援費 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難になっている世帯が対象。</p>	<p>◆相談件数(延) 185件 ◆申請件数 25件 ◆申請額 4,700,000円 ※令和2年3月25日から31日までの申請額。貸付決定は令和2年4月1日以降となる。</p>

9. 受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
受験生チャレンジ支援貸付事業	相談窓口の設置・運営	<p>学習塾、各種受験対策講座、通信講座、補習教室の受講費用及び大学受験等の受験費用を捻出できない一定所得以下の世帯に対して貸付を行い、子供たちを支援することを目的に事業を実施した。</p> <p>高校、大学等の学費の借入希望がある世帯には、教育支援資金や他奨学金制度の案内をした。</p> <p>■貸付資金の内容</p> <p>①学習塾等受講料貸付金 中学3年生とそれに準ずる者 200,000円 高校3年生とそれに準ずる者 200,000円</p> <p>②受験料貸付金 中学3年生とそれに準ずる者 27,400円 1回の貸付で4回分の受験料まで可 1回あたりの受験料上限は 23,000円 高校3年生とそれに準ずるもの 80,000円 回数や1回当たりの上限の定め無し。</p> <p>■返済（償還）免除について 貸付対象である学校へ入学した場合、返済（償還）免除となる。</p>	<p>相談件数（電話・来所含む延人数） 942件 新規窓口来所者件数（実人数） 139件 ≪貸付決定状況≫ 貸付決定件数 191件 貸付決定金額 21,796,400円</p> <p>A. 学習塾等受講料貸付金（中学3年） 貸付決定件数 56件 貸付決定金額 10,745,600円</p> <p>B. 学習塾等受講料貸付金（高校3年等） 貸付決定件数 35件 貸付決定金額 6,770,400円</p> <p>C. 受験料貸付金（中学3年） 貸付決定件数 53件 貸付決定金額 1,066,400円</p> <p>D. 受験料貸付金（高校3年等） 貸付決定件数 47件 貸付決定金額 3,214,000円</p> <p>≪償還免除（平成29年度貸付決定176件分）≫ 償還免除決定件数 175件 辞退・返金件数 1件 償還件数 0件</p>
	広報普及啓発活動	<p>事業について周知、情報提供を実施。</p> <p>①区営掲示板に掲示（掲示ポスターを制作） ②区報掲載 ③社協だより掲載 ④区立中学校、区内私立高校へリーフレット配布 ⑤区内塾へリーフレット、ポスターを配布 ⑥区内図書館、ひろば館・ふれあい館等へチラシ・ポスター配布</p>	<p>①10月25日～11月4日 ②7月11日号 11月21日号 ③5月号、12月号 ④4月 ⑤5月 77塾 ⑥5月</p>

10. ひとり親貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業		高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金の貸付を実施。	◆入学準備金貸付 件数 1 件 貸付金額 500,000 円 ◆就職準備金貸付 件数 1 件 貸付金額 200,000 円

11. 特定相談支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
特定相談支援事業 障害児相談支援事業		<p>①荒川区から特定相談支援事業所及び障害児相談支援事業所の指定を受け、基本相談支援及び計画相談支援・障がい児相談支援を実施した。</p> <p>②障がいのある方や地域住民の方々からのさまざまな相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関に連携して支援を行った。</p> <p>※障害者福祉会館（アクロスあらかわ）にて事業実施。同様の記載、別紙、施設単独の事業報告にも有。</p>	契約件数 424 件

12. 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
障がい者就労支援事業		<p>障がい者就労の機会を広め、安心して働き続けられるように、就労支援及び生活支援コーディネーター（兼務）が、本人や家族、企業からの相談を受け就労支援をし、地域で自立して暮らせるよう支援した。</p> <p>また、地域開拓促進コーディネーター（兼務）が、施設と連携して、区内の就労支援施設に通所している方々に相談などの働きかけを行い、福祉的就労から一般就労への移行を支援した。仕事探し・面接・実習の同行などの就労支援を行った。</p>	<p>■登録者 570名 ■新規登録者数 52名 ■新規就労者数 35名 （身体1名・知的21名・精神13名・その他0名）</p> <p>■就労者数 327名 （身体42名・知的192名・精神92名・その他1名）</p>
	就労支援	<p>平成30年度からの法定雇用率の引上及び精神障害者雇用の義務化により、採用活動が活発化し、就労支援件数及び登録者は増加した。</p> <p>＜支援内容＞</p> <p>①職業相談 就労、職種に関する相談と助言や求人、社会資源などの情報提供等</p> <p>②就職準備支援 面接の練習、履歴書の確認準備、求人票の紹介、職安への同行、職業評価の依頼等</p> <p>③職場開拓 公的機関や民間企業との雇用相談等（職安以外の経路）</p> <p>④職場実習支援 業務内容や実習状況の確認、正規雇用への条件の調整</p> <p>⑤離職時の調整及び離職後の支援 離職に伴う諸手続きの確認と調整、今後の調整</p>	<p>①就業相談 2,762件 （新規722件・継続2,040件）</p> <p>②就職準備支援 304件</p> <p>③職場開拓 111件</p> <p>④職場実習支援 52件</p> <p>⑤離職時の調整・離職後の支援 50件</p> <p>就労支援延件数 ①～⑤合計 3,279件</p>
	就労訓練	<p>＜訓練内容＞</p> <p>①生活リズムの安定 就労以前の生活リズムの調整を行い、それを安定させていくもの。</p> <p>②基礎技能の習得 他機関の訓練を紹介するレベルまででない内容の技能のコーチ。</p> <p>③就労意欲の維持 求職期間または訓練の待ち期間の就労意欲の維持のための通所</p> <p>※①～③の訓練を通じて、本人からの聞き取りや関連機関からの情報だけでは把握出来ない部分の職能評価を行った。また、培ってきた連携を活かし、他機関による訓練機能を積極的に活用した。</p>	<p>就労訓練延件数 ①～③合計 34件</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
	定着支援	<p>就労が継続するための支援（職場訪問、職場内支援、企業からの相談対応等）を行った。</p> <p>就労者数の増加に伴い、就労後のサポートが必要な登録者も増加した。</p> <p><支援内容></p> <p>①職場定着支援：職場訪問及び職場内支援、職場同行、その他</p> <p>②余暇活動支援：※エンパワーメント事業参照</p>	<p>職場定着支援</p> <p>①, ②合計 2,849 件 (訪問 211 件・同行 65 件・その他 2,573 件)</p>
	生活支援	<p>多種多様な相談が多く、本年度は借金問題や詐欺等で弁護士に繋ぐケースもあった。親子・夫婦・友人・恋人等、人間関係を抜きにした生活はあり得ず、その関係のトラブルは就労継続や病状の安定にも影響は大きい。</p> <p><支援内容></p> <p>①生活相談 人間関係に関する相談と助言・家庭における諸問題に対する助言・定期的な面接</p> <p>②日常生活の支援 現況把握の為の家庭訪問、定期的な通院や買い物の同行</p> <p>③豊かな社会生活を築くための支援 余暇活動支援</p> <p>④安心して職業生活を続けられるための支援 就労先への業務変更等の調整、転居による移行支援</p> <p>⑤将来設計や本人の自己決定支援 キャリアアップに向けての相談助言等、本人の意向への支援</p> <p>⑥関係機関との連携 連絡会議の開催・生活寮の就労に関わる調整</p>	<p>①生活相談 646 件 (新規 8 件、継続 638 件)</p> <p>②日常生活の支援 173 件</p> <p>③豊かな・・・ 839 件</p> <p>④安心して・・・ 83 件</p> <p>⑤将来設計・・・ 124 件</p> <p>⑥関係機関との連携 1,285 件</p> <p>生活支援延件数 ①～⑥合計 3,150 件</p>
	エンパワーメント事業	<p>障害者就労支援事業を通じて、一人ひとりの生きる力を高めていく支援を行った。</p> <p>①ともともクラブ ①-1 月例会(毎月第二金曜日) ①-2 運営委員会(適宜)</p> <p>②フットサル 練習会(月 1 回月曜夜)、試合(年 3 回)</p>	<p>①-1 月例会 年 11 回 延 331 名 ※新型コロナウイルス感染防止のため 3 月全体委員会中止</p> <p>①-2 運営委員会 年 2 回 延 28 名</p> <p>②練習会 年 9 回 試合 年 4 回 延 206 名 ※新型コロナウイルス感染防止のため 3 月懇親会中止</p>
	就労支援ネットワークづくり	<p>ハローワーク、企業、障がい者団体、特別支援学校、障がい者施設等とのネットワークをつくり、雇用促進に向けて情報交換と支援協力を得た。</p> <p>関わる支援者が増えるほど相互の連絡及び意思疎通は困難になりやすく、同時に即時性が損なわれることに</p>	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		も留意しながら有用なネットワークの構築を心がけた。 ①東京都ブロック会 参加機関：東京都の区市町村就労支援事業者 ②城東・城北ブロック就労支援センター連絡会 参加機関：各回 18 機関 (城東・城北地区就労支援センター) ③ハローワーク足立 連絡会議 参加機関：足立管内の就労支援機関	①東京都ブロック会 年 1 回 延 1 名 ②城東・城北ブロック 年 2 回 延 4 名 ③ハローワーク足立 年 3 回 延 6 名
	地域啓発事業	関係機関や区民へ事業の周知を図ることを目的とする「じよぶ・あらかわ通信」発行	障害者就労激励会・長期勤続表彰式にて配布
	障害者就労激励会・長期勤続表彰式	通算 5 年以上の就労登録者を表彰し、働く意欲を激励した。(センター開設 10 周年(平成 26 年度)を契機に開始) また、障がい者就労に関わる企業・関係機関等が一堂に会し、これまでのセンターの取組みや働く障がい者と企業の取組みを共有することで、地域での障がい者雇用の理解促進を図った。 ※平成 30 年度から表彰対象者への対応を厚くするよう、参加者を本年及び翌年表彰者を中心として実施した。	11 月 22 日 サンパール荒川 参加者数 72 名
	その他事業	<職員研修> ①精神保健福祉研修 ②マッチングスキル研修 ③東京都精神障害者就労定着支援事業連絡会 ④障害のある方の就労パスポート支援機関向けワークショップ ⑤就業支援基礎研修	①2 回 2 名 ②4 回 2 名 ③4 回 2 名 ④1 回 2 名 ⑤3 回 1 名
3) 手話講習会事業	手話講習会	聴覚障がい者の福祉に理解と熱意をもつ者を対象に手話技術の指導を行い、手話奉仕活動を促進するために実施した。 初級(朝) 初級(夜) 中級(朝) 中級(夜) 受講者数 20 名 26 名 15 名 24 名 修了者数 18 名 17 名 11 名 18 名 開催回数 38 回 38 回 38 回 38 回 上級(昼) 上級(夜) 通訳養成(昼) 通訳養成(夜) 受講者数 7 名 8 名 2 名 6 名 修了者数 6 名 6 名 2 名 3 名 開催回数 38 回 38 回 38 回 38 回 合同講演会 10 月 5 日 10:00~12:00 初級・中級 14:00~16:00 上級・通訳養成 サンパール荒川 3 階小ホール 災害グループワーク 11 月 30 日 13:00~16:30 (全クラス) 3 階小ホール	4 月 8 日~2 月 26 日 アクロスあらかわ サンパール荒川 対象者 区内在住、在勤者 ※上級・養成コースは審査会に合格した者。 *新型コロナウイルスの影木教により、3 月の講習会、閉講式は中止、進級のための審査会は次年度に延期

大項目	小項目	事業内容	実績等
		講師助手研修 5月28日 19:00～21:00 アクロスあらかわ 合同閉講式 中止 (全クラス) サンパール荒川 3階小ホール	
	手話体験会	手話や聴覚に障がいのある人と接するきっかけづくりを目的に、全1回の手話体験講座を実施した。 対象①未就学児とその保護者を対象 ②手話講習の受講を考えている方・手話に初めて触れる方(夜コース) ③手話講習の受講を考えている方・手話に初めて触れる方(昼コース)	①10月5日 84名 ②2月17日 31名 ③2月17日 17名 会場：アクロスあらかわ

13. ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等								
ファミリー サポート 事業		住民参加型の有償育児援助									
	育児支援 サービス	<p>利用内容(理由/回数)で1番多いものは、子供の塾・習い事の援助(送迎を含む)であり全体の17.7%(昨年度比0.2ポイント減)である。以下、保護者等の育児困難時の援助16.2%(昨年度比0.4ポイント増)、園への迎え及び帰宅後の預かり13.7%(昨年度比2.6ポイント減)が続いている。全体としての昨年度比は活動回数が1ポイント増。活動時間が3ポイント減であった。</p> <p>【備考】</p> <p>○幼児教育の無償化(令和元年10月1日施行) 認可外保育施設等を利用する子供について、保育の必要性があると認定された3歳から5歳の子供を対象として、月額3.7万円までの利用料を無償化。 *ファミリー・サポート・センター事業は認可外保育施設等に含まれる</p> <p>○新型コロナウイルス感染症対策 幼稚園及び小学校等の臨時休業によって、子供の預かりが新たに必要となり、ファミリー・サポート・センターを利用した場合に利用料を助成。期間は令和2年3月2日(月曜)から令和2年3月31日(火曜)までの利用(土曜日、日曜日、祝日は除く)。</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">利用会員</td> <td style="text-align: right;">2,505名</td> </tr> <tr> <td>協力会員</td> <td style="text-align: right;">447名</td> </tr> <tr> <td>活動回数</td> <td style="text-align: right;">7,827回</td> </tr> <tr> <td>活動時間</td> <td style="text-align: right;">12,648h35m</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">*新型コロナウイルス感染症の影響による援助は3月に29回(68h55m)実施</p>	利用会員	2,505名	協力会員	447名	活動回数	7,827回	活動時間	12,648h35m
	利用会員	2,505名									
	協力会員	447名									
	活動回数	7,827回									
活動時間	12,648h35m										
会員講習会	<p>①協力会員養成講座 6月、8月、10月、12月、2月に実施。年5回、1回につき3日間。12月は受講者が無く中止。</p> <p>②スキルアップ研修(普通救命) 協力会員に対し普通救命講習(認定期間毎の再講習)を、小児や乳児に対する心肺蘇生を加えた内容で実施(年5回)。</p> <p>③5年継続表彰式及び協力会員交流会 表彰式は隔年で実施。表彰式後の協力会員の交流会では、活動中の不安や疑問に対して、荒川区保育指導係長の助言及びアドバイザー(事務局)の説明等があった。</p>	<p>①年計(登録者数)11名 *あらかわ区報にて協力会員養成講座の参加者を募集(年5回掲載)</p> <p>②年計 24名 (荒川消防署)</p> <p>③7月4日 協力会員 17名 *内、表彰対象者は6/12名参加。</p>									
事例発表・交流会・講演会	<p>・会員交流会「都電に乗って水族館へ行こう！」 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため内容を変更して実施。当初計画は貸切り都電内で会員交流会を実施した後、水族館を見学する内容であった。変更後は水族館に直接集合し見学した。参加募集に対して定員40名超の申込みがあったが感染症を理由とするキャンセルが多くあり、当日は16名の参加となった。</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">2月27日</td> <td style="text-align: right;">16名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><内訳></td> </tr> <tr> <td>利用会員</td> <td style="text-align: right;">13名</td> </tr> <tr> <td>協力会員</td> <td style="text-align: right;">3名</td> </tr> </table>	2月27日	16名	<内訳>		利用会員	13名	協力会員	3名	
2月27日	16名										
<内訳>											
利用会員	13名										
協力会員	3名										
連絡調整 会議	<p>アドバイザーと地域リーダーが情報交換及び行事の内容等を協議した。また、事務局から児童福祉に関する施策やセンターの実績や利用傾向等を説明した。</p>	<p>年6回実施 (社協本部会議室)</p>									
広報誌「Fめる」の発行	<p>(1)掲載内容 講座及び研修案内、子供を対象とした支援事業の案内、利用ルールの確認、行事の参加募集、協力会員の</p>	<p>年2回発行</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">5月</td> <td style="text-align: right;">4,000部</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td style="text-align: right;">3,500部</td> </tr> </table>	5月	4,000部	1月	3,500部					
5月	4,000部										
1月	3,500部										

大項目	小項目	事業内容	実績等
		募集等 (2)配布先 会員、保育園、学童クラブ、区役所、他地域ファミリー・サポート・センター、その他	
託児 サポーター 事業	社会活動への参加促進	利用団体は30年度33団体から元年度は27団体となり、派遣回数は昨年度比19.6%減、派遣人数は同12.5%減である。 新型コロナウイルスを理由としたキャンセルが2月に1回、3月に4回あり、3月は派遣依頼なしであった。	通年実施 利用団体： 27団体 派遣件数： 124件 派遣人数： 395名
	連絡調整	利用申込の都度、預かる子どもの年齢層や人数、イベントの内容や開催時間を確認し、安全確保に必要な託児サポーターの人数を協議し、決定している。	
	利用団体への説明	当日、託児サポーターに指示を出す利用団体の担当者及び利用団体が用意するもの並びに水分補給、ミルク、おむつの扱い等、利用経験のある団体に対しても定期的に確認をしている。	

厚生援護資金貸付事業拠点区分

14. 厚生援護資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
厚生援護資金貸付事業		<p>要保護世帯が一時的に困窮状態になり、他の方法での貸付等ができず、生活が維持できない方へ貸付をすることで、世帯の厚生を図ることを目的に実施。</p> <p><主な貸付内容> 光熱水費、電話料金、食費、病院医療費等</p> <p><主な貸付対象者> 年金受給者、給与所得者</p> <p>※本年度は、希望者に少量の食料提供を実施した。貸付件数 13 件のうち、5 件に食料提供。食料提供をすることで、貸付金額を抑えることができ、借受人の返済の負担が減る等の効果があった。</p>	<p>◆相談件数(延) 155 件</p> <p>◆貸付件数 13 件</p> <p>◆貸付決定金額 101,000 円</p> <p>◆償還件数 17 件</p> <p>当年度分償還 12 件</p> <p>過年度分償還 5 件</p> <p>未完済分償還 0 件</p> <p>◆償還金額 158,000 円</p> <p>当年度分償還金額 94,000 円</p> <p>過年度分償還金額 64,000 円</p> <p>未完済分償還金額 0 円</p>

歳末たすけあい運動事業拠点区分

15. 歳末たすけあい運動事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
歳末たすけあい 地域福祉募 金事業		<p>町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、女性団体等で構成される歳末たすけあい運動実施委員会と社会福祉協議会が主体となり歳末たすけあい・地域福祉募金運動を実施した。</p> <p>1. 実施者：荒川区社会福祉協議会 主唱者：東京都社会福祉協議会 主催者：東京都共同募金会</p> <p>2. 実施団体：町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、母の会、共同募金協力会</p> <p>3. 協力団体：荒川区</p> <p>4. 実施期間：12月1日～31日</p> <p>5. 目標額：1400万円</p> <p>6. 周知方法：ポスター・区報・社協広報紙・回覧板 その他</p> <p>7. 実施委員会</p> <p>①11月1日 サンパール荒川4階 第1集会室 ②12月19日 アクロスあらかわ2階 第1・2会議室 ③3月11日 書面決議にて開催</p> <p>8. 令和元年度歳末たすけあい・地域福祉募金配分結果 (1)令和元年度 募金収納金額 13,395,429円 (2)平成30年度 東京都共同募金会配分金総額 7,268,802円</p>	<p>第1回実施委員会 案件 ・令和元年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）の実施について ・令和元年度地域福祉活動助成金の配分について</p> <p>第2回実施委員会 案件 ・令和元年度歳末たすけあい・地域福祉募金募金実績額について ・令和元年度歳末たすけあい・地域福祉募金配分計画（案）について</p> <p>第3回実施委員会 ・令和2年度地域福祉活動計画（案）について ・令和元年度地域福祉活動費報告について</p>
	見舞品の 配布	<p>実施委員会に於いて見舞品の配分について協議決定し配付した。</p> <p>①18歳以下の区内在住者で、身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳の所持者、且つ、民生委員・児童委員による訪問を希望され、申込書類を提出された方。</p> <p>※3,000円分のギフト券</p> <p>②荒川区の「高齢者みまもりネットワーク事業」に登録している70歳以上のひとり暮らし高齢者で、民生委員による「ひと声」運動希望者、前年住民税非課税世帯の方。（但し、生活保護世帯、及び、施設入所・病院入院者、同居人が確認された方を除く。）</p> <p>※3,000円分のギフト券</p>	<p>①256名</p> <p>②1,704名</p> <p>計1,960名</p>
	地域福祉活 動事業	<p>①世代間交流事業 ②ふれあい粋・活（いきいき）サロン事業 ③地域福祉啓発事業 ④小地域組織化助成事業 ⑤支えあい活動事業</p>	

各指定管理施設運営事業拠点区分

16. 各指定管理施設運営事業サービス区分

(※後述に各施設ごとの拠点区分の事業計画書有。荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ)のみ公益事業区分に含まれ、その他の施設は社会福祉事業区分に含まれる。)

大項目	小項目	事業内容	実績等
指定管理者として区立福祉施設(高齢者施設・障害者施設)の運営事業		荒川区より次の7施設を指定管理者として運営した。	施設の詳細については施設ごとの事業報告に掲載。 ※障害者福祉会館のみ公益事業。本会館で行う指定特定相談・障害児相談支援事業は一般会計の区受託事業。この決算額からは除く。
		① 荒川区立荒川老人福祉センター	
		② 荒川区立 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	
		③ 荒川区立 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	
		④ 荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」 本所 及び 分場	
		⑤ 荒川区立荒川生活実習所 ※⑤と⑥は予算合算	
		⑥ 荒川区立荒川福祉作業所 ※⑤と⑥は予算合算	
		⑦ 荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ) ※本施設のみ公益事業区分の拠点。公益事業の他、社会福祉事業の特定相談支援事業も実施している。	

社会福祉事業区分

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分

1. 荒川老人福祉センター事業サービス区分

指定管理業務

本施設は、高齢者が住み慣れた地域で人生の「いきがい」を創出し、豊かで充実した生活を過ごしていただくことを目的に、各種行事や教室、大会、催し等のレクリエーションや成果発表、公開講座等様々な社会参加の機会を提供する。また利用者が主体的に介護予防や健康づくりに取り組むきっかけづくりのために、介護予防事業を重点事業として位置づけ、健康寿命の延伸を図り、要介護状態にならないようにする。

具体的には5分のできる「あらみん体操」を健康アップステーションのミニ講座に取り入れ、自宅でできる運動として利用者の生活に取り入れてもらえるようにするなど介護予防プログラムの充実を図った。豊かで充実した生活を過ごして頂くために、健康や生活の相談等の支援を行った。さらに、地域における施設への理解とコミュニティの場として、ボランティアグループ「マーガレット」による喫茶コーナーを設置したり、保育園児との交流を図るなど、地域交流事業を実施した。

なお、介護保険の要支援や要介護の認定を受けている方の利用もあるため、地域包括支援センターや高齢者みまもりステーション及び居宅介護支援事業所等と連携し、かつ社会福祉協議会のネットワークを最大限に活用して支援につなげた。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川 1-34-6 (高齢者センター内 1階・3階・4階)

《対象者》 60歳以上の方

《利用時間》 午前9時～午後5時

《休館日》 日曜日、国民の祝日(敬老の日を除く)、年末年始

ただし、高齢者福祉週間行事及び文化祭作品展の祝日(9月16日・11月3日)と書初め展・新春美術展期間中の日曜日(1月12日)は特別開館した。

《利用料》 無料

《施設内容》※高齢者センター内

1階 事務室

3階 いこい室・娯楽室・茶室・浴室・ロビー

4階 図書コーナー・喫茶コーナー・高年者クラブ室・健康アップステーション・健康相談室
講師控室・会議室 1～3

<年間実績>

◇開館日数 292日

◇利用状況(単位:延人数)

(1)利用者総数 40,601名(男性13,065名、女性27,536名)

(2)新規利用登録者数 470名(男性115名、女性355名)

(3)平均利用者 139.0名

◇各種教室等利用状況

(1)各種教室 [13教室]5,051名 (2)定例事業[6教室]3,435名

(3)公開講座・講習会 [11講座]1,262名 (4)ふれあい館での講習会 [2教室] 1,217名

◇会議室利用状況(目的外) 271件 4,234名

◇介護予防事業

(1)健康アップステーション[184回]3,355名 (2)ミニ講座[84回]2,606名

(3)介護予防教室 [4教室]2,785名 (4)介護予防講座[3講座]215名

(5)各種体操 [4教室]1,551名

大項目	小項目	事業内容	実績等
基本事業	健康相談 及び 生活相談 事業	①<健康審査> 嘱託医による健康審査(血圧測定、問診等)を行い、 病気の早期発見・療養の指導を行うとともに入浴サー ビス等の健康チェックを行った。 ②<健康相談> 健康相談員が健康相談(血圧測定等)を行い、健康状 態を把握するとともに血圧記録表を利用者へ配付し、健 康管理の指導援助を実施した。	①毎週木曜日実施 (延) 423 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防 止のため3月7日から事業中止 ②毎日実施 (延) 1,812 名
		<生活相談> 利用者の多様な問題(生活・身上・家庭・財産・住宅・ 就労等)に関して相談に応じ、専門の相談窓口を紹介す るとともに各関係機関と連携・協力して、高齢者自らが 問題解決できるよう支援を行った。相談受付カードを使用 することで、問題解決の迅速化を図った。	毎日実施 (延) 1,239 名
		<生活情報コーナー「耳より情報」> 生活相談員・看護師・健康相談員・リハビリ指導員が 実施主体となり、各担当の専門分野から本施設の利用や 健康、生活に関して直に役立つ最新の情報を提供し、よ り良い生活のためのワンポイントアドバイスを行った。	毎月実施 (延) 1,846 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防 止のため2月28日、3月2日～7 日は実施せず
	機能訓練 事業	脳卒中等による急性期を脱した軽度の麻痺が残る高 齢者や身体機能の低下が認められる利用者に対して、毎 日の集団訓練を基礎とし、ADL 訓練等の基礎訓練をリハ ビリ指導員が週3回、看護師が週3回実施した。 その他、一芸大会や舞台で成果発表会などを開催し、 日頃の機能訓練の成果発表とともに広くリハビリ事業 を紹介した。 ※リハビリ実施者 毎週月・水・金 → リハビリ指導員 毎週火・木・土 → 看護師	毎日実施 ◇利用状況 (1)実施回数 223 回 (2)利用者数 (延) 392 名 (3)平均利用者数 1.8 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防 止のため3月7日から事業中止
		<元気わくわくフェア> 機能訓練や自宅で簡単にできる体操を紹介し、体験や 皆で楽しめるゲーム、相談会を行い、楽しみながら健康 保持・増進、介護予防につながるイベントを実施した。	6月5日実施 参加人数 34 名
	健康保持 増進事業	入浴を通して、利用者の交流と健康の保持・増進、保 清を図ることを目的として、週3回(男性:火曜日午後、 女性:水曜日午後、男性・女性隔週:土曜日午後)の入 浴サービスを実施した。	◇実施回数 137 回 ◇入浴者総数 (延) 2,122 名 男性(延) 938 名 女性(延) 1,184 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防 止のため3月7日から事業中止

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><ころばん・せらばん体操> 区のボランティア指導員養成講座を修了した本施設のボランティアの協力とリハビリ指導員の指導のもとに実施した。</p>	年間 30 回実施 参加人数 (延) 940 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 2 月 27 日から事業中止
	文化教養教室事業	<p>地域で生きがいを見つけ豊かな社会生活を送ることを目的として各種教室・公開講座を実施し、趣味づくりや利用者の仲間づくり、自主的なサークル活動などの支援を実施した。</p>	
		<p><文化教養教室事業> ①書道 ②墨絵 ③ヨガ A ④ヨガ B ⑤太極拳 ⑥フラダンス ⑦あみもの ⑧お・は・な ⑨朗読と語りの楽しみ教室 ⑩英会話 ⑪茶道 ⑫硬筆 ⑬ソーシャルダンス初めの 4 ステップ</p>	年間延べ参加者数 ①349 名 ②355 名 ③384 名 ④397 名 ⑤477 名 ⑥471 名 ⑦195 名 ⑧292 名 ⑨304 名 ⑩499 名 ⑪340 名 ⑫490 名 ⑬498 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 3 月 7 日から事業中止
		<p><定例事業> ①レクリエーション体操 ②レクダンス ③コーラス ④そろばん ⑤俳句 ⑥詩吟</p>	年間延べ参加者数 ①451 名 ②904 名 ③899 名 ④500 名 ⑤317 名 ⑥364 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 3 月 7 日から事業中止
		<p><講習会事業> ふれあい館(南千住駅前ふれあい館・西尾久ふれあい館)で実施する講習会 ①民謡講習会 ②ソーシャルダンス講習会</p>	年間延べ参加者数 ①318 名 ②899 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 2 月 27 日から事業中止
		<p><サークル活動支援> 各種教室修了生などによる自主的なサークル活動を支援するため、事業に支障のない範囲で会議室を貸し出し、活動の場や成果発表の場を提供した。</p>	
	いこい室・娯楽室事業	<p>心身ともに健康を保持・増進し、介護予防促進を図るとともに余暇活動の支援のため、いこい室ではカラオケや民謡、みんなで歌おうポップス、手芸、舞台装飾、ふれあい健康マーじゃん、お楽しみ映画会、盆踊り、介護予防事業でもある健康息き活き体操、娯楽室では囲碁・将棋・オセロなど様々なレクリエーションを提供した。 <いこい室事業利用状況>①盆踊り ②カラオケ ③映画会 ④民謡 ⑤手芸 ⑥舞台装飾 ⑦お楽しみマーじゃん ⑧童謡&唱歌 ⑨みんなで歌おうポップス ⑩健康息き活き体操</p>	通年実施 年間延べ参加者数 ①1,356 名 ②3,070 名 ③ 634 名 ④1,066 名 ⑤1,150 名 ⑥ 248 名 ⑦1,060 名 ⑧ 73 名 ⑨ 235 名 ⑩ 480 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 2 月 28 日から事業中止
		<p><いこい室事業大会等> ①一芸大会 ②七夕カラオケ大会 ③盆踊り大会 ④民謡大会(年 2 回) ⑤演遊会 ⑥クリスマスお楽しみ会 ⑦新春カラオケ大会 ⑧新春映画会 ⑨お楽しみカラオケ [祝日・日曜開館時 年 2 回]</p>	参加者数 ①120 名 ②111 名 ③ 63 名 ④120 名 ⑤150 名 ⑥107 名 ⑦ 92 名 ⑧ 52 名 ⑨ (延) 51 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		⑩お楽しみマージャン [祝日・日曜開館時 年2回] ⑪節分 ⑫舞台で成果発表会 ⑬ひな祭りカラオケ大会	⑩ (延) 17名 ⑪200名 ⑫⑬開催中止 ※①②⑥⑦⑧:見学者を含む * ⑫⑬:新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
		<いこい室体操> 与作体操を行って健康保持に努めた。	年間 292 回実施 参加者数 (延) 1,975 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月27日から中止
		<いきいき体操> 身体機能の低下を防止し、要介護状態を予防するために、ストレッチ体操を看護師の実技指導の下に実施した。	年間 292 回実施 参加者数 (延) 359 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月7日から事業中止
介護予防事業 【重点事業】	介護予防プログラム	<介護予防プログラム> ①脳と体が若返るアンチエイジング体操 ②こころもスッキリ免疫力アップ体操 ③じんわり鍛えるピラティス&ストレッチ ④脳も生き活きリハビリエアロビクス ⑤健康息き活き体操 ⑥「いつでもマシンで楽々元気アップ」 ⑦ばんざい体操 ⑧いこい室でのカラオケ前の体操 ⑨健康体操 ⑩健康体操と脳トレ	年間延べ参加人数 ① 706名(38回) ② 717名(38回) ③ 730名(39回) ④ 632名(35回) ⑤ 480名(23回) ⑥ 694名(292回) ⑦ 295名(36回) ⑧3,070名(198回) ⑨ 453名(32回) ⑩ 323名(27回) * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月7日から事業中止
	健康アップステーション	<健康アップステーション> ①相談・利用数 ②ミニ講座	年間延べ参加者数 ①3,355名(184回) ②2,606名(84名) * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月28日からミニ講座の開催中止、3月7日から健康アップステーションの開催中止
	介護予防講座	<介護予防講座> ①ソフトウォーキング講習会(実施日:7月3日) ②スクエアステップ講習会(実施日:11月19日) ③音楽体操講習会 (実施日:第1回 7月26日 第2回 9月18日 第3回 11月29日 第4回 12月24日 第5回 1月23日 第6回 2月25日)	参加者数 ①21名 ②19名 ③第1回 31名 第2回 34名 第3回 32名 第4回 28名 第5回 30名 第6回 20名
各種行事 公開講座	各種行事	各種行事、事業・催しを通して、広く区民が高齢者福祉についての関心と理解を深めるとともに高齢者の社会参加を促進し、高齢者自身が仲間づくりや生活の質の向上に努め、より豊かな生活が送れるように支援することを目的として実施した。	
		<情報提供> 施設の概要や教室・講座・行事など、事業全般を利用	①今年度は発行せず ②月1回年12回発行

大項目	小項目	事業内容	実績等
		者へ周知することを目的に発行した。 ①『パンフレット』 (A3サイズ12ページ) ②『月間予定表』 (A3サイズ2つ折り)	2色印刷 毎月1,320枚 *新型コロナウイルス感染拡大防止のための事業中止のため3月分は発行後配布を中止
		<高齢者福祉週間行事> 高齢者福祉について関心を高め、理解を深めるとともに、意識啓発やレクリエーションのために各種大会・催しを実施した。 ①囲碁大会 ②将棋大会 ③歌声喫茶 ④お楽しみ大マーじゃん会 ⑤介護予防イベント ⑥オセロ大会 ⑦郷愁を誘う昔の遊び	実施期間 9月9日～16日 参加人数 ①12名 ②24名 ③95名 ④48名 ⑤36名 ⑥10名 ⑦38名
		<高年者芸能大会> 荒川区高年者クラブ連合会、荒川区社会福祉協議会、荒川区が共催で開催し高齢者団体の踊りやダンス等の各種芸能の成果発表・交流の場を提供した。	実施日 10月10日 申込受付数 63団体 プログラム数 63演目 会場 サンパール荒川 参加者・見学数 1,200名
		<文化祭行事事業作品展・俳句大会> 各種教室、サークル等の文化活動の成果を発表し、交流を深める機会とするために文化祭を実施した。また施設公開を目的に、荒川東部在宅高齢者通所サービスセンターと合同で「高齢者センター祭り」を開催し、期間中の祝日を閉館した。	作品展実施期間 11月1日～7日 入場者数 (延) 540名 出展数 316点 一般個人出展 44名 74点 高齢者団体施設等出展 9団体 95点 本施設各種教室等出展 147点 高齢者センター検定 参加者 100名 落語会 11月3日 参加者 43名 俳句大会 11月21日 参加者 45名 投句数 171句 投句人数 57名
		<新春行事> 新年の伝統的行事を開催して季節感を味わって頂くとともに、レクリエーションや交流の場を提供した。また世代間交流のため子どもとの催しを実施した。さらに、施設公開のために書初展・新春美術展の期間中の日曜を閉館した。 ①書初展・新春美術展 ②新春大マーじゃん会 ③園児と楽しむお正月遊び ④新春寄席 ⑤初釜	実施期間 1月7日～15日 ①入場者数 (延) 217名 出展数 170点 参加人数 ② 45名 ③ 45名 ④ 37名 ⑤ 142名
		<吟詠大会> 詩吟教室の成果発表及び区内詩吟愛好家の交流を目	実施日 2月21日 プログラム数 50演目

大項目	小項目	事業内容	実績等
		的として開催した。	参加者 (延) 163 名 ※見学者 5 名 出演者 (延) 158 名
	公開講座 【充実事業】	<p><公開講座> 新規に「葬儀について」、「尿モレについて知ろう」を開催した。 昨年から開催している「スマートフォン・タブレット相談室」は定員を 20 名から 24 名に増やし、指導員も 2 名から 4 名に増員し、きめ細かい指導を目指した。</p> <p>①葬儀について [年 1 回開催] ① 45 名 ②尿モレについて知ろう [年 1 回開催] ② 41 名 ③薬の正しい使い方 [年 2 回開催] ③(延) 77 名 ④古い支度セミナー～老後のための準備 [年 2 回開催] ④(延) 90 名 ⑤スマートフォン・タブレット相談室 [年 10 回開催] ⑤(延) 154 名 (9 回*) ⑥健康講座～いつまでも若々しく [全 4 回年 1 回開催] ⑥ 29 名 (1 回*) ⑦スマートフォン講座 [全 2 回年 4 回開催] ⑦(延) 257 名 (12 回*) ⑧タブレット講座 [全 2 回年 3 回開催] ⑧(延) 121 名 (10 回*) ⑨おりがみ講座 [年 6 回開催] ⑨(延) 98 名 (5 回*) ⑩女性の浴衣講座 [全 3 回年 1 回開催] ⑩(延) 44 名 ⑪七宝焼き講座 [全 3 回年 2 回開催] ⑪(延) 63 名 ⑫和紙ちぎり絵講座 [全 5 回年 1 回開催] ⑫(延) 28 名</p> <p>* 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止の回有り。第 3 回タブレット講座については 1 回目を実施後 2 回目を開催中止。</p>	
地域交流事業等	地域交流事業	<小中学校の体験学習>	日程の調整がつかず実施せず
		<社会福祉実習生の受け入れ>	希望者がなかったため実施せず
		<サマーボランティアスクール>	希望者がなかったため実施せず
		<世代間交流の実施> 近隣保育園の協力のもと、お手玉やけん玉等の昔の遊びや紙芝居を通じて触れ合い、昔を思い出して世代間交流を図る。 ①高齢者福祉行事週間「郷愁を誘う昔の遊び」 ②新春行事「園児と楽しむお行月遊び」	実施日・参加人数 ①9月10日 参加人数 園児 25 名 先生 3 名 利用者 10 名 ②1月10日 参加人数 園児 23 名 先生 2 名 利用者 20 名
		<ふれあいサロンの実施> 利用者や地域住民の方々のふれあい・交流の場として 4 階のふれあいサロンをボランティアグループ「マーガレット」に開放し、喫茶コーナーを設置した。	開催回数: 209 回 利用者数: 3,931 名 * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 2 月 27 日から事業中止
その他事業		<自衛消防訓練> ①消火訓練・その他 (AED 操作方法)	実施日・参加人数 ①7月25日 6名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		②通報訓練・避難訓練・消火栓操作訓練 <職員研修> ①「感染症等の施設管理者等説明会」 ②「感染症研修会」 感染症が広がらないためにできること ③「福祉施設経営研修」 施設長のための財務マネジメント中級課程 ④「都内区市町村社協職員基礎研修」	②12月18日 48名 (利用者39名、職員9名) ①6月18日 1名 ②7月11日 1名 ③10月21日 1名 ④9月25日・10月25日・ 11月28日 1名

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分

2. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分

指定管理業務

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンターは、指定管理施設として通所介護と認知症対応型通所介護の2つの施設運営を行ってまいりました。

これまで高齢者の方々が地域で生活続けることを支援する為、利用者や家族のニーズに応え祝日の開館、土曜日の開館をはじめ、入浴の毎日実施などのサービスを提供してまいりました。

昨年、荒川区より区立サービスセンターの再編が発表され、令和元年度をもって荒川区社会福祉協会による指定管理期間を終了し、令和2年度以降は他法人へと引き継ぐこととなりました。最終年度は、下記の四点を目的として運営を行いました。

- ① 荒川区におけるサービスセンター再編計画に合わせて、当法人の指定管理を行う最終年度となる。利用者の生活に支障をきたすことなく、速やかに事業を引き継げるようにサービス提供を行いました。
- ② 認知症対応型通所介護におけるサービス提供については家族の思いも強く、個別の対応に関する配慮も必要である。次年度以降の事業の廃止に伴う不安に寄り添い家族や利用者の心情に配慮し、生活の質を落とすことなくサービス提供に努めました。
- ③ 介護予防の視点から、地域の方に参加して行う自主事業「ころから」を継続実施し、地域の方との交流を図ってまいりました。しかし、今年度で運営が終了することにより地域に広くアピールを行うことは控えて実施しました。
- ④ 施設設備・備品など不備なく次年度以降の事業者を引き継げるように整理しました。新たな法人による次年度からの運営に対して期待や不安の声の上がるなか、関係機関や家族に対して丁寧に対応してまいりました。

通所介護は令和1年8月以降、認知症対応型通所介護においては平成30年10月から新規の利用者受け入れを停止としたため、通所介護74.7%、認知症対応型通所介護48.9%という利用率でした。

平成6年12月より委託運営、指定管理として運営してきた介護保険事業をより撤退することとなったが、介護保険事業で培ってきた地域との関係性や利用者および家族の思いによりそう技術などを他の福祉現場でも生かしていくことが使命であると考えています。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川1-34-6（高齢者センター内2階・3階）

《開館日》 月曜日～土曜日（日曜・年末年始を除く）

《事業》 通所介護・認知症対応型通所介護

《施設設備》 食堂・日常動作訓練室・機能訓練室・浴室

＜年間実績＞

◇開館日数 308日 ※令和元年10月12日（土）は、台風接近により中止。

◇登録者数 一般型通所 (延) 775名

総合事業第1号事業 (延) 64名

認知症対応型通所 (延) 134名

大項目	小項目	事業内容	実績等
通所介護事業	一般型通所介護事業 (1日利用定員:35名)	<p>通所介護事業は、いずれも要支援以上の介護認定を受けた被保険者が対象。週1～6回（希望により）直接もしくはセンターのハンディキャブで送迎し、健康チェック・各種プログラムなどを実施した。利用者の滞在時間は、昼食をはさみ、5～9時間程度となっている。</p> <p>通所介護の活動は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①日常生活の維持と自律生活の助長 ②社会的孤立の解消 ③豊かな在宅生活を営む意欲の向上 ④介護者の負担軽減 <p>などを目的とし、個々の利用者の心身状況を考慮しながら実施している。</p> <p>プログラムは、季節の各種行事や趣味活動の他、自然に身体を動かす機会となるレクリエーションスポーツ、手指訓練としての各種の工作を行った。また、音楽は多くの利用者の楽しみとなっており、音楽プログラム用通信機材を使用し、多様なプログラムを展開する他、地域の方々の定期的な訪問により多彩な音楽活動の提供を実施した。</p> <p>バイキング式の食事会や季節の調理実習を計画実施し、楽しみを持って社会参加をする場面を提供した。</p> <p>昨年からの「脳機能訓練」導入に伴い、レク型・訓練型と活動の場面に合わせ日々の活動で実施してきた。</p> <p>また、地域に開かれた施設であることを目的に園児交流を楽しんだり、講師やボランティアを招いての演奏会や催しを定期的実施した。</p>	<p>介護サービス実績稼働率 74.7%</p> <p>利用者 (延) 8,051名</p>
認知症対応型通所介護事業	地域密着型サービス(認知症対応型通所介護 1日利用定員:10名)	<p>認知症によって、高齢者自身も介護者も不規則で閉鎖的な生活となることが多く、この通所事業は認知症高齢者の生活にメリハリや潤いを与え、介護者には一時介護から心身ともに開放され、介護負担軽減を図ることを大きな目的としている。一般型も認知症を有する利用者の増加が見られるが、認知症対応型の利用者は、集団で過ごすことが困難となり、常に個別対応を必要とする。集団での活動と個別の対応を利用者の状況により適宜判断し、活動に参加を促している。健康状態の変化を訴えることが出来ない利用者が多いため、センターでの健康チェックや観察には特に配慮をしている。家族との連絡も連絡帳や電話、個人面談などさまざまな手段で取り合い信頼関係の構築の為の努力を行った。</p> <p><運営推進会議></p> <p>指定地域密着型通所介護の提供にあたり、運営推進会議を設置し、おおむね半年に一回以上実施する。会議では、活動状況を報告し評価を受けるとともに必要な要望や助言を聞く機会を設ける。</p>	<p>介護サービス実績稼働率 48.9%</p> <p>利用者 (延) 1,505名</p> <p>認知症対応型通所介護の実施最終年度のため、区と相談の結果、実施せず</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
一般型・認知症対応型通所介護共通事業	食事サービス	<p>栄養バランスを考えた献立を作成し、昼食代 650 円おやつ代 50 円で食事サービスを提供した。</p> <p>温冷配膳車による適温配膳を実施。献立会議を毎月実施し内容の充実を図り、多彩なメニューの提供実施に取り組んだ。疾患や認知症によって飲食に障害がある利用者には、食形態を工夫し、安全に食事がとれるよう配慮した。</p> <p>食事のとれない方への対応として胃瘻や経管栄養など必要に応じて実施した。</p> <p>利用者の多くに、義歯の不具合や咀嚼嚥下などの口腔内トラブルがみられるため、「口腔ケア（うがい・ブラッシング・義歯の手入れ）」を昼食後は習慣化し口腔内の清潔と状態把握に努めた。</p>	一般型 (延) 8,029 名 認知症対応型 (延) 1,222 名
	入浴サービス (希望制)	<p>入浴は、希望者のみに実施しているが、現在の利用者ほとんどが希望している。入浴により心身のリラックスと同時に保清・全身の観察を行った。</p> <p>衣服の着脱・洗髪や洗身・浴槽への出入りなど利用者の ADL（日常動作能力）に応じて介助をし、入浴後は爪切りや耳掃除などのケアも実施した。</p> <p>要支援の方を対象に自立支援入浴を実施し、状態に合わせた声掛け見守りを行った。</p> <p>入浴介護は介護の中でも、最も重労働であり、家族の負担も大きい。安全で快適な入浴サービスを提供するため、入浴に関わる職員体制の充実を図り、月～土まで毎日入浴を実施した。</p>	一般型 (延) 6,551 名 認知症対応型 (延) 1,273 名
	送迎サービス (希望制)	<p>3 台のハンディキャブにより、1 日片道 12 便体制で送迎を実施している。</p> <p>出来る限りドア to ドア送迎を実施している。</p>	
	機能訓練サービス	<p>加齢もしくは疾病による身体機能低下が認められる利用者に状態の維持向上のため、機能訓練指導員による身体機能評価を行った。</p> <p>機能訓練指導員・看護師が個別訓練メニューを作成し、個別機能訓練を実施した。利用者の積極的な参加が見られ、自宅で出来る機能訓練を紹介し情報提供を行った。</p>	
その他の事業	<p><家族介護者教室></p> <p>利用者家族の参加のしやすい・話しやすい雰囲気作りを考え、介護者の息抜きや情報交換の場を目的として実施した。</p> <p>活動中の施設見学や、調理実習・また福祉用具の取り扱い講座を通して家族や介護に興味のある地域の方々へ介護知識、情報の提供を行った。</p> <p>4 月 サービスセンターの再編と脳機能訓練！</p> <p>5 月 介護者の心と身体のリラクゼーション</p> <p>6 月 お口の健康チェック・口腔ケアの大切さ</p> <p>7 月 夏の健康は食事から 気を付けよう脱水・食中毒</p> <p>8 月 終活を考える！自分らしいエンディングとは</p> <p>9 月 知っておきたい薬のあれこれ</p>	家族介護教室 4 月～3 月まで 年間 11 回実施 参加人数 80 名	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		10月 転倒しない 今日からできる介護予防体操 11月 冬場も脱水の危険あり！感染症にご注意を！ 12月 生活に潤いを～クリスマスフラワーアレンジ 1月 入浴時の危険と安全な入浴について知る 2月 福祉用具アラカルト（おいしく食べたい） 3月 新型コロナウイルスの為、実施せず	
		<自主事業。健康茶話会「ころから」> おげんきランチ卒業後の活動の継続と介護予防自主事業として、一週間に一度、気持ちよく身体を動かし、おやつを食べながら語らう場として実施した。	実施日：隔週火曜日 20回実施 (延) 88名参加
		<介護等体験事業> 小中学校教諭免許取得希望者が社会福祉施設において社会福祉の理解を深める目的のための介護等体験を受け入れた。	実施日：8月～10月 1名5日間 計10名参加
		<職員の健康診断>	実施日：11月～12月 常勤職員：5名 非常勤職員：8名
		<施設の安全対策> 消火訓練・避難訓練の実施 年2回 ①避難誘導訓練・AED操作方法・初期消火訓練 ②消火器訓練・避難誘導訓練	① 実施日：7月25日 6名参加 ② 実施日：12月28日 48名参加
		<自主事業> 地域交流事業「お楽しみ体操」「歌声喫茶」「民謡演奏」毎月1回ずつ実施。講師を招いて実施する事業を毎月実施し、地域の方々・家族の参加も可能とした。	
		<ボランティア及び実習生の受入れ> ①三菱UFJ銀行新任研修 『ボランティア体験』受入 ②サマーボランティアスクール受入 ③勤労留学生の受入 第5中学校 第3中学校 ④理髪ボランティア受け入れ ⑤いきいきボランティア・その他ボランティア	① 5月1日間 5名 ② 7月～8月(延) 7名 ③ 2校5日間 5名 ④ 月1～2回(延) 15名 ⑤ 通年 7名 5団体
		<職員研修> ①法人内研修 新規採用者向け非常勤職員研修 ②内部研修 職場内研修 ③外部研修 a 荒川区介護保険課主催研修への参加 b その他研修 認知症介護介護基礎研修 通所介護レクリエーション研修	① 参加該当者無し ② 月1回 年間11回実施 3月実施せず
		<施設行事> ① 5月 菖蒲湯 端午の節句 ② 6月 水無月ゲーム ③ 7月 七夕まつり ④ 8月 納涼会	① 5月3・4日 85名 ② 6月6・7日 84名 ③ 7月5・6日 84名 ④ 8月8・9日 94名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		⑤ 9月 敬老会 (ボランティア5団体) ⑥ 9月 調理実習 ⑦ 10月 運動会 ⑧ 11月 センター祭り ⑨ 11月 調理実習 ⑩ 12月 鍋パーティ ⑪ 12月 ゆず湯 ⑫ 12月 年忘れ会 ⑬ 1月 新春を祝う会 (ボランティア7団体) ⑭ 2月 節分行事 ⑮ 2月 調理実習 ⑯ 3月 桜餅づくり ⑰ 3月 園児交流会 ⑱ 体力測定 4月・7月・10月・1月に実施	⑤ 9月 9～14日 255名 ⑥ 9月 25・26日 102名 ⑦ 10月 10・11日 90名 ⑧ 11月 1～7日 305名 ⑨ 11月 21・22日 89名 ⑩ 12月 9～11日 139名 ⑪ 12月 20・21日 67名 ⑫ 12月 25～27日 149名 ⑬ 1月 6～11日 301名 ⑭ 2月 1・3日 89名 ⑮ 2月 6・7日 93名 ⑯ 3月 2・3日 90名 ⑰ 3月 19日 新型コロナウイルス影響で中止 ⑱ 4月 24～26日 98名 7月 24～26日 96名 10月 23～25日 90名 1月 27～29日 99名
		<地域との交流> 保育園との交流センターまつり (荒川さつき保育園) 卒園児交流会 (荒川さつき保育園) 近隣小学校との交流センターまつり (第6瑞光小学校特別支援学級)	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分

3. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分

指定管理業務

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンターは、平成7年12月に開所し、令和元年度は指定管理施設として最終年度となりました。このため、職員が一丸となり利用者全員が安心して利用できる次のサービス事業者をケアマネージャーに協力していただきながら探して行くことが重要な使命でした。

この状況をふまえ、令和元年度は、下記の四点を目標にサービスの提供に取り組んでまいりました。

- ① 利用者の生活に支障をきたすことなく次のディサービスに移行できるように、必要に応じて家族や利用者本人、またはケアマネージャーに対して、情報提供に努めてきました。
- ② 従来より積極的に取り組んできた地域との交流活動や季節を感じる行事に対して、最終年度も引き続き実施し、利用される方々が地域の一員として地域と交わる機会を大切にしてきました。
- ③ 介護予防の視点から、地域の方々が参加できる自主事業「ころから」の継続的な実施を行ってきたが、年間通じて6名の参加でした。参加者には次年度以降地域への参加の場所の情報提供を実施しました。
- ④ 施設設備・備品などをスムーズに指定管理後も引継ぎできるように年間通じて整理を行ってまいりました。

荒川区のサービスセンター再編計画により、当事業所は令和元年度で閉鎖となる事となりましたが、地域との接点も多くいつも多くの方々に支えていただいていたまいりました。

また、西尾久西部サービスセンターを大切に思い、最終月、最終日までご利用いただいた利用者・ご家族、関係機関の皆様方にこころより感謝申し上げます。

《所在地》 〒116-0011 東京都荒川区西尾久6-17-3 (3階)

《開館日》 月曜日～土曜日 (日曜・年末年始を除く)

《事業》 通所介護・認知症対応型通所介護・第1号通所事業

《施設設備》 食堂・日常動作訓練室・機能訓練室・浴室

年間実績

開館日数 308日※令和元年10月12日台風接近により休館対応

登録者数

一般型通所介護 (延) 440名

第1号通所事業対象者 (延) 56名

認知症対応型通所 (延) 0名

大項目	小項目	事業内容	実績等
通所介護事業	一般型通所介護事業 (1日利用定員:35名)	<p>一般型通所介護事業(介護予防、第1号通所事業含む) (1日利用定員35名)</p> <p>通所介護事業は、いずれも要支援以上の介護認定を受けた被保険者が対象。介護度や必要性により、週に1～5回利用される方がいる。送迎は車イスで乗車できるハンディキャブを使用している(希望者は徒歩通所)。通所後は健康チェック、補水、入浴、機能訓練、集団体操、昼食、各種プログラムなどを実施。利用者の滞在時間は、5～6時間、6～7時間、7～8時間、8～9時間となっている。通所介護の活動は、下記①～④などを目的とし、利用者の興味嗜好や身体状況を踏まえて支援している。</p> <p>①日常生活の維持と自立生活の助長 ②社会的孤立感の解消 ③豊かな在宅生活を営む意欲の向上 ④介護者の負担軽減</p> <p>プログラム内容は、季節の行事、楽しみながら自然に身体を動かすレクリエーションスポーツ、手指訓練と達成感を得ることを目的とした創作活動などを実施した。また、音楽は多くの利用者の楽しみとなっているため、午後のプログラムで、講師の楽器演奏(琴と民謡)やボランティアによる歌や踊り、楽器演奏の披露。空き時間にカラオケの時間を設ける等、多様な音楽プログラムを実施している。七夕、秋まつり、節分等の行事では区内の保育園や小学生を招待し、創作や音楽を通して交流した。</p>	<p>介護サービス実績 利用率 41.6%</p> <p>利用者 (延) 4,518名</p>
認知症対応型通所介護事業	地域密着型サービス(認知症対応型通所介護1日利用定員:10名)	<p>認知症対応型通所介護は、一般型通所介護よりも少人数の環境であるため、利用者個々の心と体のペースに合わせた支援が可能であり、喜びや楽しみ、安心感といった感情を引き出しながら、能動的な会話(発語)や活動へ繋げることを目的としている。</p> <p><運営推進会議> 指定地域密着型通所介護の提供にあたり、運営推進会議を設置し、おおむね半年に一回以上実施する。会議では、活動状況を報告し、評価を受けるとともに必要な要望や助言を聞く機会を設ける。</p>	<p>介護サービス実績 利用率 0%</p> <p>利用者 (延) 0名</p>
一般型・認知症対応型通所介護共通事業	食事サービス	<p>通所利用者に対して、施設内の厨房で調理した昼食とおやつを提供した。(食材費は、昼食650円、おやつ50円)。適温で召し上がって頂くため、汁物と主食は食事直前に盛り付けしている。季節感のある食材の使用や行事にあわせたメニューの提供に配慮し、行事によりバイキングや祝膳など通常とは異なる器やメニュー(食材)を使い、味覚、視覚、嗅覚から食事を楽しめるように工夫している。なお、普通、きざみ、ペースト、お粥等の利用者個々の嚥下(飲み込み)能力に応じた食事形態に調理している。</p> <p>食事のとれない方への対応として胃瘻や経管栄養など必要に応じて実施した。</p>	<p>一般型 (延) 4,103名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		利用者の多くに、義歯の不具合や咀嚼嚥下などのトラブルがみられる為、食前には嚥下体操、食後には口腔ケアを徹底して実施した。普段おろそかになりがちな「口腔ケア」（うがい・ブラッシング・義歯の手入れ）もセンター昼食後は習慣化し、口腔内の状態把握に努めた。	
	入浴サービス（希望制）	入浴は、希望者のみに実施しているが、現在の登録者の8割近くが希望している。入浴により心身のリラックスと同時に保清・全身の観察を行った。衣服の着脱・洗髪や洗身・浴槽への出入りなど利用者のADL(日常生活能力)に応じて介助をし、入浴後は爪切りや耳掃除などのケアも実施している。安全で快適な入浴サービスを提供するために、浴室脱衣場・浴槽内手すりを設置している。入浴サービスはニーズの高いサービスであるため、行事の開催日も含めて開館日は毎日実施した。	一般型 (延) 3,794名
	送迎サービス（希望制）	車イスのまま乗車できるハンディキャブ（3台）により、できる限り自宅玄関までのドア to ドア対応をしている。	
	機能訓練サービス	利用者の多くは、加齢もしくは疾病による身体機能が低下している。生活機能の維持・向上のため、機能訓練を実施している。機能訓練は理学療法士が主となり、個別訓練メニューを作成した後、定期的に身体機能の評価や訓練内容の見直しをしている。 利用者に対して、自宅でも出来る機能訓練を紹介し情報提供を行っている。	
その他事業		<p><家族介護教室></p> <p>利用者家族、地域住民等を対象とし、高齢者の介護情報や介護者の健康づくり、要介護状態にならないための予防方法等について知識・技術を習得する教室を毎月実施。講義の他に実習（実演）を行うことで、わかりやすく学ぶ工夫をしている。</p> <p>4月20日 間違ってもいい！参加するだけで脳が活性化できる脳機能訓練①</p> <p>5月18日 口腔ケア（お口の健康管理）</p> <p>6月15日 転倒予防のススメ（転倒の原因と予防）</p> <p>7月20日 高齢者のための成年後見制度</p> <p>8月17日 高齢者のためのにこにこサポートについて</p> <p>9月21日 高齢者のための災害時から身を守るため！</p> <p>10月19日 間違ってもいい！参加するだけで脳が活性化できる脳機能訓練②</p> <p>11月9日 飲み込みやすい食事の作り方（調理実習）</p> <p>12月21日 高齢者の食事と栄養</p> <p>1月18日 感染症と食中毒の予防</p> <p>2月15日 移動や移乗の介護方法（参加申込無中止）</p> <p>3月21日 高齢者の犯罪被害を防ぐ（新型コロナウイルス予防のため中止）</p>	<p>家族介護者教室 毎月1回開催 年間10回実施 参加数(延)20名 ※2月3月は中止</p>
		<p><介護予防事業></p> <p>健康茶話会「ころから」 お元気ランチ卒業後の活動の継続と介護予防自主事業として、月に2回程度、気持ちよく身体を動かしながら</p>	<p>実施日：水曜日 22回実施 (延) 6名参加</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		ら語らう場として実施した。	
		<介護等体験事業> 小中学校教諭免許取得希望者が社会福祉施設において社会福祉の理解を深めるための介護等体験を受け入れた。	実施日：8月～9月 3名参加
		<職員の健康診断>	実施日：11・12月
		<施設の安全対策> 消火訓練・通報訓練・避難訓練・総合訓練の実施	実施日：7月12日 9月20日 3月13日(中止)
		<ボランティア及び実習生の受入れ> 社会福祉施設の社会的な役割として、企業の研修生、資格取得に必要な実習生、区内中学生の勤労留学、ボランティアの受入れを行った。 ①三菱UFJ銀行新任研修 ②勤労留学生の受入れ 尾久八幡中学校 ③ボランティア受入れ	①5月9日 4名 ②7月8日～7月12日 3名 ③随時
		<職員研修> ①内部研修 職場内研修 ②その他研修 a 認知症介護実践者研修 b 認知症対応型サービス管理者研修 c 認知症対応型初任者研修	①毎月実施 ②未実施
		<施設行事> ① 5月 体力測定 (要支援のみ) ② 5月 菖蒲湯 ③ 7月 七夕行事 ④ 8月 体力測定 ⑤ 9月 敬老会 ⑥ 10月 おやつバイキング ⑦ 11月 秋まつり ⑧ 11月 体力測定 (要支援のみ) ⑨ 12月 忘年会 ⑩ 12月 ゆず湯 ⑪ 2月 節分交流会 ⑫ 2月 体力測定	① 5月20～25日 12名 ② 5月2～4日 58名 ③ 7月4・6日 69名 ④ 8月26～31日 98名 ⑤ 9月11～13日 43名 ⑥ 10月7～8日 31名 ⑦ 11月12～14日 52名 ⑧ 11月18～23日 6名 ⑨ 12月16～17日 21名 ⑩ 12月19～21日 30名 ⑪ 2月3日 27名 ⑫ 2月17～22日 49名
		<地域との交流> サービスセンターを地域の方々に知っていただくことを目的に、地域住民、利用者家族、保育園児を季節行事に招待し交流の場を提供する。 ①近隣保育園・小学校との交流 a 七夕会 b 秋まつり c 節分行事 ②施設公開 「西尾久福祉センター祭り」 併設の荒川区立尾久生活実習所と合同で開催した。 脳機能訓練の体験及び利用相談等を実施。	①-a 7月4.6日 (延) 69名 ①-b 11月12.13日 (延) 52名 ①-c 2月3日 (延) 27名 ②11月17日 地域からの参加者 200名程度

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場運営事業拠点区分

4. 尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分

指定管理業務

本所 45 名、分場 19 名、合計 64 名の利用者が平成 31 年度がスタートした。

平成 15 年度に、「措置」から「契約」へ、平成 18 年度から障害者自立支援法が導入され、平成 25 年度から障害者総合支援法として改正され、また、平成 31 年度からの 5 年契約の指定管理期間がスタートし、新たな利用者の個別支援計画の目標達成に向けて、支援の充実を図った。

利用者個々の心身の状況に応じた個別援助方針を、利用者本人並びに保護者の要望等を取り入れながら引き続き作成し、日々の活動等に活用した。日々の活動では、利用者の人権や尊厳を尊重し、利用者一人ひとりを大切にする援助、つまり利用者のニーズを把握し、自己選択や自己決定ができるように援助してきた。とりわけ、コミュニケーションをとる力が日常生活の中で一番必要な力であると考え、様々な音声会話補助用具やカードを利用し、日々の生活を通して取り組む中で、自分の要求を伝える力、気持ちを伝える力、人と関わる力がつくよう援助してきた。

また、様々なボランティアの方々や特別支援学校からの進路実習生、教職課程の学生による「介護等体験」等の実習生などの受け入れは、利用者にとっても普段とは違った新鮮な感覚で活動ができ、有意義なものとなっている。

「絵画展示」、情報紙「あしあと」の配布など、地域の方々との日々の交流を積極的に取り組む中で、障がいのある人々への理解や援助を得ることができ、社会的ハンディキャップの克服の一步にもなり、かつ利用者にとっては、様々な人々との交流を通して、地域で生活していくスキルを学ぶ機会となっている。

《所在地》 [本所] 〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-17-3 (1 階・2 階)

[分場] 〒116-0011 東京都荒川区西尾久 4-6-4

《開館日》 月曜日～金曜日

《事業》 生活介護

《利用人員》 63 名 (本所：44 名 分場：19 名) 令和 2 年 3 月末日現在

大項目	小項目	事業内容	実績等
充実事業		<p><クラブ活動の促進> クラブ活動として複数のプログラムを提供し、その中から希望の活動を選択・決定し、活動室・活動グループの枠を超えて展開し、結果「ボッチャ」「スヌーズレン」の2つの活動に強い関心が集まった。</p>	各月
		<p><福祉避難所設置・運営訓練> 福祉避難所として位置付けられた尾久生活実習所本所及び分場において、設置運営訓練を分割し毎月課題に応じた対応訓練を実施した。</p>	月1回 本所・分場
生活介護事業	生活作業訓練事業	<p><リズム体操> 専門講師により、音楽に合わせて身体を動かし、情緒の安定を図ることを目的に実施。</p>	毎週第1・3・4月曜 原則グループ単位 (本所のみ)
		<p><体操教室> 理学療法士の指導によりマット体操等を実施。</p>	
		<p><陶芸> 専門講師により、粘土に触れ、手指の作業訓練とともに創作する喜びを知ることを目的に実施。</p>	第1・3水曜日 (本所・分場合同)
		<p><絵画教室> 専門講師により、色々な材料を使い、描き創作することの喜びを知ることを目的に実施。</p>	毎週月曜日 分場は午前 本所は午後
		<p><パソコン教室> 専門講師により、文字や絵を描き、表現する力を身につけることを目的に実施。</p>	本所は毎週火曜日 分場は第2水曜日
		<p><ワープロ教室> 専門講師により、文字で表現する力をつけ、意思を伝える力を身につけることを目的に実施。</p>	第4水曜日 (本所のみ)
		<p><自立プログラム> 講師のアドバイスにより、自立生活の質の向上を図った。</p>	
		<p><手話音楽> 専門講師により、色々な歌を手話で表現し、身体全体で音楽を楽しむことを目的に実施。</p>	最終木曜日 (本所・分場合同)
		<p><音楽療法> 歌や演奏を通じて、情緒の安定を図った。</p>	
		<p><調理実習> 食事づくりを通し、食べる喜びを知り、栄養について学ぶことを目的に実施。プリンアラモード、かぼちやのガレット、いちごパフェ、スイートポテト、ブッシュドノエル、アップルパイ等</p>	月1回 (グループにより異なる) 18回
		<p><乗馬> 乗馬を通じて、情緒の安定を図った。</p>	
		<p><創作活動> 手指を使う作業を行い集中力・持続力を養うことを目的に実施。ビーズ、刺繍、布裂き、裂き織り、モザイク、ガラス細工、ビー玉入れ、紙すきなど。</p>	毎日
<p><散歩> 歩くことなどを通して、街に出て、季節の様々な環境に触れるとともに、筋力や健康の維持に役立てる。</p>			

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><合同プログラム> クラブ活動や運動会練習や民謡、盆踊り等の季節の催し、カラオケ、ボウリング等を合同で行い、主体的選択や自己決定、利用者同士の関係づくりに取り組み、楽しむ機会を提供した。</p>	
	行事・地域交流事業	<p><社会見学> 日常生活以外の体験を通し、社会の仕組みを理解し、人間関係を深めた。</p> <p><見学場所> すみだ水族館、セイコーミュージアム、サンシャイン水族館、羽田空港第2ターミナル、郵政博物館、サンシャインアルパ、消防博物館、小台橋あさがお（パン工房）、読売新聞東京北工場、国立科学博物館、日本オリンピックミュージアム、がすてなーに（ガスの科学館）、東京スカイツリー（展望デッキ）、三越伊勢丹ソレイユ、ふるさと文化館</p>	<p><見学時期> 5月～7月 9月～2月 15回</p>
		<p><ハートの運動会> 区内の通所施設の仲間たち、職員との交流を図ることを目的に実施。</p>	荒川総合スポーツセンター大規模修繕のため、実施なし
		<p><宿泊訓練> 保護者から離れ、家族以外の人と寝起きをともにする体験を行った。日常生活から離れた環境で仲間たちや職員・ボランティアとともに過ごした。グループ単位で実施。 宿泊地：冬桜の宿 神泉 見学先：フォレスト花園（1日目） サイボクハム（2日目）</p>	<p>6月13日～14日 かがやき・ハッピーグループ 6月20日～21日 さくら・ハイビスカス・スターグループ 6月27日～28日 にこにこ・スマイルグループ</p>
		<p><障害者大運動会への参加> 様々な障がいのある方々との交流を図ることを目的に、心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加した。</p>	<p>9月29日 区立第一中学校体育館</p>
		<p><施設公開「やかまし祭」> 利用者の日頃の活動の成果を地域の方々に紹介し、理解と共感を得るとともに、地域の方々との交流を図ることを目的に実施。 《内 容》活動紹介、作品展示、体験コーナー 保護者会模擬店他</p>	<p>11月17日 第1会場 本所 第2会場 分場</p>
		<p><成人を祝う会> 対象の利用者がいませんでしたので、K&Kのコンサートを実施し、利用者が楽しむ機会となった。</p>	1月24日（コンサート）
		<p><情報紙「あしあと」の発行> 地域の方々に施設の活動を知っていただき、協力・理解を得ることを目的に、情報紙「あしあと」を発行し配布した。 《発行対象者》 地域の方々、ボランティア、民生委員・児童委員・小中学校・保育園・障がい者通所施設等関係機関</p>	<p>6月・8月・10月・1月 発行 年4回 A4版 4ページ 各1,300部</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><見学者・ボランティア・実習生等の受け入れ> 地域住民及び区民等の見学やボランティア、実習生を受け入れた。また、福祉教育のプログラムを作成しボランティアセンターに登録、地域交流・社会参加を目的にふれあい粋・活サロンやさくら観賞会等の参加を試みた</p>	<p>随時 粋活サロン（毎月） さくら観賞会 3月27日→中止</p>
		<p><アート展示> 施設近辺の方々に、より一層、施設や利用者の理解を得ることを目的に、店舗等の協力を得て、絵画作品を展示した。また姉妹都市つくば市のアートチャレンジに出店し、作品づくり通じた交流イベントに参加を試みた</p>	<p>通年、8カ所。 ※チャレンジアートフェスティバル等の参加別途</p>
		<p><クリスマス会> クリスマス行事を通じて、年の瀬の雰囲気味わうとともに、1年を振り返る機会とすることを目的として実施。ボランティアグループ、アンサンブル・ルーヴァの協力を得た。</p>	<p>12月13日 本所多目的ホール</p>
		<p><スポーツ> 乗馬（水元中央公園）・ボウリング・箱倒し・お玉レース（多目的ホール）・ランニング</p>	<p>乗馬 7月18日、9月4日、 12月12日、2月5日</p>
		<p><交流コーナーの運営> 本所と分場では「喫茶マーガレット」を開設することにより、地域の方々と利用者との交流の場とするともに、利用者の社会体験の場としていくことを目的として実施。</p>	<p>本所 「喫茶マーガレット」 第3月曜日 分場「喫茶マーガレット」 第4水曜日</p>
	給食事業	<p><給食サービス> 食生活を豊かにし、楽しい雰囲気の中で、マナーや社会性を養うことを目的に利用者個々の健康状態に応じ、各個人に適した対応がとれるような食事を提供した。分場には、調理・盛付済みの食事を本所より運搬した。利用者を対象に嗜好調査を実施した。</p>	<p>毎日 嗜好調査（3月）</p>
	健康診断等事業	<p><健康診断> 利用者の心身の健康を守り、疾病等の早期発見を目的に健康診断を実施した。利用者の増加に伴い2回に分けて実施。</p>	<p>4月16日 5月7日 荒川区保健所</p>
		<p><嘱託医による健診> 利用者の身体症状、利用者・保護者の精神症状の把握と変化の早期発見を目的に実施。</p>	<p>内科医 川内医師 本所・分場 水・木曜日（月3回） 精神科医 倉岡医師 本所・分場 木曜日</p>
	通所バス運行事業	<p><送迎サービス> 利用者の通所のため、本所は5台のワゴン車をコース別に運行した。分場は車イス使用の方が多いため、18人乗りのマイクロバスとワゴン車の計2台を運行した。運転は専門業者に委託し、安全確保に留意し運行した（送迎車両にはいずれも車イス用リフトが装備）。</p>	<p>毎日</p>
	個別支援計画策定	<p>その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援を行った。</p>	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	避難訓練	総合防災訓練を含め、被災時の利用者の安全を確保するため、地震・火災を想定した各種訓練を行った。 全利用者が避難先へ移動する為の館外避難の訓練を実施した。	毎月
	相談支援事業	本人のみならず、家庭にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の面談等充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れて行った。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭へ必要なサービスの案内等を行った。	
その他事業		<p><職員研修></p> <p>①ボランティア受入研修 ②学校公開（城北特別支援学校） ③学校公開（王子特別支援学校） ④学校公開（北特別支援学校） ⑤自衛消防訓練講習・発表会 ⑥内面をつかむ実践とは何か ⑦歯科研修 ⑧応急救護訓練</p> <p>⑨これからの福祉情勢と現場に求められる支援 ⑩通所施設（日中活動）の新たなチャレンジ ⑪発達障害の当事者から ⑫発達段階に合わせた支援と支援をつなぐ ⑬特別支援教育に求められるもの・医療の現場から ⑭東京都介護職員等によるたん吸引等の実施のための研修（基礎） ⑮「働く」生産活動の在り方について ⑯日本人の食事摂取基準講演会 ⑰相談支援知識力向上研修</p> <p>⑱荒川区ゲートキーパー研修 ⑲重症心身障害児者の支援の基本と実践 ⑳学校公開（王子特別支援学校） ㉑東京都災害福祉広域支援ネットワーク連携訓練 ㉒障害児・者の呼吸の見方・深い呼吸を導くために ㉓個別支援計画を再考するⅢ ㉔障がい者虐待防止講演会 ㉕成年後見制度を知ろう ～障がい者の後見制度利用の実際～ ㉖強度行動障害支援者養成研修（実践研修） ㉗東京都介護職員等によるたん吸引等の実施のための研修（実践）</p>	<p>①6月5日 2名 ②6月5日 2名 ③6月12日 2名 ④6月13日 1名 ⑤6月28日 1名 ⑥6月29日 1名 ⑦7月10日 1名 ⑧7月12日 23名 8月8日 13名 ⑨7月20日 2名 ⑩7月30日 1名 ⑪7月30日 1名 ⑫8月1日 1名 ⑬8月29日 1名 ⑭8月～ 5名 ⑮9月6日 1名 ⑯10月16日 1名 ⑰10月19日 1名 10月27日 2名 ⑱11月1日 2名 ⑲11月2日 1名 ⑳11月13日 1名 ㉑12月3日 1名 ㉒12月10日 1名 ㉓1月29日 1名 ㉔1月31日 2名 ㉕2月21日 3名 ㉖2月25日・3月30日 3名 ㉗1月～3月 5名</p>

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分

5. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所事業サービス区分

指定管理業務

荒川区社会福祉協議会が指定管理者制度に伴う事業者として第3期指定管理期間の1年度目となった。平成21年度より障害者自立支援法(現総合支援法)に基づき、荒川福祉作業所は「就労継続支援B型」「就労移行支援」、荒川生活実習所は「生活介護」に移行した。

生活実習所では3名の新規利用者を迎え事業を行った。

利用者が安心でき、通いたいと思いつけることができる場であることを目指し、日々の作業や活動仲間とのかかわり、人とのかかわり、地域とのかかわりを大切に、利用者が社会の一員として自立した日常生活・社会生活を行えるよう支援してきた。

福祉作業所では、「就労移行支援」に2名の新規利用者を迎え事業を行った。

作業所に通われる方々は「仕事の間」として作業所に通う事を意識し、日々の作業を通じて仕事をする事の大切さや社会とのつながりを体得している。利用者が一日でも長く通いつけ、日々の作業に合間無く携わる事が出来るよう支援を行った。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川1-53-9 (1階・2階)

《開館日》 月曜日～金曜日

《事業》 [荒川生活実習所] 生活介護
[荒川福祉作業所] 就労移行支援／就労継続支援B型

《利用人員》 [荒川生活実習所] 46名(定員47名) *3月時点
[荒川福祉作業所] 42名(定員55名)(就労移行支援:1名 就労継続支援B型41名)
※就労移行支援で入所したうち1名については、年度途中で就労継続支援B型へ所属を変更 *3月時点

大項目	小項目	事業内容	実績等
充実事業		<p>1. 全体 利用者支援充実のための職員定着と職員育成 職員は利用者に対して、サービス管理責任者等が立てた計画に基づいて支援している。支援を行う職員が長く定着することで計画に則った、より一貫性のある支援が可能となる。 昨今福祉業界では人材不足が叫ばれ、職員を育て、定着する仕組みを作ることが求められている。施設をこれまで以上に地域に根差した障がい者施設にするため、職員意識向上を目的に職員研修の機会確保や OJT システムの構築を目指し、職員育成を図っていく。</p> <p>2. 荒川生活実習所 1) 多様化するニーズに対応した特化プログラムの充実 令和元年度は新規入所者も含め利用者の数は、定員に達し、各利用者の障害特性、年齢、体力、興味関心の幅も広くなり、さらにニーズも多様化し、各自のニーズに即した活動プログラムの充実が必要となってきた。その方のニーズに合わせ、障害特性などに特化した活動プログラム作りに取り組むことで、利用者の経験値を高めるとともに、それぞれの持つ能力を伸ばすことを目指した。</p> <p>2) 地域交流の充実 荒川ボランティアセンターと連携し、日常活動や行事で積極的なボランティアの受け入れを行うとともに、おもちゃ図書館ボランティアやボランティア情報誌「あらんてあ」折り作業・配布活動に取り組んだ。ボランティアをより多く受け入れ、外出活動などにも積極的に関わっていただけようとした。 荒川生活実習所の利用者、障がい者への理解の促進のために、地域の方とのふれあいの機会を多く作っていく。その一つとして、荒川福祉作業所と連携を図り、自主製品の制作・販売を共同で行った。</p> <p>3) 保護者・関係機関との連携強化 現在、電話回線が1回線しかなく、必要時に電話がかげにくく、受けにくいといったことがあり、連携がとりにくい状況があったが、固定電話の回線開通の予算化により、保護者や関係機関・施設等と災害時・緊急時にも対応しやすい環境を整備した。 また、保護者との連絡帳については、紛失防止も踏まえ、連絡袋の活用を行うとともに、連絡帳には一日の様子のみならず、写真などの貼付で利用者の様子を伝え、記載内容の工夫を行うことで、より必要なコミュニケーションツールとしての機能を強化した。</p>	<p>年度途中退職者はなく、職員が定着した。業務評価シートの活用など、独自の育成システムを構築し、職員育成を実施した。</p> <p>毎日</p> <p>随時</p> <p>毎日</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>4) 安全な快適な介護環境の充実 これまで車椅子利用者の方の休憩は、床にマットを敷いた状態で横になっていたが、介護用ベッド(2台)の導入したことで、利用者の安全と快適な環境を提供するとともに、職員の腰痛等予防、スキルアップを図った。</p>	毎日
		<p>3. 荒川福祉作業所</p>	
		<p>1) 利用者が安心して通い続ける事の出来る事業の展開 令和元年度は新たに2名の新規利用者を迎えたが、当事業所の平均年齢は47歳となり、利用者の高年齢化・障がいの重度化に対応するよう配慮してきた。また、要介護・要支援認定を受け、介護保険サービスを併用している在籍者もさらに増え、作業所としての機能と介護的ニーズを両立させていけるよう、職員が作業の提供や介護的ニーズに対してのスキルアップを目指して取り組んできた。今後、更に介護的ニーズが増えていく事が予想されるため、利用者が安心して通い続ける事の出来る環境を整える為、職員配置等を検討、実施した。</p>	毎日
		<p>2) 利用者の特性に合った作業提供と工賃向上の両立 当事業所では、一般企業等から受注を請け負い、製品を納め、工賃を得ている。利用者の高年齢化・障がいの重度化を見据えながら、更に企業との信頼関係を構築していく中で、利用者の特性に応じた作業種を継続して提供出来るように努めた。工賃支給額は月平均8000円以上を目標とし、作業種毎の単価交渉や継続的に作業が利用者に提供し、作業を途切れないよう努力を重ねた結果、令和元年度の月平均工賃支給額は、平成30年度を上回り、月平均1万3千円を超える工賃支給額を維持する事が出来た。</p>	毎日
		<p>3) 高年齢の利用者向けプログラムの提供 先にも上げたが、当事業所に通所している利用者の平均年齢は47歳であるが、半数の利用者が50代以上となり、70代後半の利用者も在籍をしている。作業以外での生活面や機能維持を目的とし、作業所に来る事が、個々の利用者の安心できる居場所となるよう、ばんざい体操や屋上でのウォーキング、栄養士による健康講座等のプログラムを提供した。</p>	毎日
		<p>4) 自主生産活動を通じての社会参加、地域交流の促進 昨年度同様に、荒川生活実習所と合同で製品作り、イベント等への出店を行った。主にガラス製品の作成及び販売になるが、製品の作成については、通常の作業との兼ね合いから、携われる頻度が少なくなり、主に出店での販売がメインとなった。社会参加のツールの一つとして、今後は、新たな福祉作業所独自の自主製品の作成に力を注いでいく必要がある。</p>	随時

大項目	小項目	事業内容	実績等
		5) 就労移行支援事業の新たな展開 令和元年度は新たに「就労アセスメント」を実施した。荒川区内在住の特別支援学校生徒（高校2年生を対象とする）に向け、就労プログラムやB型での作業を通して、現在の一人一人の出来る事や課題などを担当職員が中心となり評価をした。移行事業とB型作業所を併設している事で様々な作業提供が可能ではあるが、担当職員が1名と言う事もあり、通常の業務と並行して行う事の難しさがあった。	随時
生活介護事業 (荒川生活実習所)	生活介護 基本事業	<作業> 仕事に参加することで、自分の役割に誇りを感じ、社会人としての誇りと自覚を持つことを目的に、受注作業（箸入れ、パッキン）やガラスの小物やビーズアクセサリーや布巾等の自主製品作成・販売等を行った。	月2回程度
		<創作> 季節の移り変わりを感じられるような装飾づくりや、活動・行事に関連した創作作業をボランティアの協力のもと行った。また、地域や近隣の施設との交流も兼ねて、「絵画交換」を行った。	週2回程度 絵画交換 4か所月1回程度
		<日常生活活動> 利用者が自立した日常生活を送れるよう、食事、排泄、移動、更衣、整容、清潔保持について介助を行い、また、それらを習得するための支援を行った。	毎日
		<運動> 健康の維持や気分転換を行うことを目的に、個々人の状態に合わせた距離を歩くウォーキングや室内での体操（ばん座位体操等）や園庭でのウォーキング、ラジオ体操等を展開した。また、医療法人財団はるたか会（月3回）、荒川たんぽぽセンター（月1回）から理学療法士を派遣していただき、相談やプログラムを行った。	毎日 理学療法士相談 月4回
		<コミュニケーション活動> 自分の気持ちを伝えるための力の向上や、仲間作り、集団での活動や周りの人との関係を通して気持ち良く生活するためのコミュニケーション方法や協調性・社会性の習得を目的に支援を行った。	毎日
		<講師活動> 楽しく身体を動かして健康づくりを行うことを目的に、「トランポリン活動」と、「レクリエーション活動」、コミュニケーション力の向上や情緒の安定、機能の維持改善を目的とした「音楽療法」「アート活動」を専門的講師のもと行った。令和元年度より「木工活動」を追加し、更に選択肢を増やした。	トランポリン活動 年6回 レクリエーション活動 年2回 音楽療法 年5回 アート活動 年6回 木工活動 年6回
		<所外活動> 行動マナーの習得や外出の楽しさを味わうことを目	年14回

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>的に、通所バスや公共交通機関を利用し、外出先で買い物、散策、外食等を行った。行き先は、西新井アリオ、お台場、東京タワー等。</p>	
		<p><送迎サービス> 利用者の通所のため、車イス用リフト装備の送迎バス2台、リフト付きワゴン車2台にて運行した。</p>	毎日
<p>就労継続支援 B 型事業及び 就労移行支援事業 (荒川福祉作業所)</p>	<p>作業支援事業</p>	<p>利用者の働く意欲や作業能力、機能を高め維持するため、利用者の特性を考慮した上で、完成品や作業工程についての見通しを持つ事ができる等、無理なく作業を行うことが出来るよう支援を行った。</p> <p>作業は、一般企業等と受注契約を結び、材料を加工して製品を納入し、代金を作業工賃として利用者に支給した。令和元年度の取引業者数は5社、年間の売上(税込)は7,172,529円、工賃支給総額は6,580,308円であった。月間の工賃支給額を各月の在籍人数で割った一人あたりの平均工賃月額額は13,056円であった。平成30年度に比べ、売上(税込)は328,870円の増加、工賃支給総額は243,568円の増加、一人あたりの平均工賃月額額は176円増加した。作業種目は建築金具の組み立てや箱入れ、鉛筆の袋入れ、各種丁合や袋詰め作業等であった。</p> <p>受注作業以外に、オリジナル製品作りや販売等の自主生産を行い、あらかわマルシェへの出店のほか、荒川区が主催したあらかわふれ愛マーケットや他施設の施設公開等に出店し、自主生産は全体売り上げの約12%を占め、自主生産を通して利用者の社会参加の機会が増えた。</p>	<p>毎日</p> <p>自主生産は随時</p>
	<p>生活支援事業</p>	<p>利用者の能力、健康状態、家庭環境等を把握し、個別支援及び集団支援(グループ、全体)を行い、基本的な生活習慣、社会性、健康管理、自主性・自立性の伸長を目指した。</p> <p><コミュニケーション支援> 日常の会話や様子に留意し、利用者の思いを聞きだすようにし、安心して作業所に通えるよう支援を行った。</p> <p><外出活動> 1日を通しての外出を年7回実施した。 行き先：野球殿堂博物館(4グループ) 東京都現代美術館(3グループ)</p> <p><利用者自治会「友の会」支援> 利用者の自己実現の機会として、自治会「友の会」運営を支援し、日常から話し合いを行い、利用者主体で行事等の内容の検討、役員改選の選挙を行った。</p> <p><健康増進への支援> 主に50歳以上の方や肥満傾向等で運動が必要な方を対象に、昼食後、あらかわばん座位体操と15分程度の屋上でのウォーキングを行った。その他、おおむね50歳以上の方を対象に、栄養士や看護師による健康に関する</p>	毎日

大項目	小項目	事業内容	実績等
		る講義等の健康増進プログラムを企画し、年2回実施した。	
	就労支援事業 (就労移行支援事業)	平成31(令和元)年度は新たに荒川区からの要請を受け、「就労アセスメント」を実施。本来高校2年生時に実施するアセスメントであるが、平成31(令和元)年度より施行される事となったため、前期(4~9月)に高校3年生を対象とした就労アセスメントを実施。後期は(10~3月)は高校2年生を対象とした就労アセスメントを実施した。(実施件数:5名受け入れ、全て高校3年生の就労アセスメントで前期に実施、後期の受け入れは0件) 就労アセスメントの際、以下の就労支援プログラムの他にB型作業も実施し、個々の障害特性や状態像に合わせた作業等を提示し、より個々の持つ能力や適性を判断する事に努めた。 <就労支援プログラム> 就労移行支援専任の職員が中心に、パソコンを使ってのデータ処理や書類整理等の事務作業訓練等の就労移行支援プログラムを実施した。	毎日 実習は適時
	個別支援計画の策定と支援・面談	利用者一人ひとりに対して、その人のニーズを把握し、年間目標と支援方法を策定し支援を行った。面談については、年3回(説明、中間評価、年度末評価)実施	
荒川生活実習所 荒川福祉作業所 共通事項	行事・地域交流事業	<ハートの運動会> 区内の知的障がい者通所施設の利用者、職員と交流を図ることを目的に、事前の準備や当日の競技を共同で企画・運営し行った。	荒川区スポーツセンター 改修工事の為、実施なし
		<宿泊訓練> 自立性を高めることを目的に、普段の生活と異なる環境で、施設の仲間たちや職員等と寝起きを共にする宿泊体験を行った。 宿泊地:福作-冬桜の宿 神泉 生実-茨城県 いこいの村 潤沼	福作 9月5日~6日 生実 5月23~24日 6月6~7日 11月7~8日
		<障害者大運動会への参加> 運動会の雰囲気を楽しむながら、様々な障がいのある方々との交流を図ることを目的に、心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加した。	9月29日 荒川第一中学校
		<施設公開> 地域の方々に対し、障がいのある方への理解と共感を促進する事を目的に、日頃の活動やその成果を紹介し、地域の方々との交流を図った。 《内容》活動・作業の紹介・実演、作品展示、体験コーナー、自主製品の販売、保護者会模擬店など。	10月26日
		<福祉まつりへの参加> 当施設のPRを行うとともに、他の福祉団体や区民の方々との交流することを目的に、ブースでの自主製品販売を行った。	11月9日 町屋駅前

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><地域福祉活動計画の推進> ボランティアの受け入れを積極的に行い、行事ボランティアや日常的にボランティアの参加を得て活動を行ったり、月1回の地域清掃を継続して行ってきた。</p>	<p>随時 地域清掃は作業所のみ</p>
		<p><広報紙の発行> 地域の方々に施設の活動や、知的障がいのある方々について知っていただくため、荒川生活実習所・荒川福祉作業所共同で、広報紙を発行し、配布した。</p>	<p>年2回 各900部</p>
	給食事業	<p><給食サービス> 栄養の偏りなく食生活を豊かにし、さらに楽しい雰囲気の中で、食事の動作やマナーを習得することを目的に、献立、個々の利用者が食べやすい雰囲気や食事形態、食器等に配慮し提供した。</p>	<p>毎日</p>
	健康管理事業	<p><健康診断・健康管理> 利用者の心身の健康維持・増進を目的とし、心身の状態の把握を目的に健康診断を荒川保健所において年3回実施した。歯科相談を荒川保健所にて年14回実施した。また、日常的に、看護師による健康・体調のチェックや健康維持・増進のための支援を行った。</p>	<p>健康診断 6月18日・8月6日・8月20日 歯科健診 5月14日(荒生・福作) 6月4日(荒生・福作) 11月12日(荒生・福作) 12月3日(荒生・福作) 4月2日(福作) 4月9日(福作) 6月11日(福作) 7月2日(福作) 7月30日(福作) 9月3日(福作) 10月1日(福作) 11月8日(福作) 12月24日(福作) 1月7日(福作) 2月4日(福作) 3月3日(福作)</p>
		<p><嘱託医等による検診> 利用者の心身の状態の変化を医学的見地から早期に把握し、対応することを目的に、嘱託医である内科医と精神科医による診察、相談を定期的に行った。</p>	<p>内科：稲富医師 精神科：林医師</p>
	災害対策	<p><防災訓練> 生活実習所、福祉作業所合同で3回行った。防災訓練の一環として、避難訓練とともに、荒川消防署の方をお呼びして講話をいただいた。 生活実習所では利用者へ自助意識を育成するため6回、小規模訓練を行った。 <福祉避難所訓練> 福祉避難所運営訓練として、①避難所設置訓練DVDの視聴②投光器、発電機の設置を実施した。</p>	<p>防災訓練 6月21日 10月4日 2月7日 小規模訓練 4月20日 7月26日 9月27日 10月29日 12月26日 3月28日 福祉避難所訓練 6月14日・7月4日</p>

公益事業区分

その他の公益事業拠点区分

1. おもちゃ図書館事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
おもちゃ図書館事業 (公益事業)		<p>心身に障がいのある子どもと障がいのない子ども達がおもちゃを通して楽しく遊ぶ中で、心身の発達を促がすと共に、地域の人々との交流を図ることを目的にボランティアの運営で実施した。おもちゃ病院・手づくりおもちゃ等もボランティアで活動した。</p> <p>おもちゃ病院・手作りおもちゃ等もボランティアにより実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ病院 ・エプロンおばさん <p>・各種テレビ・新聞・雑誌取材への協力等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア参加者数 1,266名 ・利用者数 10,980名
	ふれあいおもちゃ図書館	<p>子育て中の若い母親や子どもに対して、高齢者が「伝承遊び」と「おもちゃ」などを通じて、世代間交流を図った。また、子育て経験を活かし、若い母親達への子育てのアドバイスをするとともに、子ども達と関わる高齢者の生きがいをづくりを目的に実施した。</p>	<p>利用者数 31名 子ども 11名 大人 20名 開館回数 10回 ボランティア 33名</p>

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分

6. 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分

指定管理業務

障がいのある方々やボランティアの様々な活動の場として、さらに障がいのない方をも含めた区民の幅広い交流の場としての役割を果たすことを目指した。

また、誰もが安心して暮らし続けることのできる街づくりの拠点として、文化活動、交流の場づくり、情報提供等、各種事業に取り組んだ。

地域の方々に当会館を知っていただくために、交流事業や街なか避暑地、街なかほっとサロンの実施やWEB等を活用するとともに、広報活動の工夫に積極的に取り組んだ。

バリアフリーという当会館の特徴を活かし、視察や区内小中学校及び区民の福祉教育の受け入れ、夏休みの親子向けボランティア講座を実施した。

利用者の方へのアンケート調査や目安箱の設置、運営協議会の開催、日常的なコミュニケーションを図ることで利用者、団体のニーズを把握し、より良い会館作りを目指した。

東日本大震災を教訓に防災計画を随時見直し、地元町会・昭和睦会及び、障がい当事者とともに、災害時に備え、応急救護訓練、水消火器訓練、地震が発生した際に障がい当事者が主体的に運営に携わる福祉避難所を想定した訓練を実施し、当会館の利用者が安心して活動出来るように取り組んだ。

計画相談支援・障害児相談支援については、本年度も引き続き積極的に展開し、より多様なニーズに対応するために、相談支援専門員等有資格者、障がい者福祉施設で従事した経験を有する職員を配置し、様々な障がいに見合ったきめ細かい対応をした。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川 2-57-8

《利用時間》 午前9時から午後10時

《休館日》 第3火曜日、年末年始

《施設内容》 1階 事務室、多目的ホール

2階 第一会議室(生きがい活動室)、第二会議室(洋室)、点字ワープロ室、対面朗読室交流ロビー、喫茶コーナー「ステップ」(荒川区心身障害児者福祉連合会運営)

3階 共用活動室、第三会議室(和室)、更衣室、幼児コーナー

《開館日数》 349日

大項目	小項目	事業内容	実績等
会館管理 運営事業		<p><ホール会議室等の貸出し></p> <p>①多目的ホール1 ②多目的ホール2 ③第一会議室 ④第二会議室 ⑤第三会議室 ⑥点字ワープロ室 ⑦対面朗読室</p>	<p>①697件 17,257人 ②699件 8,848人 ③509件 5,936人 ④516件 5,908人 ⑤280件 2,055人 ⑥76件 152人 ⑦209件 578人</p>
		<p><障害者福祉推進団体登録></p> <p>①障害者団体 ②ボランティア団体</p>	<p>①45団体 ②33団体</p>
		<p><職員の資質向上のための研修></p> <p>当会館職員のスキルアップのため、障がい者福祉に関する知識・技術の向上のための研修に参加。本年度は強度行動障害支援者養成研修、医療的ケア児コーディネーター養成研修、精神障害者就労定着支援連絡会、障害者虐待防止講演会、事例検討会（相談支援力アップ研修）等に参加した。</p>	10回 延23名
		<p><運営協議会></p> <p>当会館運営に利用者の声を反映させるための場として運営協議会を設置した。</p>	2回実施 運営委員13名 6月11日 3月30日実施予定だったが、新型コロナウイルス対策で中止
		<p><見学者の受入></p> <p>小・中、福祉施設、都内外民生委員、ゆいの森職員等</p>	294名
相談支援 事業	計画相談支援及び障がい児相談支援事業（※本事業は公益事業外）	荒川区から特定相談支援事業所及び障害児相談支援事業所の指定を受け、相談支援事業を実施した。	契約件数 424名
	福祉活動の総合支援・相談窓口の紹介	障がいのある方や地域住民の方々から様々な相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関に連携して支援した。	通年
文化・教養 講座事業		<p><障がい者向け料理教室></p> <p>障がいのある方を対象に、旬の食材を使用した料理方法や材料の栄養や組合せについても学んだ。</p>	1回実施 10月5日 9名
		<p><視覚障がい者向け料理教室></p> <p>視覚障がいの方を対象に、仲間を作る機会を提供することを目的に、電子レンジでの簡単な料理を学んだ。</p>	1回実施 9月23日 4名
		<p><知的障がい者向け料理教室></p> <p>料理を通じ、食の楽しさと豊かな生活経験を得る機会を提供した。</p>	2回実施 11月23日 9名 12月1日 7名
		<p><知的障がい者向けリズム体操教室></p> <p>音楽と体操を通じて、心身のリフレッシュと健康の増進を図った。</p>	2回実施 2月8日 11名 2月15日 12名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><介護フェア 2019> バリアフリー用具の展示を通じ、障がい者の自立生活の質を高めることを目的に実施。荒川区介護サービス事業者連絡協議会と共催した。</p>	実施日 10月18・19日 一般来場者 延 431名 協力者 延 234名
情報提供事業		<p><インターネットスポット> パソコンを活用し、インターネットスポットとして広く地域の方々（障がい者優先）に開放した。また、障害者福祉推進団体へ指導員を依頼しパソコン指導を行った。</p>	通年 延 718名
		<p><防災ワークショップ> 視覚障がい者を対象とし、日ごろから地震等に備えるためのワークショップを行った。</p>	1月25日 60名
		<p><要約筆記講座（入門）> 中途失聴・難聴者へのコミュニケーションをサポートする要約筆記の入門講座を開催し、要約筆記の知識・技術の普及、ボランティアの育成を図った。</p>	11回実施 7月21日～11月3日 申込者 10名 修了者 8名
		<p><新聞・図書購入> 障がい者福祉の情報提供として、障害者総合支援法に関する情報提供も行った。</p>	通年
		<p><点訳版作成> 視覚に障がいのある方への情報保障を目的に、議事録・チラシ等の点字版を区内点訳作業所に作成依頼し館内で配布した。</p>	9回発行
		<p><WEB 広報> アクロスあらかわの施設の紹介や事業内容を社協WEBサイト及び社協だよりから情報提供した。</p>	4件実施
		<p><常設展示・アートコーナー> 障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品を展示するとともに、絵画、写真、墨絵等の芸術作品を展示した。</p>	通年 障害者団体 11団体 ボランティア団体 12団体
		<p><情報活動ファイル> 一般の方々に障害者福祉推進団体の活動を知って頂くために情報ファイルを設置した。</p>	通年
		<p><情報ラック> 一般の方々に障害者福祉推進団体が発行している機関紙などの持ち帰りができるように、情報ラックを設置した。</p>	通年
	<p><アクロス目安箱> 利用者の要望等、自由に意見が反映されるよう設置した。また、要望や意見の中で取り組んだ内容を取り組みボードとして館内に設置した。</p>	通年	
ふれあい交流事業		<p><通信カラオケ> 障害者福祉推進団体における活動のための貸出及びアクロスあらかわの事業において活用するため通信カラオケを運用した。</p>	通年

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><交流講座> 障がいのある方・ない方がアロマセラピー体験（アロマ石鹸とアロマスプレー作り）、クッキーづくりを通して交流し、相互理解を図った。</p>	4回実施 延 43名 8月17日 13名 8月24日 10名 2月3日 7名 2月4日 13名
		<p><障がい者スポーツ交流会> 障がいのある方・ない方も、ともにパラリンピックの種目であるボッチャやいろいろ卓球といったバリアフリースポーツを楽しみ、交流を深めた。</p>	2回実施 9月14日 15名 10月27日 11名
		<p><登録団体交流会> 障害者福祉推進団体が一堂に会し福笑いなどのゲームを楽しみながら各団体同士の親睦を図った。</p>	11月17日 7団体 11名
		<p><福祉教育事業講座> 第二峡田小学校・瑞光小学校等区内小学校の総合学習のカリキュラムの中で、当事者団体との交流などを随時行った。上記の他、ボランティアセンター・福祉作業所と協働し宮前小学校において知的障がい者との交流を含む福祉教育プログラムを実施した。また、都外の学校・自治体からの福祉教育の依頼を受け実施した。</p>	7団体 (延)295名
		<p><職業体験生受入> 荒川区立尾久八幡中学校特別支援学級より、生徒1名の職場体験実習を受け入れた。</p>	
		<p><親子ボランティア講座> ケーキ作りや車椅子操作の体験を通して、障がいのある方と交流し「ともに生きる」ことの大切さを学んだ。</p>	8月3日 18名
		<p><アクロスだより> アクロスあらかわの事業予定、事業報告などを周知することを目的として発行した。 A4版両面印刷 配布方法：障害者福祉推進団体、交流コーナー、公共施設に配布</p>	年4回発行
		<p><ステージ発表会> 当会館で活動している障害者福祉推進団体や一般団体による活動成果発表と相互交流を目的に実施した。</p>	3月14日実施予定だったが、新型コロナウイルス対策のため中止
IT講習会事業		<p><障がい者向けパソコン入門講座> 初心者を対象に、パソコンでの年賀状作成を通して、ワード・エクセルの基礎的な知識・基本操作等を学んだ。</p>	4回実施(延)17名 6月23日・30日 7月7日・14日
その他の各種事業		<p>12月3日～9日の障害者週間に関連して、障がい者理解の促進と相互交流を図るため、各種イベントを開催した。</p>	
		<p><障害者週間事業 アクロス・連合会まつり> 障害者福祉推進団体から選出された実行委員による実行委員会で運営し、障害者福祉推進団体による模擬店やバザー、視覚障がい者体験等を通じて、ボランティアや地域住民との交流を図った。</p>	12月7日 参加団体 46団体 来場者 250名
		<p><障害者週間行事 きもちトーク&体験発表会 2019> アクロスあらかわのこころのバリアフリー講座に参加したことのある小学生が学んだことを発表した。障がい当事者、本年度より認知症当事者による体験発表をした。</p>	1月19日 発表者 ①区内小学校2校 13名 ②障がい等当事者 7名 来場者 145名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><障害者週間行事 団体紹介パネル作品展> 障害者週間に合わせて障害者福祉推進団体の活動紹介のパネルや作品の展示をした。</p>	出展団体 18 団体
		<p><体験発表会文集の発行> 発表者の了解の下、文集を発行する事により障がい者福祉への理解を図る機会とした。文集作成については障がい者団体に協力・依頼した。</p>	配布対象 障害者福祉推進団体 発表者 館内閲覧 公共施設
		<p><避難訓練> ファイアーフェス 2020in ゆいの森あらかわに参加し、消防演習、防火防災体験を行う予定であった。</p>	3月4日実施予定だったが、新型コロナウイルス対策で中止
		<p><防災訓練> 地元町会・昭和睦会及び、障がい当事者ともに、災害時に備え、応急救護訓練、水消火器訓練、地震が発生した際に障がい当事者が主体的に運営に携わる福祉避難所を想定した訓練を実施した。</p>	8月25日 90名
		<p><ばん座位体操> 障がい者の健康維持及び仲間づくり・交流を目的に、交流ロビーにて、ばん座位体操を実施した。</p>	実施日 毎週月・火・木・金 計159回(延)1,296名
		<p><街なか避暑地、街なかほっとサロンの開設> 地域住民の交流や家庭の節電を目的に、夏季と冬季において2階交流ロビーに開設した。</p>	7月1日～9月30日 (延) 974名 12月1日～2月29日 (延) 1,628名
		<p><あやとり号貸出事業> 荒川区社会福祉協議会が行っているスロープ付き福祉車両ハンディキャブの貸出拠点として貸出を行った。</p>	通年
		<p><車椅子貸出事業> 荒川区社会福祉協議会が行っている車椅子の貸出拠点として貸出を行った。</p>	通年
		<p><エコキャップ回収事業> ボランティア活動支援及び地域活性化の一環として、ペットボトルのキャップを回収し、地域環境やリサイクル活動に参加した。</p>	通年

令和元年度
決算書



荒川社協キャラクター
ひらりちゃん



社会福祉
法人

荒川区社会福祉協議会

目 次

■法人全体財産目録	3
■法人全体計算書類	
法人単位資金収支計算書(第一号第一様式)	5
法人単位事業活動計算書(第二号第一様式)	6
法人単位貸借対照表(第三号第一様式)	7
資金収支内訳表(第一号第二様式)	8
事業活動内訳表(第二号第二様式)	9
貸借対照表内訳表(第三号第二様式)	10
計算書類に対する注記(法人全体用)	11
(社会福祉事業区分内訳表)	
資金収支内訳表(第一号第三様式)	17
事業活動内訳表(第二号第三様式)	18
貸借対照表内訳表(第三号第三様式)	19
(公益事業区分内訳表)	
資金収支内訳表(第一号第三様式)	23
事業活動内訳表(第二号第三様式)	24
貸借対照表内訳表(第三号第三様式)	25
(附属明細書)	
寄附金収益明細書	28
補助金事業等収益明細書	29
事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書	30
基本金明細書	32
国庫補助金等特別積立金明細書	33
■各拠点区分計算書類	
1. 地域福祉活動推進事業拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書(第一号第四様式)	36
事業活動計算書(第二号第四様式)	39
貸借対照表(第三号第四様式)	42
計算書類に対する注記(拠点区分用)	43
(附属明細書)	
事業活動明細書	46
基本財産及びその他の固定資産の明細書	48
引当金明細書	49
積立金・積立資産明細書	50
サービス区分間繰入金明細書	51

2. 厚生援護資金貸付事業拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	5 4
事業活動計算書	(第二号第四様式)	5 5
貸借対照表	(第三号第四様式)	5 6
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	5 7

(附属明細書)

基本財産及びその他の固定資産の明細書	5 9
--------------------	-----

3. 歳末たすけあい運動事業拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	6 2
事業活動計算書	(第二号第四様式)	6 3
貸借対照表	(第三号第四様式)	6 4
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	6 5

4. 荒川老人福祉センター拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	6 9
事業活動計算書	(第二号第四様式)	7 1
貸借対照表	(第三号第四様式)	7 3
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	7 4

(附属明細書)

引当金明細書	7 6
--------	-----

5. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	7 9
事業活動計算書	(第二号第四様式)	8 1
貸借対照表	(第三号第四様式)	8 3
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	8 4

(附属明細書)

基本財産及びその他の固定資産の明細書	8 6
引当金明細書	8 7
積立金・積立資産明細書	8 8

6. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書	(第一号第四様式)	9 1
事業活動計算書	(第二号第四様式)	9 3
貸借対照表	(第三号第四様式)	9 5
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	9 6

(附属明細書)

基本財産及びその他の固定資産の明細書	9 8
--------------------	-----

引当金明細書	99
積立金・積立資産明細書	100

7. 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)本所・分場拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書 (第一号第四様式)	103
事業活動計算書 (第二号第四様式)	105
貸借対照表 (第三号第四様式)	107
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	108

(附属明細書)

基本財産及びその他の固定資産の明細書	110
引当金明細書	111
積立金・積立資産明細書	112

8. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書 (第一号第四様式)	115
事業活動計算書 (第二号第四様式)	117
貸借対照表 (第三号第四様式)	119
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	120

(附属明細書)

引当金明細書	122
就労支援事業別事業活動明細書	123
就労支援事業製造原価明細書	124

9. その他の公益事業拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書 (第一号第四様式)	127
事業活動計算書 (第二号第四様式)	128
貸借対照表 (第三号第四様式)	129
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	130

10. 障害者福祉会館(アクロスあらかわ)拠点区分

(計算書類)

資金収支計算書 (第一号第四様式)	134
事業活動計算書 (第二号第四様式)	136
貸借対照表 (第三号第四様式)	138
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	139

(付属明細書)

基本財産及びその他の固定資産の明細書	141
引当金明細書	142
積立金・積立資産明細書	143

■監査報告書

監事監査報告書	144
---------	-----

法人全体
財 産 目 録
計 算 書 類
附 属 明 細 書

財 産 目 録

令和 2年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
I 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高 (小口現金)	—	運転資金	—	—	111,254
預金						
預金(城北・南千住支・一般・普0944647)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	156,244,629
預金(郵便振替口座・会費00150-7-38066)	ゆうちょ銀行	—	社協会費入金先	—	—	3,504,254
預金(城北・南千住支・公益・普1091122)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	4,494
預金(城北・南千住支・V基・普078569)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	482,360
預金(城北・南千住支・一般・普6192586)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	580,000
預金(みずほ・三ノ輪・にこ・普1699107)	みずほ銀行 三ノ輪支店	—	運転資金	—	—	6,268,158
預金(郵便局・にこ・10160-36803321)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	25
預金(郵便振替口座)00140-0-714322	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	794,313
預金(城北・南千住支・一般・普6196174)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	748,000
預金(城北・南千住支・老F・普1048488)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	12,127,381
預金(城北・南千住支・荒S・普1048462)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	16,057,075
預金(城北・南千住支・荒S・普1104705)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	1,737,030
預金(城北・南千住支・尾SC・普1048470)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	5,762,893
預金(朝日・西尾・尾久SC・普0148556)	朝日信用金庫 西尾久支店	—	運転資金	—	—	216,587
預金(城北・南千住支・生実・普1048496)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	44,837,628
預金(朝日・西尾・生実・普0148563)	朝日信用金庫 西尾久支店	—	運転資金	—	—	381,826
預金(郵便振替口座・移動00160-1-688652)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	901,615
預金(城北・南千住支・一般・普6177750)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	39,960,865
預金(城北・南千住支・一般・普6144371)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	1,970,248
預金(城北・南千住支・障福・普1060232)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	8,520,434
預金(城北・南千住支・厚援・普947514)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	614,186
預金(城北・南千住支・大橋・普0109026)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	1,852,861
預金(城北・荒SC人積・普1089274)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC人件費積立金(東部・西部SC補填・区返還)	—	—	34,492,100
預金(城北・荒SC修積・普0109068)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC修繕費積立金(区返還)	—	—	15,649,787
預金(城北・荒SC備積・普0109076)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC備品等購入積立金(区返還)	—	—	9,139,611
預金(城北・尾SC人積・普1089258)	城北信用金庫 南千住支店	—	西尾久西部SC人件費積立金(西部SC補填)	—	—	3,246,619
預金(城北・尾SC修積・普0109084)	城北信用金庫 南千住支店	—	西尾久西部SC修繕費積立金(西部SC補填)	—	—	3,532,036
預金(城北・尾SC備積・普0109092)	城北信用金庫 南千住支店	—	西尾久西部SC備品等購入積立金(西部SC補填)	—	—	12,970,399
			小計			387,659,558
有価証券						
大橋地域福祉基金	SMBC日興証券	—	事業運営のための基金	—	—	73,431,000
退職給与引当資産	SMBC日興証券	—	退職給与引当資産	—	—	8,159,000
			小計			81,590,000
事業未収金		—	利用料収入等	—	—	152,667,579
未収収益		—	職員預り金控替等	—	—	2,879,548
前払金		—	次年度保険料等	—	—	335,646
			流動資産合計			625,132,331
2 固定資産						
(1) 基本財産						
普通預金	城北信用金庫 南千住支店	—	基本金	—	—	3,000,000
			基本財産合計			3,000,000
(2) その他の固定資産						
建物	動態管理システム用回線	—	事業運営	1,620,000	351,000	1,269,000
車輜運搬具	ホンダステップワゴン等	—	事業運営・貸出等	8,816,614	8,466,071	380,543
器具及び備品	リソグラフ等	—	事業運営・貸出等	20,913,611	13,626,483	7,287,128
有形リース資産	PC・サーバー	—	事務	13,897,556	1,621,380	12,276,176
ソフトウェア	福祉大臣等	—	事業運営	3,288,600	1,370,250	1,918,350
長期預り金		—	おぐんざおもちゃ図書館敷金	—	—	120,000
長期貸付金		—	厚生環境貸付金	—	—	353,000
人件費積立資産						
預金(城北・南千住支・普1089282)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 人件費積立金	—	—	36,606,414
預金(城北・南千住支・普1100222)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 人件費積立金	—	—	6,000,000
人件費積立資産			尾久生活実習所 新規積立金	—	—	5,329,412
			小計			47,935,826
修繕費積立資産						
預金(城北・南千住支・尾生・普0109115)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 修繕費積立金	—	—	20,275,600
預金(城北・南千住支・障福・普0109131)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 修繕費積立金	—	—	2,352,718
修繕費積立資産			尾久生活実習所 新規積立金	—	—	4,724,400
修繕費積立資産			障害者福祉会館 新規積立金	—	—	1,119,532
			小計			28,472,250
備品等購入積立資産						
預金(城北・南千住支・尾生・普0109123)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 備品等購入積立金	—	—	21,649,604
預金(城北・南千住支・障福・普0109149)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 備品等購入積立金	—	—	998,239
備品等購入積立資産			尾久生活実習所 新規積立金	—	—	3,350,396
備品等購入積立資産			障害者福祉会館 新規積立金	—	—	1,119,531
			小計			27,117,770
退職給付引当資産						
退職共済預け金資産(東社協)	東京都社会福祉協議会	—	東社協共済の退職積立金	—	—	43,016,876
退職給与引当資産						
(退)城北信用金庫南千住 普通1089290	城北信用金庫 南千住支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	49,373,409
城北信金 定期	城北信用金庫 南千住支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	9,000,000
朝日信金0006001	朝日信用金庫 荒川南支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	10,000,000
その他		—	法人独自の退職積立金 新規積立分	—	—	2,476,403
			小計			113,866,688
福祉事業積立資産						
(福)中央三井信託上野 野8106033014-01	三井住友信託銀行 上野支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	10,000,000
(福)城北信用金庫南千住支店 普1089305	城北信用金庫 南千住支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	55,322,763
			小計			65,322,763
ボランティア基金	城北信用金庫 南千住支店	—	ボランティア基金	—	—	6,000,000
			その他の固定資産合計			312,319,494
			固定資産合計			315,319,494
II 負債の部						
I 流動負債						
事業未払金						
1年以内返済予定リース債務	3月分電気・水道光熱費等	—		—	—	281,662,278
未払費用	PCリース債務(短期)	—		—	—	3,929,437
職員預り金	3月分職員給与等	—		—	—	23,012,304
健康保険料預り金	3月分健康保険料	—		—	—	5,949,401
厚生年金預り金	3月分厚生年金保険料	—		—	—	9,524,118
児童手当預り金	3月分子ども・子育て拠出金	—		—	—	176,956
労働保険預り金	3月分労働保険料	—		—	—	101,067
所得税預り金	3月分所得税	—		—	—	1,786,718
住民税預り金	3月分住民税	—		—	—	2,327,900
福祉等源泉預り金	3月分源泉所得税	—		—	—	341,158
ボランティア保険預り金		—		—	—	
その他預り金	荒川東部SC・荒生水道代を老人FCで預り等	—		—	—	324,989
			小計			20,632,607
生活福祉資金預り金	教育支援資金	—		—	—	748,000
貸与引当金	次年度6月期貸与引当金	—		—	—	20,886,000
			流動負債合計			350,770,626
2 固定負債						
退職給付引当金						
退職給付引当金(東社協)	東京都社会福祉協議会	—		—	—	43,016,876
退職給付引当金(法人独自)	法人独自	—		—	—	70,849,812

財 産 目 録

令和 2年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
リース債務	PCリース債務(長期)	—	小計	—	—	113,866,688
						14,664,140
			固定負債合計			128,530,828
			負債合計			479,301,464
			差引純資産			461,150,371

法人単位資金収支計算書

（自）平成31年 4月 1日（至）令和 2年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	7,282,000	6,702,000	580,000	
	寄付金収入	9,800,000	6,154,105	3,645,895	
	経常経費補助金収入	201,316,000	198,713,578	2,602,422	1,536,663円区返還
	受託金収入	834,674,432	770,662,719	64,011,713	56,664,533円区返還
	その他の収入	1,050,000	3,719,813	-2,669,813	
	事業収入	90,353,000	81,779,355	8,573,645	
	貸付事業収入	150,000	158,000	-8,000	
	就労支援事業収入	8,000,000	7,172,529	827,471	
	介護保険事業収入	136,966,000	133,668,062	3,297,938	
	受取利息配当金収入	545,000	503,734	41,266	
	事業活動収入計(1)	1,290,136,432	1,209,233,895	80,902,537	
	支出				
	人件費支出	913,962,350	870,963,934	42,998,416	休職・欠員等
	事業費支出	204,142,749	188,963,427	15,179,322	
	事務費支出	234,187,039	220,485,681	13,701,358	
	就労支援事業支出	8,000,000	7,172,529	827,471	
	貸付事業支出	250,000	101,000	149,000	
	分担金支出	372,000	370,532	1,468	
助成金支出	7,704,750	7,704,750	0		
支払利息支出	179,769	171,579	8,190		
事業活動支出計(2)	1,368,798,657	1,295,933,432	72,865,225		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-78,662,225	-86,699,537	8,037,312		
施設整備等による収支					
収入					
施設整備等収入計(4)	0	0	0		
支出					
固定資産取得支出	16,645,000	15,563,916	1,081,084		
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,627,031	1,616,901	10,130		
施設整備等支出計(5)	18,272,031	17,180,817	1,091,214		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-18,272,031	-17,180,817	-1,091,214		
その他の活動による収支					
収入					
積立資産取崩収入	156,051,000	155,307,408	743,592		
その他の活動収入計(7)	156,051,000	155,307,408	743,592		
支出					
積立資産支出	57,414,000	57,126,375	287,625		
その他の活動による支出	3,000	3,000	0		
その他の活動支出計(8)	57,417,000	57,129,375	287,625		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	98,634,000	98,178,033	455,967		
予備費支出(10)	8,202,000	—	8,202,000		
0					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-6,502,256	-5,702,321	-799,935		
前期末支払資金残高(12)	304,879,463	304,879,463	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	298,377,207	299,177,142	-799,935		

法人単位事業活動計算書

（自）平成31年 4月 1日（至）令和 2年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	会費収益	6,702,000	6,983,500	-281,500
		寄付金収益	6,154,105	10,412,187	-4,258,082
		経常経費補助金収益	198,713,578	196,349,806	2,363,772
		受託金収益	770,662,719	722,483,250	48,179,469
		事業収益	81,779,355	90,636,703	-8,857,348
		就労支援事業収益	7,172,529	6,843,659	328,870
		介護保険事業収益	133,668,062	176,464,386	-42,796,324
		サービス活動収益計(1)	1,204,852,348	1,210,173,491	-5,321,143
	費用	人件費	869,524,774	827,640,928	41,883,846
		事業費	188,963,427	158,509,715	30,453,712
		事務費	220,485,681	217,882,920	2,602,761
		就労支援事業費用	7,172,529	6,843,659	328,870
		分担金費用	370,532	357,380	13,152
		助成金費用	7,704,750	7,601,650	103,100
減価償却費		23,124,256	9,958,104	13,166,152	
国庫補助金等特別積立金取崩額		-95,150	-335,150	240,000	
徴収不能額	57,000	4,730,800	-4,673,800		
サービス活動費用計(2)	1,317,307,799	1,233,190,006	84,117,793		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-112,455,451	-23,016,515	-89,438,936	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	503,734	533,416	-29,682
		その他のサービス活動外収益	3,719,813	1,556,278	2,163,535
		サービス活動外収益計(4)	4,223,547	2,089,694	2,133,853
	費用	支払利息	171,579	0	171,579
		サービス活動外費用計(5)	171,579	0	171,579
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		4,051,968	2,089,694	1,962,274	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-108,403,483	-20,926,821	-87,476,662	
特別増減の部	収益	その他の特別収益	0	5,458,935	-5,458,935
		特別収益計(8)	0	5,458,935	-5,458,935
	費用	固定資産売却損・処分損	0	1	-1
		その他の特別損失	3,000	155,421	-152,421
		特別費用計(9)	3,000	155,422	-152,422
特別増減差額(10)=(8)-(9)		-3,000	5,303,513	-5,306,513	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		-108,406,483	-15,623,308	-92,783,175	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		294,988,526	379,635,286	-84,646,760
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		186,582,043	364,011,978	-177,429,935
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		140,662,144	56,979,021	83,683,123
	その他の積立金積立額(17)		44,006,271	126,002,473	-81,996,202
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		283,237,916	294,988,526	-11,750,610

法人単位貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	625,132,331	498,356,785	126,775,546	流動負債	350,770,626	214,277,322	136,493,304
現金預金	387,659,558	312,352,028	75,307,530	事業未払金	281,662,278	134,525,395	147,136,883
有価証券	81,590,000	86,850,000	-5,260,000	1年以内返済予定リース債務	3,929,437	0	3,929,437
事業未収金	152,667,579	93,811,326	58,856,253	未払費用	23,012,304	22,715,986	296,318
未収収益	2,879,548	2,822,789	56,759	職員預り金	20,532,607	33,747,067	-13,214,460
前払金	335,646	334,618	1,028	生活福祉資金預り金	748,000	140,000	608,000
財産管理資産	0	2,186,024	-2,186,024	財産管理預り金	0	2,186,024	-2,186,024
固定資産	315,319,494	398,516,986	-83,197,492	前受金	0	162,850	-162,850
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	賞与引当金	20,886,000	20,800,000	86,000
普通預金	3,000,000	3,000,000	0	固定負債	128,530,828	112,944,445	15,586,383
その他の固定資産	312,319,494	395,516,986	-83,197,492	退職給付引当金	113,866,688	112,944,445	922,243
建物	1,269,000	1,431,000	-162,000	リース債務	14,664,140	0	14,664,140
車輛運搬具	380,543	591,360	-210,817	負債の部合計	479,301,454	327,221,767	152,079,687
器具及び備品	7,287,128	5,882,629	1,404,499				
有形リース資産	12,276,176	0	12,276,176	純 資 産 の 部			
ソフトウェア	1,918,350	2,576,070	-657,720	基本金	3,000,000	3,000,000	0
長期預け金	120,000	120,000	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
長期貸付金	353,000	467,000	-114,000	基金	6,000,000	6,000,000	0
人件費積立資産	47,935,826	88,708,133	-40,772,307	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0
修繕費積立資産	28,472,250	54,002,949	-25,530,699	国庫補助金等特別積立金	63,846	158,996	-95,150
備品等購入積立資産	27,117,770	48,787,637	-21,669,867	国庫補助金等特別積立金	63,846	158,996	-95,150
退職給付引当資産	113,866,688	112,944,445	922,243	その他の積立金	168,848,609	265,504,482	-96,655,873
福祉事業積立資産	65,322,763	74,005,763	-8,683,000	人件費積立金	47,935,826	88,708,133	-40,772,307
ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0	修繕費積立金	28,472,250	54,002,949	-25,530,699
				備品等購入積立金	27,117,770	48,787,637	-21,669,867
				福祉事業積立金	65,322,763	74,005,763	-8,683,000
				次期繰越活動増減差額	283,237,916	294,988,526	-11,750,610
				次期繰越活動増減差額	283,237,916	294,988,526	-11,750,610
				(うち当期活動増減差額)	-108,406,483	-15,623,308	-92,783,175
				純資産の部合計	461,150,371	569,652,004	-108,501,633
資産の部合計	940,451,825	896,873,771	43,578,054	負債及び純資産の部合計	940,451,825	896,873,771	43,578,054

脚注

1. 減価償却費の累計額 24,064,934円

資金収支内訳表

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	収入					
	会費収入	6,702,000	0	6,702,000	0	6,702,000
	寄付金収入	6,154,105	0	6,154,105	0	6,154,105
	経常経費補助金収入	198,713,578	0	198,713,578	0	198,713,578
	受託金収入	715,679,027	54,983,692	770,662,719	0	770,662,719
	その他の収入	3,719,813	0	3,719,813	0	3,719,813
	事業収入	81,779,355	0	81,779,355	0	81,779,355
	貸付事業収入	158,000	0	158,000	0	158,000
	就労支援事業収入	7,172,529	0	7,172,529	0	7,172,529
	介護保険事業収入	133,668,062	0	133,668,062	0	133,668,062
	受取利息配当金収入	503,734	0	503,734	0	503,734
	事業活動収入計(1)	1,154,250,203	54,983,692	1,209,233,895	0	1,209,233,895
	支出					
	人件費支出	845,571,673	25,392,261	870,963,934	0	870,963,934
事業費支出	187,568,447	1,394,980	188,963,427	0	188,963,427	
事務費支出	195,285,414	25,200,267	220,485,681	0	220,485,681	
就労支援事業支出	7,172,529	0	7,172,529	0	7,172,529	
貸付事業支出	101,000	0	101,000	0	101,000	
分担金支出	370,532	0	370,532	0	370,532	
助成金支出	7,704,750	0	7,704,750	0	7,704,750	
支払利息支出	147,028	24,551	171,579	0	171,579	
事業活動支出計(2)	1,243,921,373	52,012,059	1,295,933,432	0	1,295,933,432	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-89,671,170	2,971,633	-86,699,537	0	-86,699,537	
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出					
	固定資産取得支出	14,251,563	1,312,353	15,563,916	0	15,563,916
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,384,412	232,489	1,616,901	0	1,616,901	
施設整備等支出計(5)	15,635,975	1,544,842	17,180,817	0	17,180,817	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-15,635,975	-1,544,842	-17,180,817	0	-17,180,817	
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	154,060,155	1,247,253	155,307,408	0	155,307,408
	事業区分間繰入金収入	557,934	288,553	846,487	-846,487	0
	その他の活動収入計(7)	154,618,089	1,535,806	156,153,895	-846,487	155,307,408
	支出					
	積立資産支出	54,721,712	2,404,663	57,126,375	0	57,126,375
	その他の活動による支出	3,000	0	3,000	0	3,000
事業区分間繰入金支出	288,553	557,934	846,487	-846,487	0	
その他の活動支出計(8)	55,013,265	2,962,597	57,975,862	-846,487	57,129,375	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	99,604,824	-1,426,791	98,178,033	0	98,178,033	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	-5,702,321	0	-5,702,321	0	-5,702,321	
前期末支払資金残高(11)	304,879,463	0	304,879,463	0	304,879,463	
当期末支払資金残高(10)+(11)	299,177,142	0	299,177,142	0	299,177,142	

事業活動内訳表

（自）平成31年 4月 1日（至）令和 2年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計	
サービス活動増減の部	収	会費収益	6,702,000	0	6,702,000	0	6,702,000
		寄付金収益	6,154,105	0	6,154,105	0	6,154,105
		経常経費補助金収益	198,713,578	0	198,713,578	0	198,713,578
		受託金収益	715,679,027	54,983,692	770,662,719	0	770,662,719
	益	事業収益	81,779,355	0	81,779,355	0	81,779,355
		就労支援事業収益	7,172,529	0	7,172,529	0	7,172,529
		介護保険事業収益	133,668,062	0	133,668,062	0	133,668,062
		サービス活動収益計(1)	1,149,868,656	54,983,692	1,204,852,348	0	1,204,852,348
	費	人件費	843,836,913	25,687,861	869,524,774	0	869,524,774
		事業費	187,568,447	1,394,980	188,963,427	0	188,963,427
		事務費	195,285,414	25,200,267	220,485,681	0	220,485,681
		就労支援事業費用	7,172,529	0	7,172,529	0	7,172,529
		分担金費用	370,532	0	370,532	0	370,532
		助成金費用	7,704,750	0	7,704,750	0	7,704,750
用	減価償却費	19,049,495	4,074,761	23,124,256	0	23,124,256	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-95,150	0	-95,150	0	-95,150	
	徴収不能額	57,000	0	57,000	0	57,000	
	サービス活動費用計(2)	1,260,949,930	56,357,869	1,317,307,799	0	1,317,307,799	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-111,081,274	-1,374,177	-112,455,451	0	-112,455,451	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	503,734	0	503,734	0	503,734
		その他のサービス活動外収益	3,719,813	0	3,719,813	0	3,719,813
		サービス活動外収益計(4)	4,223,547	0	4,223,547	0	4,223,547
	費	支払利息	147,028	24,551	171,579	0	171,579
		サービス活動外費用計(5)	147,028	24,551	171,579	0	171,579
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,076,519	-24,551	4,051,968	0	4,051,968	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-107,004,755	-1,398,728	-108,403,483	0	-108,403,483	
特別増減の部	収	事業区分間繰入金収益	557,934	288,553	846,487	-846,487	0
		特別収益計(8)	557,934	288,553	846,487	-846,487	0
	費	事業区分間繰入金費用	288,553	557,934	846,487	-846,487	0
		その他の特別損失	3,000	0	3,000	0	3,000
	特別費用計(9)	291,553	557,934	849,487	-846,487	3,000	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	266,381	-269,381	-3,000	0	-3,000	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-106,738,374	-1,668,109	-108,406,483	0	-108,406,483	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	295,603,526	-615,000	294,988,526	0	294,988,526
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	188,865,152	-2,283,109	186,582,043	0	186,582,043
		基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	139,414,891	1,247,253	140,662,144	0	140,662,144
		その他の積立金積立額(17)	41,767,208	2,239,063	44,006,271	0	44,006,271
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	286,512,835	-3,274,919	283,237,916	0	283,237,916	

貸借対照表内訳表

令和 2年 3月31日現在

（単位：円）

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	合計
流動資産	616,518,850	8,613,481	625,132,331	0	625,132,331
現金預金	379,134,630	8,524,928	387,659,558	0	387,659,558
有価証券	81,590,000	0	81,590,000	0	81,590,000
事業未収金	152,579,026	88,553	152,667,579	0	152,667,579
未収収益	2,879,548	0	2,879,548	0	2,879,548
前払金	335,646	0	335,646	0	335,646
固定資産	303,585,740	11,733,754	315,319,494	0	315,319,494
基本財産	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
普通預金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
その他の固定資産	300,585,740	11,733,754	312,319,494	0	312,319,494
建物	1,269,000	0	1,269,000	0	1,269,000
車輛運搬具	380,543	0	380,543	0	380,543
器具及び備品	7,143,394	143,734	7,287,128	0	7,287,128
有形リース資産	12,276,176	0	12,276,176	0	12,276,176
ソフトウェア	1,918,350	0	1,918,350	0	1,918,350
長期預け金	120,000	0	120,000	0	120,000
長期貸付金	353,000	0	353,000	0	353,000
人件費積立資産	41,935,826	6,000,000	47,935,826	0	47,935,826
修繕費積立資産	25,000,000	3,472,250	28,472,250	0	28,472,250
備品等購入積立資産	25,000,000	2,117,770	27,117,770	0	27,117,770
退職給付引当資産	113,866,688	0	113,866,688	0	113,866,688
福祉事業積立資産	65,322,763	0	65,322,763	0	65,322,763
ボランティア基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
資産の部合計	920,104,590	20,347,235	940,451,825	0	940,451,825
流動負債	340,847,135	9,923,491	350,770,626	0	350,770,626
事業未払金	274,085,102	7,577,176	281,662,278	0	281,662,278
1年以内返済予定リース債務	3,364,427	565,010	3,929,437	0	3,929,437
未払費用	22,554,308	457,996	23,012,304	0	23,012,304
職員預り金	19,954,298	578,309	20,532,607	0	20,532,607
生活福祉資金預り金	748,000	0	748,000	0	748,000
賞与引当金	20,141,000	745,000	20,886,000	0	20,886,000
固定負債	126,422,185	2,108,643	128,530,828	0	128,530,828
退職給付引当金	113,866,688	0	113,866,688	0	113,866,688
リース債務	12,555,497	2,108,643	14,664,140	0	14,664,140
負債の部合計	467,269,320	12,032,134	479,301,454	0	479,301,454
基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
ボランティア基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
国庫補助金等特別積立金	63,846	0	63,846	0	63,846
国庫補助金等特別積立金	63,846	0	63,846	0	63,846
その他の積立金	157,258,589	11,590,020	168,848,609	0	168,848,609
人件費積立金	41,935,826	6,000,000	47,935,826	0	47,935,826
修繕費積立金	25,000,000	3,472,250	28,472,250	0	28,472,250
備品等購入積立金	25,000,000	2,117,770	27,117,770	0	27,117,770
福祉事業積立金	65,322,763	0	65,322,763	0	65,322,763
次期繰越活動増減差額	286,512,835	-3,274,919	283,237,916	0	283,237,916
次期繰越活動増減差額	286,512,835	-3,274,919	283,237,916	0	283,237,916
（うち当期活動増減差額）	-106,738,374	-1,668,109	-108,406,483	0	-108,406,483
純資産の部合計	452,835,270	8,315,101	461,150,371	0	461,150,371
負債及び純資産の部合計	920,104,590	20,347,235	940,451,825	0	940,451,825

計算書類に対する注記

社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 法人全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券 …償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

- ・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。

- ・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表
(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

当法人では、収益事業は行っていないため作成していない。

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 地域福祉活動推進事業拠点区分 (社会福祉事業)

- 「法人運営事業」
- 「地域福祉事業」
- 「ボランティア活動推進事業」
- 「区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)」
- 「在宅福祉事業」
- 「福祉サービス総合支援事業」
- 「移動支援事業」
- 「生活福祉資金貸付事業」
- 「受験生チャレンジ支援貸付事業」
- 「ひとり親貸付事業」
- 「助成事業」
- 「特定相談支援事業」
- 「ファミリーサポートセンター事業」

イ 厚生援護資金貸付事業拠点区分 (社会福祉事業)

ウ 歳末たすけあい運動事業拠点区分 (社会福祉事業)

エ 荒川老人福祉センター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

オ 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

カ 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

キ 尾久生活実習所 (あらかわ希望の家) 本所・分場運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

ク 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

ケ その他の公益事業拠点区分 (公益事業)

- 「おもちゃ図書館事業」

コ 障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 運営事業拠点区分 (公益事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	1,620,000	351,000	1,269,000
車両運搬具	8,846,614	8,466,071	380,543
器具及び備品	20,913,611	13,626,483	7,287,128
有形リース資産	13,897,556	1,621,380	12,276,176
合 計	45,277,781	24,064,934	21,212,847

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	152,667,579	0	152,667,579
未収収益	2,879,548	0	2,879,548
長期貸付金	353,000	0	353,000
合 計	155,900,127	0	155,900,127

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
静岡県第4回公募公債	73,431,000	76,015,772	2,584,772
静岡県第4回公募公債	8,159,000	8,446,197	287,197
合 計	81,590,000	84,461,969	2,871,969

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

(1) 施設の移行について

翌年度（令和2年4月1日）において、社会福祉法人奉優会に対し荒川老人福祉センター拠点区分及び荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分の施設及び事業を移行いたします。

これに伴い、本年度において、荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分における人件費積立金、修繕費積立金及び備品等購入積立金を全額取り崩すとともに、荒川区役所への積立金の返還額として、事業活動計算書におけるサービス活動増減の部の「返還金」及び資金収支計算書における事業活動による収支の部の「返還金支出」に、それぞれ40,203,954円計上しております。

(2) 施設の閉鎖について

翌年度（令和2年4月1日）において、西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分の施設及び事業を閉鎖いたします。

これに伴い、本年度において、当該拠点区分における人件費積立金、修繕費積立金及び備品等購入積立金を全額取り崩しております。

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

(2) 貸借対照表の表示方法の変更

貸借対照表の表示方法について、本年度より下記のように変更しております。

- ・ 人件費積立資産、修繕費積立資産、備品等購入積立資産
変更前 資産の部「その他の固定資産」の「指定管理施設繰越特定資産」
変更後 資産の部「その他の固定資産」
- ・ 福祉事業積立資産、ボランティア基金
変更前 資産の部「その他の固定資産」の「その他の固定資産」
変更後 資産の部「その他の固定資産」
- ・ 退職給与引当資産
変更前 資産の部「その他の固定資産」の「その他の固定資産」
変更後 資産の部「その他の固定資産」の「退職給付引当資産」
- ・ 人件費積立金、修繕費積立金、備品等購入積立金
変更前 純資産の部「その他の積立金」の「指定管理施設繰越特定積立金」
変更後 純資産の部「その他の積立金」

社会福祉事業区分 内訳表

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

事業活動による収支	助定科目	地域福祉活動推進事業	歳末たすけあい運動事業	荒川老人福祉センター運営事業	荒川東郷在老高齢者通所サービスセンター	西尾久西郷在老高齢者通所サービスセンター	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	荒川生活実習所及びび荒川福祉作業所	合計	内部取引消去	事業区分合計
収	会費収入	6,702,000	0	0	0	0	0	0	6,702,000	0	6,702,000
	寄付金収入	6,154,105	0	0	0	0	0	0	6,154,105	0	6,154,105
	経常経費補助金収入	192,166,495	0	0	0	0	0	0	198,713,578	0	198,713,578
	受託金収入	85,370,327	0	71,169,176	0	739,414	622,921	272,694,488	715,679,027	0	715,679,027
	その他の収入	3,719,813	0	0	0	0	0	0	3,719,813	0	3,719,813
	事業収入	72,170,832	0	0	0	6,499,623	3,108,900	0	81,779,355	0	81,779,355
	貸付事業収入	0	158,000	0	0	0	0	0	158,000	0	158,000
	就労支援事業収入	0	0	0	0	0	0	7,172,529	7,172,529	0	7,172,529
	介護保険事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受取利息配当金収入	503,734	0	0	0	95,837,149	37,830,913	0	133,668,062	0	133,668,062
支	人件費支出	366,787,306	158,000	71,169,176	103,076,186	41,562,734	285,082,701	279,867,017	1,154,250,203	0	1,154,250,203
	事業活動収入計(1)	278,376,292	0	42,363,233	79,681,530	60,573,372	192,317,200	192,260,046	845,571,673	0	845,571,673
	事業費支出	80,354,905	0	13,140,775	52,483,795	10,793,217	12,619,410	12,298,345	187,568,447	0	187,568,447
	事務費支出	40,144,478	0	667,083	14,270,071	9,818,480	58,938,796	58,870,996	196,286,414	0	196,286,414
	就労支援事業支出	0	0	0	0	0	0	7,172,529	7,172,529	0	7,172,529
	貸付事業支出	101,000	0	0	0	0	0	0	101,000	0	101,000
	分租金支出	370,532	0	0	0	0	0	0	370,532	0	370,532
	助成金支出	7,704,750	0	0	0	0	0	0	7,704,750	0	7,704,750
	支払利息支出	118,249	0	0	0	0	0	28,819	147,028	0	147,028
	事業活動支出計(2)	407,069,206	101,000	6,547,083	146,435,396	81,185,069	263,902,225	270,601,876	1,243,921,373	0	1,243,921,373
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-40,281,900	57,000	3,089,698	-43,359,210	-39,622,335	21,180,476	9,265,141	-89,671,170	0	-89,671,170	
収	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	固定資産取得支出	3,446,477	0	0	1,030,447	259,200	2,834,724	5,435,639	14,251,563	0	14,251,563
支	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,111,871	0	0	0	0	253,981	18,560	1,384,412	0	1,384,412
	出										
その他の活動による収支	施設整備等支出計(5)	4,558,348	0	1,245,176	1,030,447	259,200	3,088,705	5,454,099	15,635,975	0	15,635,975
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,558,348	0	-1,245,176	-1,030,447	-259,200	-3,088,705	-5,454,099	-15,635,975	0	-15,635,975
	積立資産取崩収入	51,691,264	0	0	65,369,131	34,111,664	2,888,096	0	154,060,155	0	154,060,155
	事業区分間繰入金収入	557,934	0	0	0	0	0	0	557,934	0	557,934
	拠点区分間繰入金収入	38,511,613	100,000	189,775	0	15,035,241	713,473	636,234	55,186,336	-55,186,336	0
	その他の活動収入計(7)	90,760,811	100,000	189,775	65,369,131	49,146,905	3,601,569	636,234	209,804,425	-55,186,336	154,618,089
	積立資産支出	37,721,224	0	84,640	165,600	140,760	14,901,048	1,709,440	54,721,712	0	54,721,712
	その他の活動による支出	288,553	0	0	3,000	0	0	0	3,000	0	3,000
	事業区分間繰入金支出	1,639,482	0	1,949,617	32,941,499	9,124,610	6,792,292	2,738,836	28,586,553	-28,586,553	0
	拠点区分間繰入金支出	39,649,259	0	2,034,257	33,110,099	9,265,370	21,693,340	4,447,276	110,199,601	-55,186,336	55,013,265
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	51,111,552	100,000	-1,844,482	32,259,032	39,881,535	-18,091,771	-3,811,042	99,604,824	0	99,604,824	
当期資金収支差額計(10)=(3)+(6)+(9)	6,271,304	157,000	0	-12,130,625	0	0	0	-5,702,321	0	-5,702,321	
前期末支払資金残高(11)		291,802,652	0	0	12,130,625	0	0	0	304,879,463	0	304,879,463
	当期末支払資金残高(10)+(11)	298,073,956	1,103,186	0	0	0	0	0	299,177,142	0	299,177,142

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目	地域福祉活動推進 事業	更生保護資金貸付 事業	歳末たすけあい連 動事業	荒川老人福祉セン ター運営事業	荒川東部住宅高齢 者連所カビ対策 事業	西尾久西郷住宅高 齢者通所カビ 対策	尾久生活実習所(あ らわね希望の家)	荒川生活実習所及 び荒川福祉作業所	合 計	内部取引消去	事業区分合計
会費収益	6,702,000	0	0	0	0	0	0	0	6,702,000	0	6,702,000
寄付金収益	6,154,105	0	0	0	0	0	0	0	6,154,105	0	6,154,105
雑費収益補助金収益	192,166,495	0	6,547,083	0	0	0	0	0	198,713,578	0	198,713,578
受託金収益	85,370,327	0	0	71,169,176	739,414	622,921	285,082,701	272,694,488	715,679,027	0	715,679,027
手形収益	72,170,832	0	0	0	6,499,623	3,108,900	0	0	81,779,355	0	81,779,355
譲渡資産事業収益	0	0	0	0	0	0	0	7,172,529	7,172,529	0	7,172,529
介護保険事業収益	0	0	0	0	95,837,149	37,830,913	0	0	133,668,062	0	133,668,062
カーブス活動収益計(1)	362,563,759	0	6,547,083	71,169,176	103,076,186	41,562,734	285,082,701	279,867,017	1,149,868,656	0	1,149,868,656
人件費	273,548,252	0	0	42,110,873	79,538,130	60,476,132	194,465,040	193,698,466	843,836,913	0	843,836,913
事業費	80,354,905	0	5,880,000	13,140,775	52,483,795	10,793,217	12,619,410	12,298,345	187,568,447	0	187,568,447
事務費	40,144,478	0	667,083	12,875,510	14,270,071	9,818,480	58,938,796	58,870,996	195,285,414	0	195,285,414
就労支援事業費用	0	0	0	0	0	0	0	7,172,529	7,172,529	0	7,172,529
分担金費用	370,532	0	0	0	0	0	0	0	370,532	0	370,532
助成金費用	7,704,750	0	0	0	0	0	0	0	7,704,750	0	7,704,750
設備償却費	4,837,629	0	0	1,245,176	1,030,447	259,200	6,009,501	5,667,542	19,049,495	0	19,049,495
園庫補助金等特別積立金取崩額	-95,150	0	0	0	0	0	0	0	-95,150	0	-95,150
雑収益金額	0	57,000	0	0	0	0	0	0	57,000	0	57,000
カーブス活動費用計(2)	406,868,396	57,000	6,547,083	69,072,334	147,322,443	81,347,029	272,032,747	277,705,898	1,260,949,930	0	1,260,949,930
カーブス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-44,301,637	-57,000	-1,000,000	2,096,842	-44,246,257	-39,784,295	13,049,954	2,161,119	-111,081,274	0	-111,081,274
受託利息配当金収益	503,734	0	0	0	0	0	0	0	503,734	0	503,734
その他のカーブス活動外収益	3,719,813	0	0	0	0	0	0	0	3,719,813	0	3,719,813
カーブス活動外収益計(4)	4,223,547	0	0	0	0	0	0	0	4,223,547	0	4,223,547
支払利息	118,249	0	0	0	0	0	26,819	1,960	147,028	0	147,028
取 増 減 の 部											
カーブス活動外費用計(5)	118,249	0	0	0	0	0	26,819	1,960	147,028	0	147,028
カーブス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,105,298	0	0	0	0	0	-26,819	-1,960	4,076,519	0	4,076,519
經常増減差額(7)=(3)+(6)	-40,196,339	-57,000	-1,000,000	2,096,842	-44,246,257	-39,784,295	13,023,135	2,159,159	-107,004,755	0	-107,004,755
取 増 減 の 部											
特別増減差額(8)	38,511,613	100,000	0	189,775	0	15,035,241	713,473	636,294	55,186,336	-55,186,336	0
特別利益計(8)	38,069,547	100,000	0	189,775	0	15,035,241	713,473	636,294	55,186,336	-55,186,336	0
事業区分間繰入金費用	288,853	0	0	0	0	0	0	0	288,853	0	288,853
事業区分間繰入金費用	1,639,482	0	0	1,949,617	32,941,499	9,124,610	6,792,292	2,738,836	55,186,336	-55,186,336	0
その他の特別損失	0	0	0	0	3,000	0	0	0	3,000	0	3,000
特別費用計(9)	1,928,035	0	0	1,949,617	32,944,499	9,124,610	6,792,292	2,738,836	55,186,336	-55,186,336	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)	37,141,512	100,000	0	-1,759,842	-32,944,499	5,910,631	-6,078,819	-2,102,602	286,331	0	286,331
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-3,054,827	43,000	0	337,000	-77,190,756	-33,873,664	6,944,316	56,557	-106,738,374	0	-106,738,374
前期繰越活動増減差額(12)	286,228,715	1,413,186	0	619,000	11,012,625	-835,000	-5,345,000	-6,252,000	285,603,626	0	285,603,626
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	283,173,888	1,456,186	0	282,000	-66,178,131	-34,708,664	1,599,316	-6,195,443	188,865,152	0	188,865,152
基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金取崩額(16)	37,046,000	0	0	65,369,131	0	34,111,664	2,888,095	0	139,414,891	0	139,414,891
その他の積立金取崩額(17)	28,363,000	0	0	0	0	0	13,404,208	0	41,767,208	0	41,767,208
取 増 減 の 部											
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	301,856,888	1,456,186	0	-282,000	-609,000	-597,000	-8,916,796	-6,195,443	286,512,835	0	286,512,835

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 2年 3月 31日現在

(単位: 円)

勘定科目	地域福祉活動推進厚生支援資金貸付歳末たすけあい通荒川老人福祉センター運営事業	荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	荒川西部在宅高齢者通所サービスセンター	荒川生活実習所(あ荒川生活実習所及び荒川福祉作業所)	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	352,567,584	92,367,643	60,206,711	45,995,408	616,518,850	0	616,518,850
現金預金	172,908,717	77,086,503	30,728,524	45,219,454	379,134,630	0	379,134,630
有価証券	81,590,000	0	0	0	81,590,000	0	81,590,000
事業未収金	106,519,756	15,253,840	28,051,994	713,473	152,579,026	0	152,579,026
未収収益	1,240,965	27,300	1,426,193	62,481	2,879,548	0	2,879,548
前払金	308,146	0	0	27,500	335,646	0	335,646
固定資産	211,296,914	0	0	91,935,826	303,585,740	0	303,585,740
基本財産	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
普通預金	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
その他の固定資産	208,296,914	0	0	91,935,826	300,585,740	0	300,585,740
建物	1,269,000	0	0	0	1,269,000	0	1,269,000
車輿運搬具	380,543	0	0	0	380,543	0	380,543
器具及び備品	7,143,394	0	0	0	7,143,394	0	7,143,394
有形リース資産	12,276,176	0	0	0	12,276,176	0	12,276,176
ソフトウェア	1,918,350	0	0	0	1,918,350	0	1,918,350
長期貸付金	120,000	0	0	0	120,000	0	120,000
長期貸付金	0	353,000	0	0	353,000	0	353,000
人件費積立資産	0	0	0	0	0	0	0
修繕費積立資産	0	0	0	41,935,826	41,935,826	0	41,935,826
備品等購入積立資産	0	0	0	25,000,000	25,000,000	0	25,000,000
退職給付引当資産	0	0	0	25,000,000	25,000,000	0	25,000,000
福祉事業積立資産	113,866,688	0	0	0	113,866,688	0	113,866,688
福祉事業積立資産	65,322,763	0	0	0	65,322,763	0	65,322,763
ボランティア基金	6,000,000	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
資産の部合計	573,864,498	92,367,643	60,206,711	137,931,234	920,104,590	0	920,104,590
流動負債	73,670,713	93,176,643	60,803,711	52,608,645	340,847,135	0	340,847,135
事業未払金	48,123,015	85,030,198	56,830,353	38,605,373	274,085,102	0	274,085,102
1年以内返済予定リース債務	2,702,085	0	0	617,237	3,364,427	0	3,364,427
未払費用	7,125,489	6,007,651	2,146,497	3,539,372	22,554,308	0	22,554,308
職員預り金	8,497,124	1,329,794	1,229,861	3,850,663	19,954,298	0	19,954,298
生活福祉資金預り金	748,000	0	0	0	748,000	0	748,000
賞与引当金	6,475,000	809,000	597,000	5,996,000	20,141,000	0	20,141,000
固定負債	123,950,288	0	0	2,303,559	126,422,185	0	126,422,185
退職給付引当金	113,866,688	0	0	0	113,866,688	0	113,866,688
リース債務	10,083,600	0	0	2,303,559	12,555,497	0	12,555,497
負債の部合計	197,621,001	93,176,643	60,803,711	54,912,204	467,269,320	0	467,269,320
基本金	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
基本金	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
基金	6,000,000	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
基金	6,000,000	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
ボランティア基金	6,000,000	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
国庫補助金等特別積立金	63,846	0	0	0	63,846	0	63,846
国庫補助金等特別積立金	63,846	0	0	0	63,846	0	63,846
その他の積立金	65,322,763	0	0	91,935,826	157,258,589	0	157,258,589
人件費積立金	0	0	0	41,935,826	41,935,826	0	41,935,826
修繕費積立金	0	0	0	25,000,000	25,000,000	0	25,000,000
備品等購入積立金	0	0	0	25,000,000	25,000,000	0	25,000,000
福祉事業積立金	65,322,763	0	0	0	65,322,763	0	65,322,763
福祉事業積立金	301,856,888	-282,000	-809,000	-8,916,796	286,512,835	0	286,512,835
次期繰越活動増減差額	301,856,888	-282,000	-809,000	-8,916,796	286,512,835	0	286,512,835
次期繰越活動増減差額	301,856,888	-282,000	-809,000	-8,916,796	286,512,835	0	286,512,835

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	地域福祉活動推進厚生支援資金貸付事業	勤事業	あい通荒川老人福祉センター運営事業	荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	尾久生活学習所(お鷹川生活学習所及び荒川福祉作業所)	合計	内部取引消去	事業区分合計
(うち当期活動増減差額)	-3,054,827	43,000	337,000	-77,190,756	-33,873,664	6,944,316	-106,738,374	0	-106,738,374
純資産の部合計	376,243,497	1,456,186	-282,000	-809,000	-597,000	83,019,030	452,835,270	0	452,835,270
負債及び純資産の部合計	573,864,498	1,456,186	12,317,156	92,367,643	60,206,711	137,931,234	920,104,590	0	920,104,590

公益事業区分 内訳表

公益事業区分 資金収支内訳表

（自）平成31年 4月 1日（至）令和 2年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		その他の公益事業	障害者福祉会館（アコスあらかわ）	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入					
	受託金収入	0	54,983,692	54,983,692	0	54,983,692
	事業活動収入計(1)	0	54,983,692	54,983,692	0	54,983,692
	支出					
	人件費支出	0	25,392,261	25,392,261	0	25,392,261
	事業費支出	41,506	1,353,474	1,394,980	0	1,394,980
	事務費支出	0	25,200,267	25,200,267	0	25,200,267
	支払利息支出	0	24,551	24,551	0	24,551
	事業活動支出計(2)	41,506	51,970,553	52,012,059	0	52,012,059
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-41,506	3,013,139	2,971,633	0	2,971,633
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出					
	固定資産取得支出	154,000	1,158,353	1,312,353	0	1,312,353
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	232,489	232,489	0	232,489
	施設整備等支出計(5)	154,000	1,390,842	1,544,842	0	1,544,842
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-154,000	-1,390,842	-1,544,842	0	-1,544,842
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	0	1,247,253	1,247,253	0	1,247,253
	事業区分間繰入金収入	200,000	88,553	288,553	0	288,553
	その他の活動収入計(7)	200,000	1,335,806	1,535,806	0	1,535,806
	支出					
	積立資産支出	0	2,404,663	2,404,663	0	2,404,663
	事業区分間繰入金支出	4,494	553,440	557,934	0	557,934
	その他の活動支出計(8)	4,494	2,958,103	2,962,597	0	2,962,597
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	195,506	-1,622,297	-1,426,791	0	-1,426,791
	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	0	0	0	0
前期末支払資金残高(11)		0	0	0	0	0
当期末支払資金残高(10)+(11)		0	0	0	0	0

公益事業区分 事業活動内訳表

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		その他の公益事業	障害者福祉会館 (7カ所あらかわ)	合計	内部取引消去	事業区分合計	
サービス活動増減の部	収益						
	受託金収益	0	54,983,692	54,983,692	0	54,983,692	
	サービス活動収益計(1)	0	54,983,692	54,983,692	0	54,983,692	
	費用	人件費	0	25,687,861	25,687,861	0	25,687,861
		事業費	41,506	1,353,474	1,394,980	0	1,394,980
		事務費	0	25,200,267	25,200,267	0	25,200,267
		減価償却費	10,266	4,064,495	4,074,761	0	4,074,761
サービス活動費用計(2)	51,772	56,306,097	56,357,869	0	56,357,869		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-51,772	-1,322,405	-1,374,177	0	-1,374,177		
サービス活動外増減の部	収益						
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	0	0	
	支払利息	0	24,551	24,551	0	24,551	
	サービス活動外費用計(5)	0	24,551	24,551	0	24,551	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	-24,551	-24,551	0	-24,551		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-51,772	-1,346,956	-1,398,728	0	-1,398,728		
特別増減の部	収益						
	事業区分間繰入金収益	200,000	88,553	288,553	0	288,553	
	特別収益計(8)	200,000	88,553	288,553	0	288,553	
	費用						
事業区分間繰入金費用	4,494	553,440	557,934	0	557,934		
特別費用計(9)	4,494	553,440	557,934	0	557,934		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	195,506	-464,887	-269,381	0	-269,381		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	143,734	-1,811,843	-1,668,109	0	-1,668,109		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	0	-615,000	-615,000	0	-615,000	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	143,734	-2,426,843	-2,283,109	0	-2,283,109	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	1,247,253	1,247,253	0	1,247,253	
	その他の積立金積立額(17)	0	2,239,063	2,239,063	0	2,239,063	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	143,734	-3,418,653	-3,274,919	0	-3,274,919	

公益事業区分 貸借対照表内訳表

令和 2年 3月31日現在

（単位：円）

勘定科目	その他の公益事業	障害者福祉会館（ アクロスあらかわ）	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	4,494	8,608,987	8,613,481	0	8,613,481
現金預金	4,494	8,520,434	8,524,928	0	8,524,928
事業未収金	0	88,553	88,553	0	88,553
固定資産	143,734	11,590,020	11,733,754	0	11,733,754
その他の固定資産	143,734	11,590,020	11,733,754	0	11,733,754
器具及び備品	143,734	0	143,734	0	143,734
人件費積立資産	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
修繕費積立資産	0	3,472,250	3,472,250	0	3,472,250
備品等購入積立資産	0	2,117,770	2,117,770	0	2,117,770
資産の部合計	148,228	20,199,007	20,347,235	0	20,347,235
流動負債	4,494	9,918,997	9,923,491	0	9,923,491
事業未払金	4,494	7,572,682	7,577,176	0	7,577,176
1年以内返済予定リース債務	0	565,010	565,010	0	565,010
未払費用	0	457,996	457,996	0	457,996
職員預り金	0	578,309	578,309	0	578,309
賞与引当金	0	745,000	745,000	0	745,000
固定負債	0	2,108,643	2,108,643	0	2,108,643
リース債務	0	2,108,643	2,108,643	0	2,108,643
負債の部合計	4,494	12,027,640	12,032,134	0	12,032,134
その他の積立金	0	11,590,020	11,590,020	0	11,590,020
人件費積立金	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
修繕費積立金	0	3,472,250	3,472,250	0	3,472,250
備品等購入積立金	0	2,117,770	2,117,770	0	2,117,770
次期繰越活動増減差額	143,734	-3,418,653	-3,274,919	0	-3,274,919
次期繰越活動増減差額	143,734	-3,418,653	-3,274,919	0	-3,274,919
（うち当期活動増減差額）	143,734	-1,811,843	-1,668,109	0	-1,668,109
純資産の部合計	143,734	8,171,367	8,315,101	0	8,315,101
負債及び純資産の部合計	148,228	20,199,007	20,347,235	0	20,347,235

法人全体
附属明細書

寄附金収益明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (②)
(単位：円)

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金組入額	拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
法人の役員	経常	2	16,970		16,970
利用者本人		1	78,794		78,794
利用者の家族		1	500,000		500,000
取引業者		3	76,800		76,800
その他		132	5,481,541		5,481,541
区分小計		139	6,154,105		6,154,105
	運営				
区分小計					
	施設				
区分小計					
	償還				
区分小計					
	固定				
区分小計					
区分小計					
合計		139	6,154,105		6,154,105

補助金事業等収益明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業歳末たすけあい運動事業
荒川区役所 (汐入子育てサロン)	児童	11,074,000		11,074,000		11,074,000
荒川区役所 (尾久子育てサロン)	児童	10,364,000		10,364,000		10,364,000
荒川区役所 (荒川子育てサロン)	事業	10,010,000		10,010,000		10,010,000
	区分小計	31,448,000		31,448,000		31,448,000
荒川区役所 (本部事業)	地域	143,740,861		143,740,861		143,740,861
荒川区役所 (フラット事業)	福祉	6,521,832		6,521,832		6,521,832
東京都社会福祉協議会 (孤立化防止)	事業	2,787,000		2,787,000		2,787,000
東京都共同募金会 (B配分)		400,000		400,000		400,000
歳末たすけあい募金 (地域福祉活動費)		7,268,802		7,268,802		7,268,802
歳末たすけあい募金 (事務費・援護費)		6,547,083		6,547,083		6,547,083
	区分小計	167,265,578		167,265,578		160,718,495
	合計	198,713,578		198,713,578		192,166,495

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (4)
(単位：円)

1) 事業区分間繰入金明細書

繰入元	事業区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
社会福祉事業	公益事業		前期末支払資金残高	200,000	運営資金
社会福祉事業	公益事業		当期末支払資金残高	88,553	本部経費余剰額の返還
公益事業	社会福祉事業		受託金収入	438,032	本部経費
公益事業	社会福祉事業		当期末支払資金残高	119,902	本部への繰入

2) 拠点区分間繰入金明細書

繰入元	拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業		前期末支払資金残高	100,000	運営資金
地域福祉活動推進事業	荒川老人福祉センター		当期末支払資金残高	189,775	本部経費余剰額の返還
地域福祉活動推進事業	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)		当期末支払資金残高	713,473	本部経費余剰額の返還
地域福祉活動推進事業	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所		当期末支払資金残高	636,234	本部経費余剰額の返還
荒川老人福祉センター	地域福祉活動推進事業		受託金収入	1,009,045	本部経費
荒川老人福祉センター	地域福祉活動推進事業		当期末支払資金残高	940,572	本部への繰入
荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	地域福祉活動推進事業		当期末支払資金残高	17,906,258	運営終了に伴う清算
荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター		人件費積立資産	15,035,241	西尾久西部SC赤字補填
西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	地域福祉活動推進事業		人件費積立資産	8,363,000	西尾久西部SC赤字補填
西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	地域福祉活動推進事業		当期末支払資金残高	761,610	運営終了に伴う清算

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (4)
(単位：円)

2) 拠点区分間繰入金明細書

繰入元	拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	地域福祉活動推進事業		受託金収入	3,171,284	本部経費
尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	地域福祉活動推進事業		当期末支払資金残高	3,621,008	本部への繰入
荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	地域福祉活動推進事業		受託金収入	2,738,836	本部経費

基本金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (㊟)
(単位：円)

	区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合 計	各拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
	前年度末残高	3,000,000	3,000,000
	第一号基本金	3,000,000	3,000,000
	第二号基本金		
	第三号基本金		
第一号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
第二号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
第三号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
	当期末残高	3,000,000	3,000,000
	第一号基本金	3,000,000	3,000,000
	第二号基本金		
	第三号基本金		

国庫補助金等特別積立金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (7)
(単位：円)

当 期 積 立 額	区分並びに積立 及び取崩しの事由	補助金の種類			合 計	各拠点区分の内訳 地域福祉活動推進 事業
		国庫補助金	地方公共団体 補助金	その他の団体 からの補助金		
前期繰越額					158,996	158,996
当期積立額合計						
当期取崩額	サービス活動費用の控除項目として計上する				95,150	95,150
当期取崩額	特別費用の控除項目として計上する取崩額					
当期取崩額合計					95,150	95,150
当期末残高					63,846	63,846

地域福祉活動推進事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業収入	会費収入	7,282,000	6,702,000	580,000	
	個人会費(社協会費)収入	4,782,000	4,195,000	587,000	
	団体会費(社協会費)収入	1,500,000	1,511,000	-11,000	
	にこにこサポート(家事)事業会費収入	1,000,000	996,000	4,000	
	寄付金収入	9,800,000	6,154,105	3,645,895	前年度より31件減
	寄付金収入	9,800,000	6,154,105	3,645,895	
	経常経費補助金収入	194,766,000	192,166,495	2,599,505	
	市区町村補助金収入	184,304,000	181,710,693	2,593,307	1,536,663円返還
	人件費補助金収入	137,609,000	136,687,825	921,175	
	地域福祉事業補助金収入	46,695,000	45,022,868	1,672,132	
	東京都社会福祉協議会補助金収入	2,787,000	2,787,000	0	
	共同募金配分金収入	7,675,000	7,668,802	6,198	
	一般募金配分金収入	400,000	400,000	0	
	歳末たすけあい配分金収入	7,275,000	7,268,802	6,198	
	受託金収入	95,299,432	85,370,327	9,929,105	
	市区町村受託金収入	73,780,432	64,107,327	9,673,105	9,670,644円返還
	市区町村受託金事務費収入	4,313,000	3,776,603	536,397	
	市区町村受託金事業費収入	49,840,432	48,987,769	852,663	
	市区町村受託金管理費収入	19,627,000	11,342,955	8,284,045	
	東京都社会福祉協議会受託金収入	21,519,000	21,263,000	256,000	
	地域福祉権利擁護事業受託金収入	12,001,000	11,845,000	156,000	
	生活福祉資金貸付事業受託金収入	9,518,000	9,418,000	100,000	
	その他の収入	957,000	3,719,813	-2,762,813	
	雑収入	677,000	3,581,515	-2,904,515	
	雑収入	677,000	3,581,515	-2,904,515	退職共済金事業主差益分等
	機材等貸出利用料収入	200,000	138,298	61,702	
	ボランティア保険料等事務委託料収入	80,000	0	80,000	
	事業収入	79,476,000	72,170,832	7,305,168	
	参加費収入	120,000	29,000	91,000	
	利用料収入	21,654,000	17,650,798	4,003,202	にこにこ利用減等
在宅福祉サービス利用料収入	13,851,000	13,240,825	610,175		
食事サービス利用料収入	5,460,000	2,271,400	3,188,600		
その他の利用料収入	402,000	304,000	98,000		
地域福祉権利擁護事業利用料収入	1,200,000	855,280	344,720		
法人後見報酬	741,000	979,293	-238,293		
その他の収入	1,350,000	1,355,820	-5,820		
福祉まつりバザー等収入	30,000	29,500	500		
リサイクル自転車事業収入	1,200,000	1,200,000	0		
ハンディキャップ利用料収入	100,000	115,000	-15,000		
ハート号利用料収入	20,000	11,320	8,680		
支援費事業収入	56,352,000	53,135,214	3,216,786	外出支援利用減等	
受取利息配当金収入	545,000	503,734	41,266		
受取利息配当金収入	545,000	503,734	41,266		
事業活動収入計(1)	388,125,432	366,787,306	21,338,126		
活動に要する支	人件費支出	282,427,810	278,376,292	4,051,518	
	職員給料支出	103,359,145	99,989,946	3,369,199	異動等
	職員賞与支出	35,248,000	35,244,700	3,300	
	非常勤職員給与支出	91,165,426	90,727,785	437,641	
	法定福利費支出	34,680,739	34,445,703	235,036	
	退職給付支出	17,974,500	17,968,158	6,342	
	退職一時金支出	5,037,000	5,036,660	340	
	退職給付引当金(法人独自)取得支出	9,608,000	9,607,818	182	
	退職共済金支出	3,329,500	3,323,680	5,820	
	事業費支出	87,091,485	80,354,905	6,736,580	
	諸謝金支出	21,994,000	20,833,492	1,160,508	
	旅費交通費支出	2,762,050	2,319,207	442,843	
	消耗器具備品費支出	2,594,929	2,418,874	176,055	
	器具什器費支出	76,000	75,020	980	
	その他の消耗品支出	2,518,929	2,343,854	175,075	
	印刷製本費支出	1,805,000	1,482,921	322,079	
	車輛費支出	373,143	198,963	174,180	
	修繕費支出	20,000	0	20,000	
	通信運搬費支出	2,843,974	2,470,181	373,793	
	会議費支出	1,781,679	1,567,487	214,192	
広報費支出	1,437,368	1,405,368	32,000		
業務委託費支出	44,219,000	41,662,768	2,556,232		

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
る 収 支 出	手数料支出	651,500	640,530	10,970	
	損害保険料支出	1,487,000	1,350,482	136,518	
	賃借料支出	1,820,842	1,348,314	472,528	
	租税公課支出	2,696,000	2,227,086	468,914	
	医薬品費支出	51,000	29,232	21,768	
	本人支給金支出	400,000	400,000	0	
	雑支出	154,000	0	154,000	
	事務費支出	45,430,337	40,144,478	5,285,859	
	福利厚生費支出	737,465	671,465	66,000	
	旅費交通費支出	1,134,966	681,980	452,986	
	研修研究費支出	969,000	298,630	670,370	
	事務消耗品費支出	3,343,223	3,232,562	110,661	
	消耗品費支出	2,377,223	2,267,122	110,101	
	器具什器費支出	966,000	965,440	560	
	印刷製本費支出	930,312	893,366	36,946	
	水道光熱費支出	4,015,000	2,363,454	1,651,546	
	修繕費支出	502,000	60,661	441,339	
	通信運搬費支出	3,126,194	3,004,536	121,658	
	会議費支出	151,000	85,649	65,351	
	広報費支出	3,668,000	3,667,738	262	
	業務委託費支出	12,110,000	11,888,090	221,910	
	委託費支出	12,110,000	11,888,090	221,910	
	保守料支出	2,146,105	1,902,042	244,063	
	手数料支出	602,000	596,379	5,621	
	保険料支出	1,496,000	1,493,750	2,250	
	賃借料支出	3,498,000	3,356,077	141,923	
	土地・建物賃借料支出	4,318,000	4,316,412	1,588	
	租税公課支出	2,058,072	1,160,207	897,865	
	渉外費支出	550,000	456,480	93,520	
	諸会費支出	20,000	15,000	5,000	
	雑支出	55,000	0	55,000	
	分担金支出	372,000	370,532	1,468	
	分担金支出	372,000	370,532	1,468	
	助成金支出	7,704,750	7,704,750	0	
	助成金支出	7,704,750	7,704,750	0	
福祉団体・福祉施設等助成金支出	1,973,000	1,973,000	0		
その他の助成金支出	5,731,750	5,731,750	0		
支払利息支出	124,769	118,249	6,520		
支払利息支出	124,769	118,249	6,520		
事業活動支出計(2)	423,151,151	407,069,206	16,081,945		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-35,025,719	-40,281,900	5,256,181		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	3,447,000	3,446,477	523	
	その他の固定資産取得支出	3,447,000	3,446,477	523	
	器具及び備品取得支出	3,447,000	3,446,477	523	
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,120,031	1,111,871	8,160		
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,120,031	1,111,871	8,160		
施設整備等支出計(5)	4,567,031	4,558,348	8,683		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,567,031	-4,558,348	-8,683		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	51,925,000	51,691,264	233,736	
	福祉事業積立資産取崩収入	37,046,000	37,046,000	0	
	退職給与引当金積立資産取崩収入	9,609,000	9,608,604	396	
	退職給付引当資産取崩収入	5,270,000	5,036,660	233,340	
	事業区分間繰入金収入	1,454,000	557,934	896,066	
	事業区分間繰入金収入	1,454,000	557,934	896,066	
	拠点区分間繰入金収入	38,512,000	38,511,613	387	
	拠点区分間繰入金収入	38,512,000	38,511,613	387	
	その他の活動収入計(7)	91,891,000	90,760,811	1,130,189	
	支出				
	積立資産支出	37,746,000	37,721,224	24,776	
福祉事業積立資産支出	28,363,000	28,363,000	0		
退職給与引当金積立資産支出	8,027,000	8,026,524	476		
退職給付引当資産支出	1,356,000	1,331,700	24,300		
事業区分間繰入金支出	581,000	288,553	292,447		
事業区分間繰入金支出	581,000	288,553	292,447		

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	拠点区分間繰入金支出	1,640,000	1,639,482	518	
	拠点区分間繰入金支出	1,640,000	1,639,482	518	
	その他の活動支出計(8)	39,967,000	39,649,259	317,741	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	51,924,000	51,111,552	812,448	
	予備費支出(10)	8,202,000 0	—	8,202,000	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	4,129,250	6,271,304	-2,142,054	
	前期末支払資金残高(12)	291,802,652	291,802,652	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	295,931,902	298,073,956	-2,142,054	

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
収	会費収益	6,702,000	6,983,500	-281,500	
	個人会費収益	4,195,000	4,464,500	-269,500	
	団体会費収益	1,511,000	1,493,000	18,000	
	ここにこサポート(家事)事業会費収益	996,000	1,026,000	-30,000	
	寄付金収益	6,154,105	10,412,187	-4,258,082	
	寄付金収益	6,154,105	10,412,187	-4,258,082	
	経常経費補助金収益	192,166,495	190,302,432	1,864,063	
	市区町村補助金収益	181,710,693	178,959,362	2,751,331	
	人件費補助金収益	136,687,825	134,484,251	2,203,574	
	地域福祉事業補助金収益	45,022,868	44,475,111	547,757	
	東京都社会福祉協議会補助金収益	2,787,000	2,787,000	0	
	共同募金配分金収益	7,668,802	8,556,070	-887,268	
	一般募金配分金収益	400,000	850,000	-450,000	
	歳末たすけあい配分金収益	7,268,802	7,706,070	-437,268	
	受託金収益	85,370,327	86,915,451	-1,545,124	
	市区町村受託金収益	64,107,327	65,596,451	-1,489,124	
	市区町村受託金事務費収益	3,776,603	3,643,933	132,670	
	市区町村受託金事業費収益	48,987,769	47,956,731	1,031,038	
	市区町村受託金管理費収益	11,342,955	13,995,787	-2,652,832	
	サ	東京都社会福祉協議会受託金収益	21,263,000	21,319,000	-56,000
地域福祉権利擁護事業受託金収益		11,845,000	11,901,000	-56,000	
生活福祉資金貸付事業受託金収益		9,418,000	9,418,000	0	
事業収益		72,170,832	77,066,886	-4,896,054	
参加費収益		29,000	30,000	-1,000	
益		利用料収益	17,650,798	19,286,000	-1,635,202
		在宅福祉サービス利用料収益	13,240,825	14,005,950	-765,125
		食事サービス利用料収益	2,271,400	2,399,400	-128,000
		その他の利用料収益	304,000	321,750	-17,750
		地域福祉権利擁護事業利用料収益	855,280	1,213,900	-358,620
	法人後見報酬	979,293	1,345,000	-365,707	
	その他の収益	1,355,820	1,379,654	-23,834	
	福祉まつりバザー等収益	29,500	73,500	-44,000	
	リサイクル自転車事業収益	1,200,000	1,200,000	0	
	ハンディキャブ利用料収益	115,000	95,000	20,000	
ビ	ハート号利用料収益	11,320	11,154	166	
	支援費事業収益	53,135,214	56,371,232	-3,236,018	
	サービス活動収益計(1)	362,563,759	371,680,456	-9,116,697	
ス	人件費	273,548,252	242,613,475	30,934,777	
	職員給料	99,989,946	93,726,839	6,263,107	
	職員賞与	29,228,700	26,232,867	2,995,833	
	賞与引当金繰入	6,475,000	-7,618,339	14,093,339	
	非常勤職員給与	90,727,785	87,580,093	3,147,692	
	法定福利費	34,445,703	31,646,773	2,798,930	
	退職給付費用	12,681,118	11,045,242	1,635,876	
	退職一時金	8,025,738	8,026,262	-524	
	退職共済掛金	4,655,380	3,018,980	1,636,400	
	事業費	80,354,905	84,322,191	-3,967,286	
活	諸謝金	20,833,492	21,793,870	-960,378	
	旅費交通費	2,319,207	2,055,150	264,057	
	消耗器具備品費	2,418,874	2,583,939	-165,065	
	器具什器費	75,020	664,632	-589,612	

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
動	その他の消耗品費	2,343,854	1,919,307	424,547
	印刷製本費	1,482,921	1,745,112	-262,191
	車両費	198,963	0	198,963
	燃料費	0	14,000	-14,000
	車両燃料費	0	14,000	-14,000
	通信運搬費	2,470,181	2,462,305	7,876
	会議費	1,567,487	1,574,278	-6,791
	広報費	1,405,368	1,071,920	333,448
	業務委託費	41,662,768	44,375,855	-2,713,087
	手数料	640,530	714,568	-74,038
	損害保険料	1,350,482	1,451,522	-101,040
	賃借料	1,348,314	2,146,583	-798,269
	租税公課	2,227,086	1,896,515	330,571
	医薬品費	29,232	22,465	6,767
	増	本人支給金	400,000	400,000
雑費		0	14,109	-14,109
事務費		40,144,478	41,505,848	-1,361,370
福利厚生費		671,465	547,510	123,955
旅費交通費		681,980	1,310,583	-628,603
研修研究費		298,630	264,944	33,686
事務消耗品費		3,232,562	1,818,878	1,413,684
消耗品費		2,267,122	1,634,360	632,762
器具什器費		965,440	184,518	780,922
印刷製本費		893,366	649,285	244,081
水道光熱費		2,363,454	3,081,515	-718,061
車両費		0	307,241	-307,241
燃料費		0	71,566	-71,566
車両費		0	235,675	-235,675
減		修繕費	60,661	89,184
	通信運搬費	3,004,536	2,817,564	186,972
	会議費	85,649	114,998	-29,349
	広報費	3,667,738	3,707,212	-39,474
	業務委託費	11,888,090	11,534,964	353,126
	委託費	11,888,090	11,534,964	353,126
	保守料	1,902,042	2,633,457	-731,415
	手数料	596,379	486,768	109,611
	保険料	1,493,750	1,398,440	95,310
	賃借料	3,356,077	6,802,089	-3,446,012
	土地・建物賃借料	4,316,412	0	4,316,412
	租税公課	1,160,207	3,453,416	-2,293,209
	渉外費	456,480	472,500	-16,020
	諸会費	15,000	15,000	0
	雑費	0	300	-300
部の	分担金費用	370,532	357,380	13,152
	分担金費用	370,532	357,380	13,152
	助成金費用	7,704,750	7,601,650	103,100
	助成金費用	7,704,750	7,601,650	103,100
	福祉団体・福祉施設等助成金	1,973,000	1,974,000	-1,000
	その他の助成金	5,731,750	5,627,650	104,100
	減価償却費	4,837,629	2,812,195	2,025,434
	減価償却費	4,837,629	2,812,195	2,025,434

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-95,150	-335,150	240,000	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-95,150	-335,150	240,000	
	サービス活動費用計(2)	406,865,396	378,877,589	27,987,807	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-44,301,637	-7,197,133	-37,104,504	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	503,734	533,416	-29,682
		受取利息配当金収益	503,734	533,416	-29,682
		その他のサービス活動外収益	3,719,813	1,556,278	2,163,535
		雑収益	3,581,515	1,462,692	2,118,823
	益	雑収益	3,581,515	1,462,692	2,118,823
		機材等貸出利用料	138,298	0	138,298
		ボランティア保険料等事務委託料	0	93,586	-93,586
		サービス活動外収益計(4)	4,223,547	2,089,694	2,133,853
	費用	支払利息	118,249	0	118,249
		支払利息	118,249	0	118,249
サービス活動外費用計(5)		118,249	0	118,249	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,105,298	2,089,694	2,015,604	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-40,196,339	-5,107,439	-35,088,900	
特別増減の部	収	事業区分間繰入金収益	557,934	142,442	415,492
		事業区分間繰入金収益	557,934	142,442	415,492
		拠点区分間繰入金収益	38,511,613	85,116,164	-46,604,551
		拠点区分間繰入金収益	38,511,613	85,116,164	-46,604,551
		その他の特別収益	0	728,135	-728,135
		過年度収支修正益	0	728,135	-728,135
		特別収益計(8)	39,069,547	85,986,741	-46,917,194
	費用	固定資産売却損・処分損	0	1	-1
		その他の固定資産売却損・処分損	0	1	-1
		器具及び備品売却損・処分損	0	1	-1
事業区分間繰入金費用		288,553	200,000	88,553	
	事業区分間繰入金費用	288,553	200,000	88,553	
	拠点区分間繰入金費用	1,639,482	11,013,072	-9,373,590	
	拠点区分間繰入金費用	1,639,482	11,013,072	-9,373,590	
	特別費用計(9)	1,928,035	11,213,073	-9,285,038	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	37,141,512	74,773,668	-37,632,156	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-3,054,827	69,666,229	-72,721,056	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	296,228,715	300,568,249	-4,339,534	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	293,173,888	370,234,478	-77,060,590	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	37,046,000	38,588,000	-1,542,000	
	その他積立金取崩額	37,046,000	38,588,000	-1,542,000	
	その他の積立金積立額(17)	28,363,000	112,593,763	-84,230,763	
	その他積立金積立額	28,363,000	112,593,763	-84,230,763	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	301,856,888	296,228,715	5,628,173	

地域福祉活動推進事業拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	362,567,584	361,685,015	882,569	流動負債	73,670,713	75,898,363	-2,227,650
現金預金	172,908,717	217,934,893	-45,026,086	事業未払金	48,123,015	37,909,448	10,213,567
有価証券	81,590,000	86,850,000	-5,260,000	1年以内返済予定リース債務	2,702,085	0	2,702,085
事業未収金	106,519,756	53,165,364	53,354,392	未払費用	7,125,489	7,352,496	-227,007
未収収益	1,240,965	1,240,906	59	職員預り金	8,497,124	22,131,545	-13,634,421
前払金	308,146	307,918	228	生活福祉資金預り金	748,000	140,000	608,000
財産管理資産	0	2,186,024	-2,186,024	財産管理預り金	0	2,186,024	-2,186,024
固定資産	211,296,914	206,551,267	4,745,647	前受金	0	162,850	-162,850
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	賞与引当金	6,475,000	6,016,000	459,000
普通預金	3,000,000	3,000,000	0	固定負債	123,950,288	112,944,445	11,005,843
その他の固定資産	208,296,914	203,551,267	4,745,647	退職給付引当金	113,866,688	112,944,445	922,243
建物	1,269,000	1,431,000	-162,000	リース債務	10,083,600	0	10,083,600
車輛運搬具	380,543	591,360	-210,817	負債の部合計	197,621,001	188,842,808	8,778,193
器具及び備品	7,143,394	5,882,629	1,260,765	純 資 産 の 部			
有形リース資産	12,276,176	0	12,276,176	基本金	3,000,000	3,000,000	0
ソフトウェア	1,918,350	2,576,070	-657,720	基本金	3,000,000	3,000,000	0
長期預け金	120,000	120,000	0	基金	6,000,000	6,000,000	0
退職給付引当資産	113,866,688	112,944,445	922,243	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0
福祉事業積立資産	65,322,763	74,005,763	-8,683,000	国庫補助金等特別積立金	63,846	158,996	-95,150
ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0	国庫補助金等特別積立金	63,846	158,996	-95,150
				その他の積立金	65,322,763	74,005,763	-8,683,000
				福祉事業積立金	65,322,763	74,005,763	-8,683,000
				次期繰越活動増減差額	301,856,888	296,228,715	5,628,173
				次期繰越活動増減差額	301,856,888	296,228,715	5,628,173
				(うち当期活動増減差額)	-3,054,827	69,666,229	-72,721,056
				純資産の部合計	376,243,497	379,393,474	-3,149,977
資産の部合計	573,864,498	568,236,282	5,628,216	負債及び純資産の部合計	573,864,498	568,236,282	5,628,216

計算書類に対する注記

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券 …償却原価法（定額法）
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
 - ・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金の計算基準
 - 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。
 - ②退職給付引当金の計上基準
 - ・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
 - ・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金
退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。
- (4) 消費税の取扱い
 - 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 地域福祉活動推進事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))

- ア 法人運営事業
- イ 地域福祉事業
- ウ ボランティア活動推進事業
- エ 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）
- オ 在宅福祉事業
- カ 福祉サービス総合支援事業
- キ 移動支援事業
- ク 生活福祉資金貸付事業
- ケ 受験生チャレンジ支援貸付事業
- コ ひとり親貸付事業
- サ 助成事業
- シ 特定相談支援事業
- ス ファミリーサポートセンター事業

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊸))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物	1,620,000	351,000	1,269,000
車両運搬具	8,846,614	8,466,071	380,543
器具及び備品	20,759,611	13,616,217	7,143,394
有形リース資産	13,897,556	1,621,380	12,276,176
合 計	45,123,781	24,054,668	21,069,113

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	106,519,756	0	106,519,756
未収収益	1,240,965	0	1,240,965
合 計	107,760,721	0	107,760,721

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
静岡県第4回公募公債	73,431,000	76,015,772	2,584,772
静岡県第4回公募公債	8,159,000	8,446,197	287,197
合 計	81,590,000	84,461,969	2,871,969

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

(2) 貸借対照表の表示方法の変更

貸借対照表の表示方法について、本年度より下記のように変更しております。

・福祉事業積立資産、ボランティア基金

変更前 資産の部「その他の固定資産」の「その他の固定資産」

変更後 資産の部「その他の固定資産」

・退職給与引当資産

変更前 資産の部「その他の固定資産」の「その他の固定資産」

変更後 資産の部「その他の固定資産」の「退職給付引当資産」

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動明細書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目	法人運営事業	地域福祉事業	ボランティア活動推進事業	区民活動(本部受託)	在宅福祉事業	福祉サービス事業	移動及介護事業	生活福祉資金貸付事業	奨学金貸付事業	特定福祉支援事業	助成事業	特定福祉支援事業	ボランティアセンター事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
研修費	218,729	22,000	31,300	0	2,800	0	0	0	0	0	0	0	0	298,829	0	298,829
事務経費	1,391,011	1,051,493	159,535	0	14,580	0	45,177	0	201,272	110,000	0	110,000	269,494	3,232,582	0	3,232,582
消耗品費	415,371	1,051,493	159,535	0	14,580	0	45,177	0	201,272	110,000	0	110,000	269,494	2,267,122	0	2,267,122
器具什器費	965,440	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	965,440	0	965,440
印刷費	447,628	88,440	0	0	137,236	0	138,750	0	0	0	0	0	81,312	893,366	0	893,366
水道光熱費	1,951,458	230,536	181,460	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,363,454	0	2,363,454
修繕費	58,981	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58,981	0	58,981
通信運搬費	1,128,177	205,052	260,859	0	552,197	0	354,501	0	107,238	256,976	0	256,976	127,966	3,004,536	0	3,004,536
広域費	3,664,738	0	3,000	0	2,179,586	0	452,440	0	0	0	0	0	55,000	3,667,738	0	3,667,738
委託費	8,769,245	222,247	209,602	0	2,179,586	0	452,440	0	0	0	0	0	11,888,090	11,888,090	0	11,888,090
役員費	1,369,197	222,247	209,602	0	2,179,586	0	452,440	0	0	72,240	0	72,240	19,000	1,502,042	0	1,502,042
手数料	244,324	0	0	0	351,651	0	204	0	0	0	0	0	0	596,379	0	596,379
賃借料	143,790	221,860	0	0	0	0	227,170	0	0	0	0	0	901,000	1,493,760	0	1,493,760
賃借料	635,160	690,736	235,872	0	1,041,176	0	0	0	0	0	0	0	0	3,356,077	0	3,356,077
土地・建物賃借料	1,654,160	2,882,282	200	0	0	0	0	0	504,072	0	0	0	0	4,516,412	0	4,516,412
租税公課	456,480	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,160,207	0	1,160,207
雑費	8,000	9,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	456,480	0	456,480
分租金費用	358,060	0	12,472	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	0	15,000
分租金費用	0	0	12,472	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	370,532	0	370,532
助成金費用	2,400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,704,750	0	7,704,750
助成金費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,304,750	0	5,304,750
助成金費用	2,400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,973,000	0	1,973,000
福祉団体・福祉施設助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,331,750	0	3,331,750
その他の助成金	2,400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,837,629	0	4,837,629
減価償却費	3,775,377	694,753	325,500	0	41,799	0	0	0	0	0	0	0	0	4,837,629	0	4,837,629
減価償却費	3,775,377	694,753	325,500	0	41,799	0	0	0	0	0	0	0	0	-95,150	0	-95,150
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-95,150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-95,150	0	-95,150
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-95,150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	406,855,396	0	406,855,396
サービス活動経費(1)-(2)	125,876,993	57,954,290	16,770,873	32,726,200	54,347,808	30,569,302	41,268,634	9,269,840	6,764,712	15,490,274	5,304,750	15,490,274	10,721,929	406,855,396	0	406,855,396
サービス活動経費(3)=(1)-(2)	-38,023,888	-10,146,681	-977,658	-184,927	-1,127,038	703,865	11,666,560	148,560	36,720	-4,147,919	-2,504,750	-4,147,919	55,036	-44,203,637	0	-44,203,637
受取利息	503,731	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	503,734	0	503,734
受取利息	503,731	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	503,734	0	503,734
その他のサービス活動外収益	3,425,712	0	234,101	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,719,813	0	3,719,813
雑収益	3,425,712	0	234,101	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,719,813	0	3,719,813
雑収益	3,425,712	0	234,101	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,581,515	0	3,581,515
雑収益	3,425,712	0	234,101	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,581,515	0	3,581,515
サービス活動外取崩計(4)	3,929,446	0	138,298	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138,298	0	138,298
支払利息	49,644	15,786	3,507	8,769	12,276	12,276	5,467	1,755	3,507	0	0	0	5,262	118,249	0	118,249
支払利息	49,644	15,786	3,507	8,769	12,276	12,276	5,467	1,755	3,507	0	0	0	5,262	118,249	0	118,249
サービス活動外費用計(5)	49,644	15,786	3,507	8,769	12,276	12,276	5,467	1,755	3,507	0	0	0	5,262	118,249	0	118,249
サービス活動外取崩計(6)=(4)-(5)	3,879,802	-15,786	230,594	41,231	-12,276	-12,276	-5,467	-1,755	-3,507	0	0	0	-5,262	4,105,298	0	4,105,298
サービス活動外取崩計(7)=(3)+(6)	-34,144,886	-10,162,467	-747,065	-143,696	-1,139,314	691,609	11,861,113	146,805	33,213	-4,147,919	-3,504,750	-4,147,919	49,818	-40,196,339	0	-40,196,339

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日

(単位:円)

資産の種類及び名称	期首取得価額(A)		当期増加額(B)		当期減少額(D)		期末取得価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=F+F)		摘要	
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
【基本財産(有形固定資産)】														
普通預金	3,000,000	0	0	0	0	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	0	
【基本財産合計】	3,000,000	0	0	0	0	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	0	
【その他の固定資産(有形固定資産)】														
建物(園)	1,431,000	0	0	0	162,000	0	1,269,000	0	0	351,000	1,620,000	0	0	
車輛運搬具	591,380	158,996	0	0	210,817	95,150	380,563	0	63,846	8,466,071	8,846,614	1,730,000	0	
器具備品	5,882,629	3,446,477	0	2,185,712	0	7,143,394	0	0	0	13,616,217	20,759,611	3,474,587	0	
有形リース資産	0	0	0	13,897,556	0	1,621,380	0	12,276,176	0	0	13,897,556	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	7,904,989	158,996	17,344,033	0	4,179,909	95,150	21,069,113	0	63,846	24,054,568	45,123,791	5,204,587	0	
【その他の固定資産(無形固定資産)】														
ソフトウエア	2,576,070	0	0	0	657,720	0	1,918,350	0	0	1,370,250	3,288,600	0	0	
長期預け金	120,000	0	0	0	0	0	120,000	0	0	0	120,000	0	0	
退職共済預け金	42,988,956	0	5,064,580	0	5,038,660	0	43,016,876	0	0	0	43,016,876	0	0	
退職給付引当資産	69,955,489	0	10,502,141	0	9,607,818	0	70,849,812	0	0	0	70,849,812	0	0	
福祉非営利立資産	74,005,763	0	28,363,000	0	37,046,000	0	65,322,763	0	0	0	65,322,763	0	0	
ボランティア基金	6,000,000	0	0	0	0	0	6,000,000	0	0	0	6,000,000	0	0	
その他の固定資産(無形固定資産)計	195,646,278	0	43,929,721	0	657,720	0	187,227,801	0	63,846	1,370,250	188,598,051	0	0	
【基本財産及びその他の固定資産計】	203,551,267	158,996	61,273,754	0	4,837,629	95,150	208,296,914	0	63,846	25,424,918	233,721,832	5,204,587	0	
【基本財産及びその他の固定資産計】	206,551,267	158,996	61,273,754	0	4,837,629	95,150	211,296,914	0	63,846	25,424,918	236,721,832	5,204,587	0	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
【将来入金予定の償還補助金の額】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
【基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書】	206,551,267	158,996	61,273,754	0	4,837,629	95,150	211,296,914	0	63,846	25,424,918	236,721,832	5,204,587	0	

引当金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (9)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	6,016,000	(6,475,000)	6,016,000	()	6,475,000	
退職給付引当金	42,988,956	(5,064,580)	5,036,660	()	43,016,876	東社協退職共済掛金
退職給付引当金	69,955,489	(10,502,141)	9,607,818	()	70,849,812	法人独自
計	118,960,445	(22,041,721)	20,660,478	()	120,341,688	

積立金・積立資産明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
福祉事業積立金	74,005,763	28,363,000	37,046,000	65,322,763	
計	74,005,763	28,363,000	37,046,000	65,322,763	

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職共済預け金資産 (東社協)	42,988,956	5,064,580	5,036,660	43,016,876	退職給付引当金に対する積立て
退職給与引当資産 (法人独自)	69,955,489	10,502,141	9,607,818	70,849,812	退職給付引当金に対する積立て
福祉事業積立資産	74,005,763	28,363,000	37,046,000	65,322,763	
計	186,950,208	43,929,721	51,690,478	179,189,451	

サービス区分間繰入金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙3 (13)
(単位：円)

繰入元		サービス区分名		繰入金の財源		金額	使用目的等
繰入元	サービス区分名	繰入先	繰入金の財源	繰入金の財源	金額		
法人運営事業		地域福祉事業	前期末支払資金残高	9,832,000	運営資金		
法人運営事業		ボランティア活動推進事業	前期末支払資金残高	1,923,000	同上		
法人運営事業		区受託事業(本部受託地域福祉関係)	前期末支払資金残高	233,000	同上		
法人運営事業		在宅福祉事業	前期末支払資金残高	2,089,000	同上		
法人運営事業		福祉サービス総合支援事業	前期末支払資金残高	201,000	同上		
法人運営事業		助成事業	前期末支払資金残高	2,864,000	同上		
法人運営事業		特定相談支援事業	当期末支払資金残高	4,125,319	同上		
地域福祉事業		法人運営事業	当期末支払資金残高	145,682	同上		
ボランティア活動推進事業		法人運営事業	当期末支払資金残高	1,477,222	同上		
区受託事業(本部受託地域福祉関係)		法人運営事業	当期末支払資金残高	88,273	同上		
在宅福祉事業		法人運営事業	当期末支払資金残高	867,442	同上		
福祉サービス総合支援事業		法人運営事業	当期末支払資金残高	821,164	同上		
移動支援事業		法人運営事業	当期末支払資金残高	11,809,340	同上		
ひとり親貸付事業		法人運営事業	当期末支払資金残高	10,000	同上		
助成事業		法人運営事業	当期末支払資金残高	359,250	同上		

厚生援護資金貸付事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

厚生援護資金貸付事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	貸付事業収入	150,000	158,000	-8,000	
	償還金収入	150,000	158,000	-8,000	
	償還金収入	130,000	94,000	36,000	
	過年度償還金収入	20,000	64,000	-44,000	
	事業活動収入計(1)	150,000	158,000	-8,000	
	支出				
貸付事業支出	250,000	101,000	149,000		
貸付金支出	250,000	101,000	149,000		
事業活動支出計(2)	250,000	101,000	149,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-100,000	57,000	-157,000		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入				
	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0	
	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0	
	その他の活動収入計(7)	100,000	100,000	0	
支出					
その他の活動支出計(8)	0	0	0		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	100,000	100,000	0		
予備費支出(10)	0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	157,000	-157,000		
前期末支払資金残高(12)	946,186	946,186	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	946,186	1,103,186	-157,000		

厚生援護資金貸付事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
	サービス活動収益計(1)	0	0	0	
	費用	徴収不能額	57,000	4,730,800	-4,673,800
		徴収不能額	57,000	4,730,800	-4,673,800
	サービス活動費用計(2)	57,000	4,730,800	-4,673,800	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-57,000	-4,730,800	4,673,800	
サービス活動外増減の部	収益				
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-57,000	-4,730,800	4,673,800	
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	100,000	100,000	0
		拠点区分間繰入金収益	100,000	100,000	0
		その他の特別収益	0	4,730,800	-4,730,800
		徴収不能引当金戻入益	0	4,730,800	-4,730,800
		特別収益計(8)	100,000	4,830,800	-4,730,800
	費用	特別費用計(9)	0	0	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)		100,000	4,830,800	-4,730,800	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		43,000	100,000	-57,000	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		1,413,186	1,313,186	100,000
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		1,456,186	1,413,186	43,000
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		1,456,186	1,413,186	43,000

厚生援護資金貸付事業拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	1,103,186	946,186	157,000	負債の部合計	0	0	0
現金預金	1,103,186	946,186	157,000	純 資 産 の 部			
固定資産	353,000	467,000	-114,000	次期繰越活動増減差額	1,456,186	1,413,186	43,000
その他の固定資産	353,000	467,000	-114,000	次期繰越活動増減差額	1,456,186	1,413,186	43,000
長期貸付金	353,000	467,000	-114,000	(うち当期活動増減差額)	43,000	100,000	-57,000
				純資産の部合計	1,456,186	1,413,186	43,000
資産の部合計	1,456,186	1,413,186	43,000	負債及び純資産の部合計	1,456,186	1,413,186	43,000

計算書類に対する注記

厚生援護資金貸付事業拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 厚生援護資金貸付事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉠))は省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉡))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
長期貸付金	353,000	0	353,000
合 計	353,000	0	353,000

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

資産の種類及び名称	期首取得原価(A)		当期増加額(B)		当期繰上償却額(C)		当期減少額(D)		期末繰上償却額(E=A+B-C-D)		期末取得原価(G=F+G)		うち国庫補助金等の額	
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
[その他の固定資産(無形固定資産)]														
長期貸付金	0	467,000	0	7,000	0	0	0	0	0	353,000	0	0	0	0
その他の固定資産(無形固定資産)計	0	467,000	0	7,000	0	0	0	0	0	353,000	0	0	0	0
その他の固定資産(有形資産)計	0	467,000	0	7,000	0	0	0	0	0	353,000	0	0	0	0
基本財産及びその他の固定資産計	0	467,000	0	7,000	0	0	0	0	0	353,000	0	0	0	0
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差	0	467,000	0	7,000	0	0	0	0	0	353,000	0	0	0	0

歳末たすけあい運動事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

歳末たすけあい運動事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収	経常経費補助金収入	6,550,000	6,547,083	2,917	
	入	共同募金配分金収入	6,550,000	6,547,083	2,917	
		歳末たすけあい配分金収入	6,550,000	6,547,083	2,917	
		事業活動収入計(1)	6,550,000	6,547,083	2,917	
		事業費支出	5,880,000	5,880,000	0	
	支	援護費支出	5,880,000	5,880,000	0	
		事務費支出	670,000	667,083	2,917	
		印刷製本費支出	487,000	486,355	645	
		通信運搬費支出	139,000	138,478	522	
		会議費支出	39,000	38,600	400	
賃借料支出		5,000	3,650	1,350		
事業活動支出計(2)		6,550,000	6,547,083	2,917		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0		
施設整備等による収支	収	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	その他の活動による収支	収	その他の活動収入計(7)	0	0	0
支	その他の活動支出計(8)	0	0	0		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0		
予備費支出(10)		0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0		
前期末支払資金残高(12)		0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0		

歳末たすけあい運動事業拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	経常経費補助金収益	6,547,083	6,047,374	499,709
		共同募金配分金収益	6,547,083	6,047,374	499,709
		歳末たすけあい配分金収益	6,547,083	6,047,374	499,709
		サービス活動収益計(1)	6,547,083	6,047,374	499,709
	費用	事業費	5,880,000	5,403,000	477,000
		援護費	5,880,000	5,403,000	477,000
		事務費	667,083	644,374	22,709
		事務消耗品費	0	5,652	-5,652
		消耗品費	0	5,652	-5,652
		印刷製本費	486,355	497,818	-11,463
		通信運搬費	138,478	62,794	75,684
		会議費	38,600	59,460	-20,860
		賃借料	3,650	18,650	-15,000
サービス活動費用計(2)	6,547,083	6,047,374	499,709		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			0	0	0
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
サービス活動外費用計(5)			0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)			0	0	0
特別増減の部	収益	特別収益計(8)	0	0	0
		費用			
	特別費用計(9)	0	0	0	
特別増減差額(10)=(8)-(9)			0	0	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			0	0	0
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		0	0	0
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)			0	0

歳末たすけあい運動事業拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
現金預金	0	0	0	純 資 産 の 部			
				純資産の部合計	0	0	0
資産の部合計	0	0	0	負債及び純資産の部合計	0	0	0

計算書類に対する注記

歳末たすけあい運動事業拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 歳末たすけあい運動事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))は省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当なし

荒川老人福祉センター拠点区分
計算書類
附属明細書

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収 入	受託金収入	78,817,000	71,169,176	7,647,824	
	市区町村受託金収入	78,817,000	71,169,176	7,647,824	7,647,354円返還
	市区町村受託金事務費収入	63,808,000	57,409,089	6,398,911	
	市区町村受託金事業費収入	15,009,000	13,760,087	1,248,913	
	その他の収入	40,000	0	40,000	
	雑収入	40,000	0	40,000	
	雑収入	40,000	0	40,000	
	事業活動収入計(1)	78,857,000	71,169,176	7,687,824	
事 業 活 動 に よ る 収 支	人件費支出	48,307,000	42,363,233	5,943,767	
	職員給料支出	8,681,000	8,680,972	28	
	職員賞与支出	3,746,000	3,573,259	172,741	
	非常勤職員給与支出	25,301,000	21,831,924	3,469,076	欠員等
	派遣職員費支出	3,725,000	3,283,925	441,075	
	法定福利費支出	6,585,000	4,726,153	1,858,847	欠員等
	退職給付支出	269,000	267,000	2,000	
	退職共済金支出	269,000	267,000	2,000	
	事業費支出	15,025,000	13,140,775	1,884,225	
	諸謝金支出	3,770,000	3,580,500	189,500	
	旅費交通費支出	219,000	172,000	47,000	
	消耗器具備品費支出	1,325,000	799,052	525,948	
	その他の消耗品支出	1,325,000	799,052	525,948	
	通信運搬費支出	16,000	14,200	1,800	
	会議費支出	6,000	2,992	3,008	
	広報費支出	163,000	130,000	33,000	
	業務委託費支出	8,308,000	7,347,300	960,700	
	手数料支出	814,000	809,254	4,746	
	賃借料支出	147,000	97,247	49,753	
	租税公課支出	4,000	4,000	0	
	保健衛生費支出	115,000	49,430	65,570	
	日用品費支出	138,000	134,800	3,200	
	事務費支出	13,115,000	12,575,510	539,490	
	福利厚生費支出	171,000	108,615	62,385	
	旅費交通費支出	10,000	1,836	8,164	
	研修研究費支出	50,000	23,150	26,850	
	事務消耗品費支出	511,000	494,352	16,648	
	消耗品費支出	70,000	54,360	15,640	
	器具什器費支出	441,000	439,992	1,008	
	印刷製本費支出	36,000	35,376	624	
	水道光熱費支出	5,206,000	4,987,870	218,130	
	修繕費支出	1,085,000	1,011,948	73,052	
	通信運搬費支出	197,000	192,146	4,854	
業務委託費支出	2,224,000	2,178,275	45,725		
委託費支出	2,224,000	2,178,275	45,725		
保守料支出	2,058,000	2,000,483	57,517		
手数料支出	313,000	308,783	4,217		
保険料支出	39,000	38,830	170		
賃借料支出	1,206,000	1,192,612	13,388		
租税公課支出	4,000	1,234	2,766		
渉外費支出	5,000	0	5,000		
事業活動支出計(2)	76,447,000	68,079,518	8,367,482		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		2,410,000	3,089,658	-679,658	
施 設 整 備 等 に よ る 収 支	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	固定資産取得支出	1,250,000	1,245,176	4,824	
	その他の固定資産取得支出	1,250,000	1,245,176	4,824	
	器具及び備品取得支出	1,250,000	1,245,176	4,824	

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
る 収 支	施設整備等支出計(5)	1,250,000	1,245,176	4,824	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,250,000	-1,245,176	-4,824	
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入	拠点区分間繰入金収入	940,000	189,775	750,225	
	拠点区分間繰入金収入	940,000	189,775	750,225	
	その他の活動収入計(7)	940,000	189,775	750,225	
支 出	積立資産支出	150,000	84,640	65,360	
	退職給付引当資産支出	150,000	84,640	65,360	
	拠点区分間繰入金支出	1,950,000	1,949,617	383	
	拠点区分間繰入金支出	1,950,000	1,949,617	383	
	その他の活動支出計(8)	2,100,000	2,034,257	65,743	
支	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-1,160,000	-1,844,482	684,482	
	予備費支出(10)	0	—	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	71,169,176	70,934,801	234,375
	市区町村受託金収益	71,169,176	70,934,801	234,375
	市区町村受託金事務費収益	57,409,089	56,872,715	536,374
	市区町村受託金事業費収益	13,760,087	14,062,086	-301,999
	サービス活動収益計(1)	71,169,176	70,934,801	234,375
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部 費 用	人件費	42,110,873	45,071,208	-2,960,335
	職員給料	8,680,972	10,965,838	-2,284,866
	職員賞与	2,954,259	2,736,960	217,299
	賞与引当金繰入	282,000	1,155,607	-873,607
	非常勤職員給与	21,831,924	23,946,124	-2,114,200
	派遣職員費	3,283,925	0	3,283,925
	法定福利費	4,726,153	5,859,839	-1,133,686
	退職給付費用	351,640	406,840	-55,200
	退職共済掛金	351,640	406,840	-55,200
	事業費	13,140,775	13,865,601	-724,826
	諸謝金	3,580,500	3,610,000	-29,500
	旅費交通費	172,000	198,000	-26,000
	消耗器具備品費	799,052	1,034,572	-235,520
	その他の消耗品費	799,052	1,034,572	-235,520
	通信運搬費	14,200	16,910	-2,710
	会議費	2,992	3,407	-415
	広報費	130,000	460,737	-330,737
	業務委託費	7,347,300	8,056,400	-709,100
	手数料	809,254	192,612	616,642
	賃借料	97,247	95,421	1,826
	租税公課	4,000	4,000	0
	保健衛生費	49,430	8,000	41,430
	医薬品費	0	50,742	-50,742
	日用品費	134,800	134,800	0
	事務費	12,575,510	12,420,507	155,003
	福利厚生費	108,615	133,483	-24,868
	旅費交通費	1,836	5,586	-3,750
	研修研究費	23,150	46,660	-23,510
	事務消耗品費	494,352	1,277,966	-783,614
	消耗品費	54,360	181,118	-126,758
	器具什器費	439,992	1,096,848	-656,856
	印刷製本費	35,376	33,534	1,842
	水道光熱費	4,987,870	4,901,574	86,296
修繕費	1,011,948	465,275	546,673	
通信運搬費	192,146	175,266	16,880	
業務委託費	2,178,275	2,128,569	49,706	
委託費	2,178,275	2,128,569	49,706	
保守料	2,000,483	1,891,532	108,951	
手数料	308,783	137,340	171,443	
保険料	38,830	35,630	3,200	
賃借料	1,192,612	1,182,948	9,664	
租税公課	1,234	5,144	-3,910	
減価償却費	1,245,176	0	1,245,176	
減価償却費	1,245,176	0	1,245,176	
サービス活動費用計(2)	69,072,334	71,357,316	-2,284,982	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,096,842	-422,515	2,519,357	

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動外増減の部	収益				
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,096,842	-422,515	2,519,357	
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	189,775	0	189,775
		拠点区分間繰入金収益	189,775	0	189,775
		特別収益計(8)	189,775	0	189,775
	費用	拠点区分間繰入金費用	1,949,617	196,485	1,753,132
		拠点区分間繰入金費用	1,949,617	196,485	1,753,132
		特別費用計(9)	1,949,617	196,485	1,753,132
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1,759,842	-196,485	-1,563,357	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	337,000	-619,000	956,000	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	-619,000	0	-619,000	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-282,000	-619,000	337,000	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0	
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-282,000	-619,000	337,000

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	12,317,156	10,695,337	1,621,819	流動負債	12,599,156	11,314,337	1,284,819
現金預金	12,127,381	10,695,337	1,432,044	事業未払金	9,500,012	8,097,787	1,402,225
事業未収金	189,775	0	189,775	未払費用	1,677,538	1,650,335	27,203
				職員預り金	1,139,606	947,215	192,391
				賞与引当金	282,000	619,000	-337,000
				負債の部合計	12,599,156	11,314,337	1,284,819
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	-282,000	-619,000	337,000
				次期繰越活動増減差額	-282,000	-619,000	337,000
				(うち当期活動増減差額)	337,000	-619,000	956,000
				純資産の部合計	-282,000	-619,000	337,000
資産の部合計	12,317,156	10,695,337	1,621,819	負債及び純資産の部合計	12,317,156	10,695,337	1,621,819

計算書類に対する注記

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 荒川老人福祉センター運営事業拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書 (別紙3 (㊸))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書 (別紙3 (㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	189,775	0	189,775
合 計	189,775	0	189,775

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

(1) 施設の移行について

翌年度（令和2年4月1日）において、社会福祉法人奉優会に対し当拠点区分である荒川老人福祉センターの施設及び事業を移行いたします。

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引当金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川老人福祉センター運営事業

別紙3 ㊟
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	619,000	282,000	619,000	()	282,000	
計	619,000	282,000	619,000	()	282,000	

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

荒川東部在宅高齢者通所サ－ビ－センター拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業収入	受託金収入	2,240,000	739,414	1,500,586		
	市区町村受託金収入	2,240,000	739,414	1,500,586	44,551円返還	
	市区町村受託金事業費収入	2,240,000	739,414	1,500,586		
	事業収入	7,441,000	6,499,623	941,377		
	利用料収入	7,441,000	6,499,623	941,377		
	食事サービス利用料収入	6,685,000	6,010,292	674,708		
	その他の利用料収入	756,000	489,331	266,669		
	介護保険事業収入	96,372,000	95,837,149	534,851		
	居宅介護料収入	75,358,000	72,906,279	2,451,721		
	介護報酬収入(居宅)	63,756,000	62,725,036	1,030,964		
	介護予防報酬収入(居宅)	4,157,000	2,131,164	2,025,836		
	介護負担金収入(利用者負担・一般)	6,908,000	7,858,803	-950,803		
	介護予防負担金収入(利用者負担・一般)	537,000	191,276	345,724		
	地域密着型介護料収入	21,014,000	22,930,870	-1,916,870		
	介護報酬収入(地域密着)	18,711,000	20,620,247	-1,909,247		
	介護負担金収入(利用者負担・地域・一般)	2,303,000	2,310,623	-7,623		
	事業活動収入計(1)	106,053,000	103,076,186	2,976,814		
	事業活動に要する支出	人件費支出	79,682,530	79,681,530	1,000	
		職員給料支出	23,974,919	23,974,919	0	
職員賞与支出		5,672,891	5,672,891	0		
非常勤職員給与支出		34,817,856	34,817,856	0		
派遣職員費支出		7,184,081	7,184,081	0		
法定福利費支出		7,853,783	7,853,783	0		
退職給付支出		179,000	178,000	1,000		
退職共済金支出		179,000	178,000	1,000		
事業費支出		52,723,490	52,483,795	239,695		
諸謝金支出		128,000	128,000	0		
旅費交通費支出		120,000	92,000	28,000		
給食費支出		3,542,060	3,542,060	0		
消耗器具備品費支出		142,800	142,800	0		
介護用品費支出		76,134	76,134	0		
その他の消耗品支出		66,666	66,666	0		
印刷製本費支出		50,000	35,376	14,624		
水道光熱費支出		3,656,449	3,656,449	0		
車輛費支出		182,943	182,943	0		
燃料費支出		1,269,648	1,269,648	0		
車輛燃料費支出		1,269,648	1,269,648	0		
修繕費支出		135,594	135,594	0		
通信運搬費支出		350,000	317,135	32,865		
広報費支出		130,000	130,000	0		
賃借料支出		1,396,000	1,337,462	58,538		
租税公課支出		40,000	5,166	34,834		
保健衛生費支出		174,389	174,389	0		
医薬品費支出		100,000	36,302	63,698		
教養娯楽費支出		275,868	275,868	0		
日用品費支出		714,614	714,614	0		
教育指導費支出		101,125	101,125	0		
返還金支出		40,204,000	40,203,954	46	積立金返還	
雑支出		10,000	2,910	7,090		
事務費支出	15,441,980	14,270,071	1,171,909			
福利厚生費支出	189,490	189,490	0			
旅費交通費支出	10,000	0	10,000			
研修研究費支出	100,000	0	100,000			
事務消耗品費支出	246,472	246,472	0			
消耗品費支出	246,472	246,472	0			
水道光熱費支出	914,109	914,109	0			
修繕費支出	5,985,000	5,065,975	919,025			

荒川東部在宅高齢者通所サ－ビスセンター拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	業務委託費支出	5,127,345	5,093,542	33,803	
	委託費支出	5,127,345	5,093,542	33,803	
	保守料支出	2,077,493	2,077,493	0	
	手数料支出	187,081	187,081	0	
	保険料支出	195,990	195,990	0	
	賃借料支出	316,000	207,819	108,181	
	諸会費支出	93,000	92,100	900	
	事業活動支出計(2)	147,848,000	146,435,396	1,412,604	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-41,795,000	-43,359,210	1,564,210	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	1,031,000	1,030,447	553	
	その他の固定資産取得支出	1,031,000	1,030,447	553	
	器具及び備品取得支出	1,031,000	1,030,447	553	
	施設整備等支出計(5)	1,031,000	1,030,447	553	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,031,000	-1,030,447	-553	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	65,371,000	65,369,131	1,869	
	人件費積立資産取崩収入	34,493,000	34,492,100	900	
	修繕費積立資産取崩収入	20,707,000	20,706,973	27	
	備品等購入積立資産取崩収入	10,171,000	10,170,058	942	
	その他の活動収入計(7)	65,371,000	65,369,131	1,869	
	支出				
	積立資産支出	166,000	165,600	400	
	退職給付引当資産支出	166,000	165,600	400	
	その他の活動による支出	3,000	3,000	0	
	過年度収支修正支出	3,000	3,000	0	
拠点区分間繰入金支出	32,942,000	32,941,499	501		
拠点区分間繰入金支出	32,942,000	32,941,499	501		
その他の活動支出計(8)	33,111,000	33,110,099	901		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	32,260,000	32,259,032	968	
	予備費支出(10)	0	—	0	
		0			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-10,566,000	-12,130,625	1,564,625	
	前期末支払資金残高(12)	12,130,625	12,130,625	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	1,564,625	0	1,564,625	

荒川東部在宅高齢者通所サ－ビ－センター拠点区分事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	739,414	2,131,571	-1,392,157
	市区町村受託金収益	739,414	2,131,571	-1,392,157
	市区町村受託金事業費収益	739,414	2,131,571	-1,392,157
	事業収益	6,499,623	7,237,587	-737,964
	利用料収益	6,499,623	7,237,587	-737,964
	食事サービス利用料収益	6,010,292	6,550,950	-540,658
	その他の利用料収益	489,331	686,637	-197,306
	介護保険事業収益	95,837,149	104,544,141	-8,706,992
	居宅介護料収益	72,906,279	75,555,195	-2,648,916
	介護報酬収益(居宅)	62,725,036	63,478,278	-753,242
	介護予防報酬収益(居宅)	2,131,164	3,385,147	-1,253,983
	介護負担金収益(利用者負担・一般)	7,858,803	8,288,812	-430,009
	介護予防負担金収益(利用者負担・一般)	191,276	402,958	-211,682
ビ ス 活 動 増 減 用	地域密着型介護料収益	22,930,870	28,988,946	-6,058,076
	介護報酬収益(地域密着)	20,620,247	26,169,704	-5,549,457
	介護負担金収益(利用者負担・地域・一般)	2,310,623	2,819,242	-508,619
	サービス活動収益計(1)	103,076,186	113,913,299	-10,837,113
	人件費	79,538,130	72,405,151	7,132,979
	職員給料	23,974,919	23,762,730	212,189
	職員賞与	4,554,891	4,844,582	-289,691
	賞与引当金繰入	809,000	2,187,079	-1,378,079
	非常勤職員給与	34,817,856	32,051,914	2,765,942
	派遣職員費	7,184,081	279,774	6,904,307
	法定福利費	7,853,783	8,935,472	-1,081,689
	退職給付費用	343,600	343,600	0
	退職共済掛金	343,600	343,600	0
事業費	52,483,795	14,425,079	38,058,716	
諸謝金	128,000	1,689,478	-1,561,478	
旅費交通費	92,000	97,000	-5,000	
給食費	3,542,060	3,951,504	-409,444	
消耗器具備品費	142,800	376,436	-233,636	
介護用品費	76,134	85,392	-9,258	
器具什器費	0	203,176	-203,176	
その他の消耗品費	66,666	87,868	-21,202	
印刷製本費	35,376	33,534	1,842	
水道光熱費	3,656,449	3,593,182	63,267	
車両費	182,943	0	182,943	
燃料費	1,269,648	1,342,381	-72,733	
車両燃料費	1,269,648	1,342,381	-72,733	
修繕費	135,594	53,646	81,948	
通信運搬費	317,135	274,746	42,389	
広報費	130,000	130,000	0	
賃借料	1,337,462	1,045,440	292,022	
租税公課	5,166	8,965	-3,799	
保健衛生費	174,389	271,908	-97,519	
医薬品費	36,302	47,710	-11,408	
教養娯楽費	275,868	602,488	-326,620	
日用品費	714,614	807,802	-93,188	
教育指導費	101,125	98,859	2,266	
返還金	40,203,954	0	40,203,954	
雑費	2,910	0	2,910	

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の 部	事務費	14,270,071	16,442,980	-2,172,909
	福利厚生費	189,490	292,129	-102,639
	事務消耗品費	246,472	257,248	-10,776
	消耗品費	246,472	214,918	31,554
	器具什器費	0	42,330	-42,330
	水道光熱費	914,109	898,300	15,809
	修繕費	5,065,975	534,024	4,531,951
	業務委託費	5,093,542	11,940,775	-6,847,233
	委託費	5,093,542	11,940,775	-6,847,233
	保守料	2,077,493	2,020,338	57,155
	手数料	187,081	127,352	59,729
	保険料	195,990	11,880	184,110
	賃借料	207,819	268,834	-61,015
	諸会費	92,100	92,100	0
	減価償却費	1,030,447	2,221,560	-1,191,113
	減価償却費	1,030,447	2,221,560	-1,191,113
	サービス活動費用計(2)	147,322,443	105,494,770	41,827,673
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-44,246,257	8,418,529	-52,664,786
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収益			
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
	經常増減差額(7)=(3)+(6)	-44,246,257	8,418,529	-52,664,786
特 別 増 減 の 部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	拠点区分間繰入金費用	32,941,499	52,025,560	-19,084,061
	拠点区分間繰入金費用	32,941,499	52,025,560	-19,084,061
	その他の特別損失	3,000	155,421	-152,421
過年度収支修正損	3,000	155,421	-152,421	
特別費用計(9)	32,944,499	52,180,981	-19,236,482	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-32,944,499	-52,180,981	19,236,482
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-77,190,756	-43,762,452	-33,428,304
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	11,012,625	52,025,560	-41,012,935
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-66,178,131	8,263,108	-74,441,239
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	65,369,131	2,749,517	62,619,614
	その他積立金取崩額	65,369,131	2,749,517	62,619,614
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-809,000	11,012,625

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	92,367,643	28,705,440	63,662,203	流動負債	93,176,643	17,692,815	75,483,828
現金預金	77,086,503	9,985,609	67,100,894	事業未払金	85,030,198	10,685,742	74,344,456
事業未収金	15,253,840	18,710,066	-3,456,226	未払費用	6,007,651	4,382,962	1,624,689
未収収益	27,300	9,765	17,535	職員預り金	1,329,794	1,506,111	-176,317
固定資産	0	65,369,131	-65,369,131	賞与引当金	809,000	1,118,000	-309,000
その他の固定資産	0	65,369,131	-65,369,131	負債の部合計	93,176,643	17,692,815	75,483,828
人件費積立資産	0	34,492,100	-34,492,100	純 資 産 の 部			
修繕費積立資産	0	20,706,973	-20,706,973	その他の積立金	0	65,369,131	-65,369,131
備品等購入積立資産	0	10,170,058	-10,170,058	人件費積立金	0	34,492,100	-34,492,100
				修繕費積立金	0	20,706,973	-20,706,973
				備品等購入積立金	0	10,170,058	-10,170,058
				次期繰越活動増減差額	-809,000	11,012,625	-11,821,625
				次期繰越活動増減差額	-809,000	11,012,625	-11,821,625
				(うち当期活動増減差額)	-77,190,756	-43,762,452	-33,428,304
				純資産の部合計	-809,000	76,381,756	-77,190,756
資産の部合計	92,367,643	94,074,571	-1,706,928	負債及び純資産の部合計	92,367,643	94,074,571	-1,706,928

計算書類に対する注記

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点計算書類

(会計基準省令第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書 (別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書 (別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	15,253,840	0	15,253,840
未収収益	27,300	0	27,300
合 計	15,281,140	0	15,281,140

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

(1) 施設の移行について

翌年度（令和2年4月1日）において、社会福祉法人奉優会に対し当拠点区分である荒川東部在宅高齢者通所サービスセンターの施設及び事業を移行いたします。

これに伴い、本年度において、人件費積立金、修繕費積立金及び備品等購入積立金を全額取り崩すとともに、荒川区役所への積立金の返還額として、事業活動計算書におけるサービス活動増減の部の「返還金」及び資金収支計算書における事業活動による収支の部の「返還金支出」に、それぞれ40,203,954円計上しております。

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 貸借対照表の表示方法の変更

貸借対照表の表示方法について、本年度より下記のように変更しております。

- ・ 人件費積立資産、修繕費積立資産、備品等購入積立資産
変更前 資産の部「その他の固定資産」の「指定管理施設繰越特定資産」
変更後 資産の部「その他の固定資産」
- ・ 人件費積立金、修繕費積立金、備品等購入積立金
変更前 純資産の部「その他の積立金」の「指定管理施設繰越特定積立金」
変更後 純資産の部「その他の積立金」

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
 拠点区分 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター

別紙3 (8)

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

資産の種類及び名称	期首繰越金額(A)		当期増減額(B)		当期減少額(D)		繰越繰上計額(E)		期末繰越価額 (E=A+B-C-D)		期末取得原価 (G=E+F)		摘要	
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
【その他の固定資産(無形固定資産)】														
人件費積立資産	34,492,100	0	0	0	0	34,492,100	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費積立資産	20,706,973	0	0	0	0	20,706,973	0	0	0	0	0	0	0	0
備品購入積立資産	10,170,058	0	0	0	0	10,170,058	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固定資産(無形固定資産)計	65,369,131	0	0	0	0	65,369,131	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固定資産計	65,369,131	0	0	0	0	65,369,131	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産及びその他の固定資産計	65,369,131	0	0	0	0	65,369,131	0	0	0	0	0	0	0	0
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差	65,369,131	0	0	0	0	65,369,131	0	0	0	0	0	0	0	0

引当金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター

別紙3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	1,118,000	809,000	1,118,000	()	809,000	
計	1,118,000	809,000	1,118,000	()	809,000	

積立金・積立資産明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター

別紙 3 (㊤)
(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立金	34,492,100	0	34,492,100	0	
修繕費積立金	20,706,973	0	20,706,973	0	
備品等購入積立金	10,170,058	0	10,170,058	0	
計	65,369,131	0	65,369,131	0	

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立資産	34,492,100	0	34,492,100	0	
修繕費積立資産	20,706,973	0	20,706,973	0	
備品等購入積立資産	10,170,058	0	10,170,058	0	
計	65,369,131	0	65,369,131	0	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業収入	受託金収入	760,000	622,921	137,079	
	市区町村受託金収入	760,000	622,921	137,079	136,656円返還
	市区町村受託金事業費収入	760,000	622,921	137,079	
	事業収入	3,436,000	3,108,900	327,100	
	利用料収入	3,436,000	3,108,900	327,100	
	食事サービス利用料収入	3,203,000	2,895,100	307,900	
	その他の利用料収入	233,000	213,800	19,200	
	介護保険事業収入	40,594,000	37,830,913	2,763,087	
	居宅介護料収入	40,594,000	37,830,913	2,763,087	
	介護報酬収入(居宅)	33,763,000	31,996,888	1,766,112	
	介護予防報酬収入(居宅)	2,772,000	1,694,442	1,077,558	
	介護負担金収入(利用者負担・一般)	3,751,000	4,002,221	-251,221	
	介護予防負担金収入(利用者負担・一般)	308,000	137,362	170,638	
	事業活動収入計(1)	44,790,000	41,562,734	3,227,266	
	事業活動に要する支出	人件費支出	60,642,010	60,573,372	68,638
職員給料支出		18,869,155	18,869,155	0	
職員賞与支出		4,612,587	4,612,587	0	
非常勤職員給与支出		30,250,268	30,250,268	0	
法定福利費支出		6,641,000	6,574,362	66,638	
退職給付支出		269,000	267,000	2,000	
退職共済金支出		269,000	267,000	2,000	
事業費支出		11,483,268	10,793,217	690,051	
諸謝金支出		3,750	3,750	0	
旅費交通費支出		84,000	84,000	0	
給食費支出		1,944,000	1,756,230	187,770	
消耗器具備品費支出		290,582	290,582	0	
介護用品費支出		47,410	47,410	0	
器具什器費支出		18,576	18,576	0	
その他の消耗品支出		224,596	224,596	0	
印刷製本費支出		207,000	176,034	30,966	
水道光熱費支出		4,542,246	4,542,246	0	
燃料費支出		980,187	772,268	207,919	
車輌燃料費支出		980,187	772,268	207,919	
修繕費支出		100,000	48,958	51,042	
通信運搬費支出		330,000	320,365	9,635	
広報費支出		130,000	130,000	0	
賃借料支出		2,040,064	2,040,064	0	
租税公課支出		15,000	4,682	10,318	
保健衛生費支出		160,000	91,560	68,440	
医薬品費支出		150,000	36,039	113,961	
教養娯楽費支出		160,978	160,978	0	
日用品費支出		297,400	297,400	0	
教育指導費支出		38,061	38,061	0	
雑支出		10,000	0	10,000	
事務費支出		11,607,722	9,818,480	1,789,242	
福利厚生費支出		284,000	151,580	132,420	
旅費交通費支出		17,444	17,444	0	
研修研究費支出	30,000	0	30,000		
事務消耗品費支出	100,000	0	100,000		
消耗品費支出	50,000	0	50,000		
器具什器費支出	50,000	0	50,000		
水道光熱費支出	908,420	908,420	0		
修繕費支出	1,850,000	756,051	1,093,949		
業務委託費支出	5,104,000	4,674,527	429,473		
委託費支出	5,104,000	4,674,527	429,473		
保守料支出	1,749,736	1,749,736	0		
手数料支出	309,368	309,368	0		

西尾久西部在宅高齢者通所サ-ビスセンタ拠点区分資金収支計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	保険料支出	577,920	577,920	0	
	賃借料支出	583,834	583,834	0	
	諸会費支出	93,000	89,600	3,400	
	事業活動支出計(2)	83,733,000	81,185,069	2,547,931	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-38,943,000	-39,622,335	679,335	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	260,000	259,200	800	
	その他の固定資産取得支出	260,000	259,200	800	
	器具及び備品取得支出	260,000	259,200	800	
	施設整備等支出計(5)	260,000	259,200	800	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-260,000	-259,200	-800	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	34,113,000	34,111,664	1,336	
	人件費積立資産取崩収入	11,610,000	11,609,619	381	
	修繕費積立資産取崩収入	9,273,000	9,272,446	554	
	備品等購入積立資産取崩収入	13,230,000	13,229,599	401	
	拠点区分間繰入金収入	15,036,000	15,035,241	759	
	拠点区分間繰入金収入	15,036,000	15,035,241	759	
	その他の活動収入計(7)	49,149,000	49,146,905	2,095	
	支出				
	積立資産支出	144,000	140,760	3,240	
	退職給付引当資産支出	144,000	140,760	3,240	
拠点区分間繰入金支出	9,802,000	9,124,610	677,390		
拠点区分間繰入金支出	9,802,000	9,124,610	677,390		
その他の活動支出計(8)	9,946,000	9,265,370	680,630		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	39,203,000	39,881,535	-678,535		
予備費支出(10)	0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		
前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0		

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
収	受託金収益	622,921	660,347	-37,426	
	市区町村受託金収益	622,921	660,347	-37,426	
	市区町村受託金事業費収益	622,921	660,347	-37,426	
	事業収益	3,108,900	6,332,230	-3,223,330	
	利用料収益	3,108,900	6,332,230	-3,223,330	
	食事サービス利用料収益	2,895,100	5,883,800	-2,988,700	
	その他の利用料収益	213,800	448,430	-234,630	
	介護保険事業収益	37,830,913	71,920,245	-34,089,332	
	居宅介護料収益	37,830,913	71,249,805	-33,418,892	
	介護報酬収益(居宅)	31,996,888	57,416,343	-25,419,455	
	介護予防報酬収益(居宅)	1,694,442	5,795,040	-4,100,598	
	介護負担金収益(利用者負担・一般)	4,002,221	7,353,530	-3,351,309	
	介護予防負担金収益(利用者負担・一般)	137,362	684,892	-547,530	
サ	地域密着型介護料収益	0	670,440	-670,440	
	介護報酬収益(地域密着)	0	516,503	-516,503	
	介護負担金収益(利用者負担・地域・一般)	0	153,937	-153,937	
	サービス活動収益計(1)	41,562,734	78,912,822	-37,350,088	
ビ	人件費	60,476,132	61,512,375	-1,036,243	
	職員給料	18,869,155	18,444,080	425,075	
	職員賞与	3,777,587	3,618,390	159,197	
	賞与引当金繰入	597,000	1,634,638	-1,037,638	
	非常勤職員給与	30,250,268	29,625,441	624,827	
	派遣職員費	0	712,924	-712,924	
	法定福利費	6,574,362	7,071,902	-497,540	
	退職給付費用	407,760	405,000	2,760	
	退職共済掛金	407,760	405,000	2,760	
	事業費	10,793,217	13,434,992	-2,641,775	
	諸謝金	3,750	163,500	-159,750	
	旅費交通費	84,000	92,000	-8,000	
	ス	給食費	1,756,230	3,253,460	-1,497,230
消耗器具備品費		290,582	471,124	-180,542	
介護用品費		47,410	137,370	-89,960	
器具什器費		18,576	29,644	-11,068	
その他の消耗品費		224,596	304,110	-79,514	
印刷製本費		176,034	159,685	16,349	
水道光熱費		4,542,246	4,989,280	-447,034	
燃料費		772,268	1,046,467	-274,199	
車両燃料費		772,268	1,046,467	-274,199	
修繕費		48,958	97,696	-48,738	
通信運搬費		320,365	319,335	1,030	
広報費		130,000	130,000	0	
賃借料		2,040,064	1,926,288	113,776	
活	租税公課	4,682	8,592	-3,910	
	保健衛生費	91,560	93,803	-2,243	
	医薬品費	36,039	103,719	-67,680	
	教養娯楽費	160,978	187,950	-26,972	
	日用品費	297,400	287,380	10,020	
	教育指導費	38,061	104,713	-66,652	
	動	事務費	9,818,480	17,085,149	-7,266,669
		福利厚生費	151,580	246,693	-95,113
		旅費交通費	17,444	2,380	15,064
		増	減	の	用

西尾久西部在宅高齢者通所サービス拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	事務消耗品費	0	35,382	-35,382
	消耗品費	0	35,382	-35,382
	水道光熱費	908,420	997,830	-89,410
	修繕費	756,051	1,515,186	-759,135
	業務委託費	4,674,527	11,887,042	-7,212,515
	委託費	4,674,527	11,887,042	-7,212,515
	保守料	1,749,736	1,475,650	274,086
	手数料	309,368	254,723	54,645
	保険料	577,920	29,830	548,090
	賃借料	583,834	548,333	35,501
	諸会費	89,600	92,100	-2,500
	減価償却費	259,200	805,680	-546,480
	減価償却費	259,200	805,680	-546,480
	サービス活動費用計(2)	81,347,029	92,838,196	-11,491,167
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-39,784,295	-13,925,374	-25,858,921	
サービス活動外増減の部	収益			
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-39,784,295	-13,925,374	-25,858,921	
特別増減の部	収益			
	拠点区分間繰入金収益	15,035,241	10,913,072	4,122,169
	拠点区分間繰入金収益	15,035,241	10,913,072	4,122,169
	特別収益計(8)	15,035,241	10,913,072	4,122,169
	費用			
拠点区分間繰入金費用	9,124,610	32,372,291	-23,247,681	
拠点区分間繰入金費用	9,124,610	32,372,291	-23,247,681	
特別費用計(9)	9,124,610	32,372,291	-23,247,681	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	5,910,631	-21,459,219	27,369,850	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-33,873,664	-35,384,593	1,510,929	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	-835,000	25,728,291	-26,563,291
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-34,708,664	-9,656,302	-25,052,362
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	34,111,664	8,821,302	25,290,362
	その他積立金取崩額	34,111,664	8,821,302	25,290,362
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-597,000	-835,000	238,000	

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

西尾久西部在宅高齢者通所サービス拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	60,206,711	28,292,715	31,913,996	流動負債	60,803,711	29,127,715	31,675,996
現金預金	30,728,524	6,169,711	24,558,813	事業未払金	56,830,353	24,326,646	32,503,707
事業未収金	28,051,994	20,717,876	7,334,118	未払費用	2,146,497	2,710,518	-564,021
未収収益	1,426,193	1,405,128	21,065	職員預り金	1,229,861	1,255,551	-25,690
固定資産	0	34,111,664	-34,111,664	貸与引当金	597,000	835,000	-238,000
その他の固定資産	0	34,111,664	-34,111,664	負債の部合計	60,803,711	29,127,715	31,675,996
人件費積立資産	0	11,609,619	-11,609,619	純 資 産 の 部			
修繕費積立資産	0	9,272,446	-9,272,446	その他の積立金	0	34,111,664	-34,111,664
備品等購入積立資産	0	13,229,599	-13,229,599	人件費積立金	0	11,609,619	-11,609,619
				修繕費積立金	0	9,272,446	-9,272,446
				備品等購入積立金	0	13,229,599	-13,229,599
				次期繰越活動増減差額	-597,000	-835,000	238,000
				次期繰越活動増減差額	-597,000	-835,000	238,000
				(うち当期活動増減差額)	-33,873,664	-35,384,593	1,510,929
				純資産の部合計	-597,000	33,276,664	-33,873,664
資産の部合計	60,206,711	62,404,379	-2,197,668	負債及び純資産の部合計	60,206,711	62,404,379	-2,197,668

計算書類に対する注記

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	28,051,994	0	28,051,994
未収収益	1,426,193	0	1,426,193
合 計	29,478,187	0	29,478,187

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

(1) 施設の閉鎖について

翌年度（令和2年4月1日）において、当拠点区分である西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンターの施設及び事業を閉鎖いたします。

これに伴い、本年度において、人件費積立金、修繕費積立金及び備品等購入積立金を全額取り崩しております。

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 貸借対照表の表示方法の変更

貸借対照表の表示方法について、本年度より下記のように変更しております。

- ・ 人件費積立資産、修繕費積立資産、備品等購入積立資産

変更前 資産の部「その他の固定資産」の「指定管理施設繰越特定資産」

変更後 資産の部「その他の固定資産」

- ・ 人件費積立金、修繕費積立金、備品等購入積立金

変更前 純資産の部「その他の積立金」の「指定管理施設繰越特定積立金」

変更後 純資産の部「その他の積立金」

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

(単位:円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)	当期増加額(B)		当期減少額(C)		当期末帳簿価額 (B+A-B-C-D)	繰越繰上計額(E)	期末取得原価 (G+E+F)		摘要
		うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額			うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	
【その他の固定資産(無形固定資産)】										
人件費積立資産	11,609,619	0	0	0	0	11,609,619	0	0	0	0
修繕費積立資産	9,272,446	0	0	0	0	9,272,446	0	0	0	0
備品購入積立資産	13,229,599	0	0	0	0	13,229,599	0	0	0	0
その他の固定資産(無形固定資産)計	34,111,664	0	0	0	0	34,111,664	0	0	0	0
その他の固定資産計	34,111,664	0	0	0	0	34,111,664	0	0	0	0
基本財産及びその他の固定資産計	34,111,664	0	0	0	0	34,111,664	0	0	0	0
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差	34,111,664	0	0	0	0	34,111,664	0	0	0	0

引当金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 西尾久西部在宅高齢者通所サービス

別紙 3 (㊟)
(単位: 円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	835,000	597,000	835,000	()	597,000	
計	835,000	597,000	835,000	()	597,000	

積立金・積立資産明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 西尾久西部在宅高齢者通所センター

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立金	11,609,619	0	11,609,619	0	
修繕費積立金	9,272,446	0	9,272,446	0	
備品等購入積立金	13,229,599	0	13,229,599	0	
計	34,111,664	0	34,111,664	0	

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立資産	11,609,619	0	11,609,619	0	
修繕費積立資産	9,272,446	0	9,272,446	0	
備品等購入積立資産	13,229,599	0	13,229,599	0	
計	34,111,664	0	34,111,664	0	

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
入	受託金収入	306,033,000	285,082,701	20,950,299	
	市区町村受託金収入	306,033,000	285,082,701	20,950,299	15,322,532円返還
	市区町村受託金事業費収入	240,199,000	221,166,682	19,032,318	
	市区町村受託金管理費収入	65,834,000	63,916,019	1,917,981	
	その他の収入	3,000	0	3,000	
	雑収入	3,000	0	3,000	
	雑収入	3,000	0	3,000	
	事業活動収入計(1)	306,036,000	285,082,701	20,953,299	
事業活動に要する支出	人件費支出	204,734,000	192,317,200	12,416,800	
	職員給料支出	88,102,000	85,628,052	2,473,948	欠員等
	職員賞与支出	31,424,000	30,969,422	454,578	
	非常勤職員給与支出	56,025,000	49,347,631	6,677,369	欠員等
	法定福利費支出	27,892,000	25,081,595	2,810,405	欠員等
	退職給付支出	1,291,000	1,290,500	500	
	退職共済金支出	1,291,000	1,290,500	500	
	事業費支出	16,591,000	12,619,410	3,971,590	
	諸謝金支出	2,517,000	2,280,400	236,600	
	旅費交通費支出	60,000	39,060	20,940	
	給食費支出	5,197,000	4,099,210	1,097,790	
	消耗器具備品費支出	1,674,000	1,662,568	11,432	
	介護用品費支出	203,000	197,510	5,490	
	その他の消耗品支出	1,471,000	1,465,058	5,942	
	印刷製本費支出	389,000	296,267	92,733	
	燃料費支出	1,823,000	0	1,823,000	通所バス運行委託業者負担
	車輛燃料費支出	1,823,000	0	1,823,000	
	通信運搬費支出	19,000	18,050	950	
	広報費支出	40,000	33,715	6,285	
	手数料支出	3,000	2,650	350	
	損害保険料支出	85,000	53,366	31,634	
	賃借料支出	1,413,000	1,348,960	64,040	
	保健衛生費支出	1,101,000	902,449	198,551	
	医薬品費支出	13,000	2,980	10,020	
	教養娯楽費支出	1,554,000	1,221,177	332,823	
	日用品費支出	211,000	210,561	439	
	教育指導費支出	492,000	447,997	44,003	
	事務費支出	62,906,000	58,938,796	3,967,204	
	福利厚生費支出	538,000	438,815	99,185	
	旅費交通費支出	316,000	266,025	49,975	
	研修研究費支出	178,000	173,402	4,598	
	事務消耗品費支出	1,184,000	1,057,709	126,291	
	消耗品費支出	907,000	782,329	124,671	
	器具什器費支出	277,000	275,380	1,620	
	印刷製本費支出	36,000	35,376	624	
	水道光熱費支出	5,981,000	5,790,061	190,939	
	修繕費支出	3,587,000	3,407,953	179,047	
	通信運搬費支出	661,000	660,218	782	
	業務委託費支出	41,706,000	38,924,045	2,781,955	通所バス運行委託費減
	委託費支出	41,706,000	38,924,045	2,781,955	
	保守料支出	2,790,000	2,628,621	161,379	
	手数料支出	509,000	508,528	472	
保険料支出	85,000	83,430	1,570		
賃借料支出	5,288,000	4,923,395	364,605		
租税公課支出	46,000	40,318	5,682		
雑支出	1,000	900	100		
支払利息支出	28,000	26,819	1,181		
支払利息支出	28,000	26,819	1,181		
	事業活動支出計(2)	284,259,000	263,902,225	20,356,775	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	21,777,000	21,180,476	596,524	
施収					

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
設 整 備 等 に よ る 収 支	入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支	固定資産取得支出	3,907,000	2,834,724	1,072,276	
		その他の固定資産取得支出	3,907,000	2,834,724	1,072,276	
		器具及び備品取得支出	3,907,000	2,834,724	1,072,276	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	255,000	253,981	1,019	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	255,000	253,981	1,019	
	施設整備等支出計(5)	4,162,000	3,088,705	1,073,295		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,162,000	-3,088,705	-1,073,295			
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	入	積立資産取崩収入	3,394,000	2,888,096	505,904	
		修繕費積立資産取崩収入	1,545,000	1,395,212	149,788	
		備品等購入積立資産取崩収入	1,849,000	1,492,884	356,116	
		拠点区分間繰入金収入	714,000	713,473	527	
		拠点区分間繰入金収入	714,000	713,473	527	
		その他の活動収入計(7)	4,108,000	3,601,569	506,431	
	支	積立資産支出	14,930,000	14,901,048	28,952	
		人件費積立資産支出	5,330,000	5,329,412	588	
		修繕費積立資産支出	4,724,500	4,724,400	100	
		備品等購入積立資産支出	3,350,500	3,350,396	104	
		退職給付引当資産支出	1,525,000	1,496,840	28,160	
		拠点区分間繰入金支出	6,793,000	6,792,292	708	
		拠点区分間繰入金支出	6,793,000	6,792,292	708	
その他の活動支出計(8)	21,723,000	21,693,340	29,660			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-17,615,000	-18,091,771	476,771			
予備費支出(10)	0	—	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0			
前期末支払資金残高(12)	0	0	0			
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0			

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	285,082,701	261,207,214	23,875,487
	市区町村受託金収益	285,082,701	261,207,214	23,875,487
	市区町村受託金事業費収益	221,166,682	214,236,590	6,930,092
	市区町村受託金管理費収益	63,916,019	46,970,624	16,945,395
	サービス活動収益計(1)	285,082,701	261,207,214	23,875,487
サ ー ビ ス 費 活 動 増 減 の 部	人件費	194,465,040	187,749,699	6,715,341
	職員給料	85,628,052	80,293,550	5,334,502
	職員賞与	25,624,422	23,213,627	2,410,795
	賞与引当金繰入	5,996,000	10,422,433	-4,426,433
	非常勤職員給与	49,347,631	47,552,371	1,795,260
	法定福利費	25,081,595	23,616,418	1,465,177
	退職給付費用	2,787,340	2,651,300	136,040
	退職共済掛金	2,787,340	2,651,300	136,040
	事業費	12,619,410	12,868,762	-249,352
	諸謝金	2,280,400	2,396,000	-115,600
	旅費交通費	39,060	46,550	-7,490
	給食費	4,099,210	3,995,680	103,530
	消耗器具備品費	1,662,568	586,155	1,076,413
	介護用品費	197,510	186,721	10,789
	その他の消耗品費	1,465,058	399,434	1,065,624
	印刷製本費	296,267	254,072	42,195
	燃料費	0	1,310,554	-1,310,554
	車輜燃料費	0	1,310,554	-1,310,554
	通信運搬費	18,050	19,317	-1,267
	広報費	33,715	28,250	5,465
	手数料	2,650	1,360	1,290
	損害保険料	53,366	62,590	-9,224
	賃借料	1,348,960	1,327,920	21,040
	保健衛生費	902,449	865,578	36,871
	医薬品費	2,980	8,164	-5,184
	教養娯楽費	1,221,177	1,458,087	-236,910
	日用品費	210,561	132,408	78,153
	教育指導費	447,997	376,077	71,920
	事務費	58,938,796	55,957,369	2,981,427
	福利厚生費	438,815	380,115	58,700
	職員被服費	0	277,213	-277,213
	旅費交通費	266,025	252,190	13,835
	研修研究費	173,402	72,536	100,866
	事務消耗品費	1,057,709	1,258,353	-200,644
	消耗品費	782,329	703,653	78,676
	器具什器費	275,380	554,700	-279,320
印刷製本費	35,376	33,534	1,842	
水道光熱費	5,790,061	6,220,343	-430,282	
修繕費	3,407,953	3,139,942	268,011	
通信運搬費	660,218	613,415	46,803	
業務委託費	38,924,045	40,409,091	-1,485,046	
委託費	38,924,045	40,409,091	-1,485,046	
保守料	2,628,621	2,269,304	359,317	
手数料	508,528	492,841	15,687	
保険料	83,430	76,560	6,870	
賃借料	4,923,395	431,430	4,491,965	
租税公課	40,318	29,602	10,716	
雑費	900	900	0	
減価償却費	6,009,501	2,153,696	3,855,805	

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	減価償却費	6,009,501	2,153,696	3,855,805	
	サービス活動費用計(2)	272,032,747	258,729,526	13,303,221	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	13,049,954	2,477,688	10,572,266	
サービス活動外増減の部	収益				
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
	費用	支払利息	26,819	0	26,819
		支払利息	26,819	0	26,819
	サービス活動外費用計(5)	26,819	0	26,819	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	-26,819	0	-26,819	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		13,023,135	2,477,688	10,545,447	
特別増減の部	収益				
	拠点区分間繰入金収益	713,473	0	713,473	
	拠点区分間繰入金収益	713,473	0	713,473	
	特別収益計(8)	713,473	0	713,473	
	費用	拠点区分間繰入金費用	6,792,292	501,198	6,291,094
		拠点区分間繰入金費用	6,792,292	501,198	6,291,094
特別費用計(9)		6,792,292	501,198	6,291,094	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-6,078,819	-501,198	-5,577,621		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		6,944,316	1,976,490	4,967,826	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	-5,345,000	0	-5,345,000	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,599,316	1,976,490	-377,174	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	2,888,096	5,116,510	-2,228,414	
	その他積立金取崩額	2,888,096	5,116,510	-2,228,414	
	その他の積立金積立額(17)	13,404,208	12,438,000	966,208	
	その他積立金積立額	13,404,208	12,438,000	966,208	
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		-8,916,796	-5,345,000	-3,571,796	

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	45,995,408	37,133,803	8,861,605	流動負債	52,608,645	42,478,803	10,129,842
現金預金	45,219,454	36,966,813	8,252,641	事業未払金	38,605,373	29,722,373	8,883,000
事業未収金	713,473	0	713,473	1年以内返済予定リース債務	617,237	0	617,237
未収収益	62,481	166,990	-104,509	未払費用	3,539,372	3,728,594	-189,222
固定資産	91,935,826	81,419,714	10,516,112	職員預り金	3,850,663	3,682,836	167,827
その他の固定資産	91,935,826	81,419,714	10,516,112	賞与引当金	5,996,000	5,345,000	651,000
人件費積立資産	41,935,826	36,606,414	5,329,412	固定負債	2,303,559	0	2,303,559
修繕費積立資産	25,000,000	21,670,812	3,329,188	リース債務	2,303,559	0	2,303,559
備品等購入積立資産	25,000,000	23,142,488	1,857,512	負債の部合計	54,912,204	42,478,803	12,433,401
				純 資 産 の 部			
				その他の積立金	91,935,826	81,419,714	10,516,112
				人件費積立金	41,935,826	36,606,414	5,329,412
				修繕費積立金	25,000,000	21,670,812	3,329,188
				備品等購入積立金	25,000,000	23,142,488	1,857,512
				次期繰越活動増減差額	-8,916,796	-5,345,000	-3,571,796
				次期繰越活動増減差額	-8,916,796	-5,345,000	-3,571,796
				(うち当期活動増減差額)	6,944,316	1,976,490	4,967,826
				純資産の部合計	83,019,030	76,074,714	6,944,316
資産の部合計	137,931,234	118,553,517	19,377,717	負債及び純資産の部合計	137,931,234	118,553,517	19,377,717

計算書類に対する注記

尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書（別紙3（㊦））は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書（別紙3（㊧））は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	713,473	0	713,473
未収収益	62,481	0	62,481
合 計	775,954	0	775,954

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 貸借対照表の表示方法の変更

貸借対照表の表示方法について、本年度より下記のように変更しております。

- ・ 人件費積立資産、修繕費積立資産、備品等購入積立資産
変更前 資産の部「その他の固定資産」の「指定管理施設繰越特定資産」
変更後 資産の部「その他の固定資産」
- ・ 人件費積立金、修繕費積立金、備品等購入積立金
変更前 純資産の部「その他の積立金」の「指定管理施設繰越特定積立金」
変更後 純資産の部「その他の積立金」

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

資産の種類及び名称	期首価額(A)	当期増加額(B)		当期減少額(C)		期末帳簿価額 (B+A-B-C-D)	期末取得原価 (G+E+F)	うち国庫補助金等の額	
		うち国庫補助金等の額	当期末減額	うち国庫補助金等の額	当期末減額			うち国庫補助金等の額	当期末減額
【その他の固定資産(無形固定資産)】									
人件費積立資産	36,606,414	0	5,329,412	0	0	41,935,826	41,935,826	0	0
修繕費積立資産	21,670,812	0	4,724,400	0	1,395,212	25,000,000	25,000,000	0	0
備品購入積立資産	23,142,488	0	3,350,396	0	1,492,884	25,000,000	25,000,000	0	0
その他の固定資産(無形固定資産)計	81,419,714	0	13,404,208	0	2,888,096	91,935,826	91,935,826	0	0
その他の固定資産計	81,419,714	0	13,404,208	0	2,888,096	91,935,826	91,935,826	0	0
基本財産及びその他の固定資産計	81,419,714	0	13,404,208	0	2,888,096	91,935,826	91,935,826	0	0
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引	81,419,714	0	13,404,208	0	2,888,096	91,935,826	91,935,826	0	0

引当金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙3 (㊟)
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	5,345,000	(5,996,000)	5,345,000	()	5,996,000	
計	5,345,000	(5,996,000)	5,345,000	()	5,996,000	

積立金・積立資産明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立金	36,606,414	5,329,412	0	41,935,826	
修繕費積立金	21,670,812	4,724,400	1,395,212	25,000,000	
備品等購入積立金	23,142,488	3,350,396	1,492,884	25,000,000	
計	81,419,714	13,404,208	2,888,096	91,935,826	

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立資産	36,606,414	5,329,412	0	41,935,826	
修繕費積立資産	21,670,812	4,724,400	1,395,212	25,000,000	
備品等購入積立資産	23,142,488	3,350,396	1,492,884	25,000,000	
計	81,419,714	13,404,208	2,888,096	91,935,826	

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収 入	受託金収入	296,539,000	272,694,488	23,844,512	
	市区町村受託金収入	296,539,000	272,694,488	23,844,512	23,842,796円返還
	市区町村受託金事業費収入	13,935,000	12,812,033	1,122,967	
	市区町村受託金管理費収入	282,604,000	259,882,455	22,721,545	
	その他の収入	40,000	0	40,000	
	雑収入	40,000	0	40,000	
	雑収入	40,000	0	40,000	
	就労支援事業収入	8,000,000	7,172,529	827,471	
	就労支援事業収入	8,000,000	7,172,529	827,471	
	事業活動収入計(1)	304,579,000	279,867,017	24,711,983	
事 業 活 動 に よ る 支 出	人件費支出	213,406,000	192,260,046	21,145,954	
	職員給料支出	110,497,000	99,002,233	11,494,767	休職・欠員等
	職員賞与支出	38,705,000	35,355,013	3,349,987	休職・欠員等
	非常勤職員給与支出	28,718,000	25,629,349	3,088,651	欠員等
	派遣職員費支出	5,000,000	4,922,240	77,760	
	法定福利費支出	28,261,000	25,348,711	2,912,289	欠員等
	退職給付支出	2,225,000	2,002,500	222,500	
	退職共済金支出	2,225,000	2,002,500	222,500	
	事業費支出	13,429,000	12,296,345	1,132,655	
	諸謝金支出	960,000	894,480	65,520	
	旅費交通費支出	235,000	179,040	55,960	
	給食費支出	6,501,000	6,064,760	436,240	
	消耗器具備品費支出	391,000	258,222	132,778	
	その他の消耗品支出	391,000	258,222	132,778	
	修繕費支出	2,000	0	2,000	
	通信運搬費支出	7,000	4,688	2,312	
	業務委託費支出	1,783,000	1,724,720	58,280	
	手数料支出	2,000	585	1,415	
	損害保険料支出	96,000	65,136	30,864	
	賃借料支出	13,000	12,675	325	
	保健衛生費支出	594,000	488,155	105,845	
	被服費支出	146,000	135,839	10,161	
	教養娯楽費支出	1,357,000	1,280,239	76,761	
	教育指導費支出	1,212,000	1,187,806	24,194	
	就職支度費支出	130,000	0	130,000	
	事務費支出	59,675,000	58,870,996	804,004	
	福利厚生費支出	495,000	378,235	116,765	
	旅費交通費支出	220,000	216,304	3,696	
	研修研究費支出	125,000	125,000	0	
	事務消耗品費支出	2,418,000	2,034,394	383,606	
	消耗品費支出	2,035,000	2,034,394	606	
	器具什器費支出	383,000	0	383,000	
	印刷製本費支出	63,000	35,376	27,624	
	水道光熱費支出	4,939,000	4,860,779	78,221	
	車両費支出	176,000	89,467	86,533	
	燃料費支出	80,000	15,056	64,944	
車両費支出	96,000	74,411	21,589		
修繕費支出	1,184,000	1,163,379	20,621		
通信運搬費支出	360,000	339,075	20,925		
業務委託費支出	45,380,000	45,347,673	32,327		
委託費支出	45,380,000	45,347,673	32,327		
保守料支出	2,525,000	2,520,440	4,560		
手数料支出	273,000	268,682	4,318		
保険料支出	224,000	204,120	19,880		
賃借料支出	1,162,000	1,159,272	2,728		
租税公課支出	130,000	127,900	2,100		
雑支出	1,000	900	100		
就労支援事業支出	8,000,000	7,172,529	827,471		

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
	就労支援事業販売原価支出	8,000,000	7,172,529	827,471		
	就労支援事業製造原価支出	8,000,000	7,172,529	827,471		
	支払利息支出	2,000	1,960	40		
	支払利息支出	2,000	1,960	40		
	事業活動支出計(2)	294,512,000	270,601,876	23,910,124		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,067,000	9,265,141	801,859		
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出	固定資産取得支出	5,437,000	5,435,539	1,461	
		基本財産取得支出	1,313,000	1,312,929	71	
		建物付属設備取得支出(基本)	1,313,000	1,312,929	71	
		その他の固定資産取得支出	4,124,000	4,122,610	1,390	
		器具及び備品取得支出	4,124,000	4,122,610	1,390	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	19,000	18,560	440	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	19,000	18,560	440	
	施設整備等支出計(5)	5,456,000	5,454,099	1,901		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-5,456,000	-5,454,099	-1,901			
その他の活動による収支	収入					
	拠点区分間繰入金収入	640,000	636,234	3,766		
	拠点区分間繰入金収入	640,000	636,234	3,766		
	その他の活動収入計(7)	640,000	636,234	3,766		
	支出	積立資産支出	1,872,000	1,708,440	163,560	
		退職給付引当資産支出	1,872,000	1,708,440	163,560	
		拠点区分間繰入金支出	3,379,000	2,738,836	640,164	
		拠点区分間繰入金支出	3,379,000	2,738,836	640,164	
		その他の活動支出計(8)	5,251,000	4,447,276	803,724	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-4,611,000	-3,811,042	-799,958		
予備費支出(10)	0	—	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0			
前期末支払資金残高(12)	0	0	0			
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0			

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	272,694,488	254,115,091	18,579,397
	市区町村受託金収益	272,694,488	254,115,091	18,579,397
	市区町村受託金事業費収益	12,812,033	12,767,029	45,004
	市区町村受託金管理費収益	259,882,455	241,348,062	18,534,393
	就労支援事業収益	7,172,529	6,843,659	328,870
	就労支援事業収益	7,172,529	6,843,659	328,870
	サービス活動収益計(1)	279,867,017	260,958,750	18,908,267
サ ー ビ ス 費 用	人件費	193,698,486	193,788,217	-89,731
	職員給料	99,002,233	96,243,182	2,759,051
	職員賞与	29,103,013	27,512,621	1,590,392
	賞与引当金繰入	5,982,000	11,829,993	-5,847,993
	非常勤職員給与	25,629,349	24,794,336	835,013
	派遣職員費	4,922,240	6,451,285	-1,529,045
	法定福利費	25,348,711	23,528,620	1,820,091
	退職給付費用	3,710,940	3,428,180	282,760
	退職共済掛金	3,710,940	3,428,180	282,760
	事業費	12,296,345	12,757,226	-460,881
	諸謝金	894,480	740,340	154,140
	旅費交通費	179,040	143,240	35,800
	給食費	6,064,760	5,818,760	246,000
	消耗器具備品費	258,222	766,343	-508,121
	その他の消耗品費	258,222	766,343	-508,121
	修繕費	0	556	-556
	通信運搬費	4,688	7,166	-2,478
	業務委託費	1,724,720	1,829,870	-105,150
	手数料	585	160	425
	損害保険料	65,136	62,738	2,398
	賃借料	12,675	73,309	-60,634
	保健衛生費	488,155	528,972	-40,817
	被服費	135,839	77,754	58,085
	教養娯楽費	1,280,239	1,388,401	-108,162
	教育指導費	1,187,806	1,319,617	-131,811
	事務費	58,870,996	52,446,245	6,424,751
	福利厚生費	378,235	348,642	29,593
	職員被服費	0	239,253	-239,253
	旅費交通費	216,304	253,343	-37,039
	研修研究費	125,000	119,000	6,000
	事務消耗品費	2,034,394	1,444,361	590,033
	消耗品費	2,034,394	1,444,361	590,033
印刷製本費	35,376	33,534	1,842	
水道光熱費	4,860,779	5,035,405	-174,626	
車輛費	89,467	26,658	62,809	
燃料費	15,056	9,000	6,056	
車輛費	74,411	17,658	56,753	
修繕費	1,163,379	1,413,952	-250,573	
通信運搬費	339,075	335,152	3,923	
業務委託費	45,347,673	39,176,861	6,170,812	
委託費	45,347,673	39,176,861	6,170,812	
保守料	2,520,440	1,919,052	601,388	
手数料	268,682	236,417	32,265	
保険料	204,120	186,830	17,290	

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	賃借料	1,159,272	1,629,288	-470,016	
	租税公課	127,900	47,297	80,603	
	雑費	900	1,200	-300	
	就労支援事業費用	7,172,529	6,843,659	328,870	
	就労支援事業販売原価	7,172,529	6,843,659	328,870	
	当期就労支援事業製造原価	7,172,529	6,843,659	328,870	
	合計	7,172,529	6,843,659	328,870	
	差引	7,172,529	6,843,659	328,870	
	減価償却費	5,667,542	1,354,773	4,312,769	
	減価償却費	5,667,542	1,354,773	4,312,769	
	サービス活動費用計(2)	277,705,898	267,190,120	10,515,778	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,161,119	-6,231,370	8,392,489	
サービス活動外増減の部	収益				
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
	費用	支払利息	1,960	0	1,960
		支払利息	1,960	0	1,960
		サービス活動外費用計(5)	1,960	0	1,960
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	-1,960	0	-1,960	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,159,159	-6,231,370	8,390,529		
特別増減の部	収益				
	拠点区分間繰入金収益	636,234	0	636,234	
	拠点区分間繰入金収益	636,234	0	636,234	
	特別収益計(8)	636,234	0	636,234	
	費用				
拠点区分間繰入金費用	2,738,836	20,630	2,718,206		
拠点区分間繰入金費用	2,738,836	20,630	2,718,206		
特別費用計(9)	2,738,836	20,630	2,718,206		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-2,102,602	-20,630	-2,081,972		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	56,557	-6,252,000	6,308,557		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	-6,252,000	0	-6,252,000	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-6,195,443	-6,252,000	56,557	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-6,195,443	-6,252,000	56,557	

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	41,961,162	26,053,757	15,907,405	流動負債	47,988,267	32,305,757	15,682,510
現金預金	39,960,865	24,809,037	15,151,828	事業未払金	35,996,151	20,028,736	15,967,415
事業未収金	1,850,188	1,218,020	632,168	1年以内返済予定リース債務	45,105	0	45,105
未収収益	122,609	0	122,609	未払費用	2,057,761	2,378,531	-320,770
前払金	27,500	26,700	800	職員預り金	3,907,250	3,646,490	260,760
				賞与引当金	5,982,000	6,252,000	-270,000
				固定負債	168,338	0	168,338
				リース債務	168,338	0	168,338
				負債の部合計	48,156,605	32,305,757	15,850,848
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	-6,195,443	-6,252,000	56,557
				次期繰越活動増減差額	-6,195,443	-6,252,000	56,557
				(うち当期活動増減差額)	56,557	-6,252,000	6,308,557
				純資産の部合計	-6,195,443	-6,252,000	56,557
資産の部合計	41,961,162	26,053,757	15,907,405	負債及び純資産の部合計	41,961,162	26,053,757	15,907,405

計算書類に対する注記

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	1,850,188	0	1,850,188
未収収益	122,609	0	122,609
合 計	1,972,797	0	1,972,797

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引当金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙 3 (9)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
貸与引当金	6,252,000	(5,982,000)	6,252,000	()	5,982,000	
計	6,252,000	(5,982,000)	6,252,000	()	5,982,000	

就労支援事業別事業活動明細書

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		
収 益	就労支援事業収益	7,172,529
	就労支援事業活動収益計	7,172,529
費 用	就労支援事業販売原価	
	期首製品(商品)棚卸高	0
	当期就労支援事業製造原価	7,172,529
	当期就労支援事業仕入高	0
	合計	7,172,529
	期末製品(商品)棚卸高	0
	差引	7,172,529
	就労支援事業販管費	0
	就労支援事業活動費用計	7,172,529
	就労支援事業活動増減差額	0

就労支援事業製造原価明細書

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		
I	材料費	
	計	0
	当期材料費	0
II	労務費	
	2. 利用者工賃	6,580,298
	当期労務費	6,580,298
III	外注加工費	0
	当期外注加工費	0
IV	経費	
	14. 租税公課	592,231
	当期経費	592,231
	当期就労支援事業製造総費用	7,172,529
	期首仕掛品棚卸高	0
	合計	7,172,529
	期末仕掛品棚卸高	0
	当期就労支援事業製造原価	7,172,529

その他の公益事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

その他の公益事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収入					
	事業活動収入計(1)	0	0	0		
	支出	事業費支出	41,506	41,506	0	
		消耗器具備品費支出	41,506	41,506	0	
		その他の消耗品支出	41,506	41,506	0	
	事業活動支出計(2)	41,506	41,506	0		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-41,506	-41,506	0			
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出	固定資産取得支出	154,000	154,000	0	
		その他の固定資産取得支出	154,000	154,000	0	
		器具及び備品取得支出	154,000	154,000	0	
	施設整備等支出計(5)	154,000	154,000	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-154,000	-154,000	0			
その他の活動による収支	収入					
	事業区分間繰入金収入	200,000	200,000	0		
	事業区分間繰入金収入	200,000	200,000	0		
	その他の活動収入計(7)	200,000	200,000	0		
	支出	事業区分間繰入金支出	4,494	4,494	0	
		事業区分間繰入金支出	4,494	4,494	0	
その他の活動支出計(8)	4,494	4,494	0			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	195,506	195,506	0			
予備費支出(10)	0	—	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0			
前期末支払資金残高(12)	0	0	0			
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0			

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
		サービス活動収益計(1)	0	0	0
	費用	事業費	41,506	77,368	-35,862
		消耗器具備品費	41,506	77,368	-35,862
		その他の消耗品費	41,506	77,368	-35,862
		減価償却費	10,266	0	10,266
		減価償却費	10,266	0	10,266
	サービス活動費用計(2)	51,772	77,368	-25,596	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-51,772	-77,368	25,596	
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-51,772	-77,368	25,596	
特別増減の部	収益				
		事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
		事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
		特別収益計(8)	200,000	200,000	0
	費用				
		事業区分間繰入金費用	4,494	122,632	-118,138
	事業区分間繰入金費用	4,494	122,632	-118,138	
	特別費用計(9)	4,494	122,632	-118,138	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	195,506	77,368	118,138	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	143,734	0	143,734	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	143,734	0	143,734
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	143,734	0	143,734

その他の公益事業拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	4,494	122,632	-118,138	流動負債	4,494	122,632	-118,138
現金預金	4,494	122,632	-118,138	事業未払金	4,494	122,632	-118,138
固定資産	143,734	0	143,734	負債の部合計	4,494	122,632	-118,138
その他の固定資産	143,734	0	143,734	純 資 産 の 部			
器具及び備品	143,734	0	143,734	次期繰越活動増減差額	143,734	0	143,734
				次期繰越活動増減差額	143,734	0	143,734
				(うち当期活動増減差額)	143,734	0	143,734
				純資産の部合計	143,734	0	143,734
資産の部合計	148,228	122,632	25,596	負債及び純資産の部合計	148,228	122,632	25,596

計算書類に対する注記

その他の公益事業拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) その他の公益事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑩))は省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
器具及び備品	154,000	10,266	143,734
合 計	154,000	10,266	143,734

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

障害者福社会館（アクロスあらかわ）拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収 入		受託金収入	54,986,000	54,983,692	2,308	
		市区町村受託金収入	54,986,000	54,983,692	2,308	返還金なし
		市区町村受託金事業費収入	28,752,000	28,751,110	890	
		市区町村受託金管理費収入	26,234,000	26,232,582	1,418	
		その他の収入	10,000	0	10,000	
		雑収入	10,000	0	10,000	
		雑収入	10,000	0	10,000	
		事業活動収入計(1)	54,996,000	54,983,692	12,308	
事 業 活 動 に よ る 収 支		人件費支出	24,763,000	25,392,261	-629,261	
		職員給料支出	10,208,000	10,217,805	-9,805	異動
		職員賞与支出	3,344,000	3,843,097	-499,097	異動
		非常勤職員給与支出	7,546,000	7,545,668	332	
		法定福利費支出	3,396,000	3,518,691	-122,691	異動
		退職給付支出	269,000	267,000	2,000	
		退職共済金支出	269,000	267,000	2,000	
		事業費支出	1,878,000	1,353,474	524,526	
		諸謝金支出	1,019,000	865,894	153,106	
		旅費交通費支出	30,000	29,076	924	
		消耗器具備品費支出	458,000	266,785	191,215	
		その他の消耗品支出	458,000	266,785	191,215	
		通信運搬費支出	172,000	85,020	86,980	
		広報費支出	109,000	106,699	2,301	
		租税公課支出	90,000	0	90,000	
		事務費支出	25,341,000	25,200,267	140,733	
		福利厚生費支出	80,000	57,670	22,330	
		旅費交通費支出	30,000	17,477	12,523	
		研修研究費支出	20,000	5,000	15,000	
		事務消耗品費支出	1,180,000	1,160,850	19,150	
		消耗品費支出	1,004,000	1,003,750	250	
		器具什器費支出	176,000	157,100	18,900	
		印刷製本費支出	36,000	35,376	624	
		水道光熱費支出	5,561,000	5,560,757	243	
		修繕費支出	1,419,000	1,418,146	854	
		通信運搬費支出	313,000	278,317	34,683	
		業務委託費支出	9,411,000	9,410,469	531	
		委託費支出	9,411,000	9,410,469	531	
		保守料支出	4,410,000	4,409,450	550	
		手数料支出	73,000	52,872	20,128	
		保険料支出	10,000	9,320	680	
		賃借料支出	710,000	709,837	163	
	租税公課支出	2,075,000	2,074,726	274		
	雑支出	13,000	0	13,000		
	支払利息支出	25,000	24,551	449		
	支払利息支出	25,000	24,551	449		
		事業活動支出計(2)	52,007,000	51,970,553	36,447	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,989,000	3,013,139	-24,139	
施 設 整 備 等 に よ る 収 支	収 入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支 出	固定資産取得支出	1,159,000	1,158,353	647	
		その他の固定資産取得支出	1,159,000	1,158,353	647	
		器具及び備品取得支出	1,159,000	1,158,353	647	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	233,000	232,489	511	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	233,000	232,489	511	
		施設整備等支出計(5)	1,392,000	1,390,842	1,158	

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,392,000	-1,390,842	-1,158	
その他の活動による収支	収				
	積立資産取崩収入	1,248,000	1,247,253	747	
	備品等購入積立資産取崩収入	1,248,000	1,247,253	747	
	事業区分間繰入金収入	115,000	88,553	26,447	
	事業区分間繰入金収入	115,000	88,553	26,447	
	その他の活動収入計(7)	1,363,000	1,335,806	27,194	
	支				
	積立資産支出	2,406,000	2,404,663	1,337	
	修繕費積立資産支出	1,120,000	1,119,532	468	
	備品等購入積立資産支出	1,120,000	1,119,531	469	
退職給付引当資産支出	166,000	165,600	400		
事業区分間繰入金支出	554,000	553,440	560		
事業区分間繰入金支出	554,000	553,440	560		
その他の活動支出計(8)	2,960,000	2,958,103	1,897		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-1,597,000	-1,622,297	25,297	
	予備費支出(10)	0	—	0	
		0			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益		受託金収益	54,983,692	46,518,775	8,464,917
		市区町村受託金収益	54,983,692	46,518,775	8,464,917
		市区町村受託金事業費収益	28,751,110	26,243,849	2,507,261
		市区町村受託金管理費収益	26,232,582	20,274,926	5,957,656
		サービス活動収益計(1)	54,983,692	46,518,775	8,464,917
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	費 用	人件費	25,687,861	24,500,803	1,187,058
		職員給料	10,217,805	8,775,251	1,442,554
		職員賞与	3,228,097	2,674,970	553,127
		賞与引当金繰入	745,000	1,188,589	-443,589
		非常勤職員給与	7,545,668	8,290,940	-745,272
		法定福利費	3,518,691	3,143,973	374,718
		退職給付費用	432,600	427,080	5,520
		退職共済掛金	432,600	427,080	5,520
		事業費	1,353,474	1,355,496	-2,022
		諸謝金	865,894	839,500	26,394
		旅費交通費	29,076	0	29,076
		消耗器具備品費	266,785	325,768	-58,983
		その他の消耗品費	266,785	325,768	-58,983
		通信運搬費	85,020	84,240	780
		広報費	106,699	105,988	711
		事務費	25,200,267	21,380,448	3,819,819
		福利厚生費	57,670	53,652	4,018
		旅費交通費	17,477	8,613	8,864
		研修研究費	5,000	0	5,000
		事務消耗品費	1,160,850	457,454	703,396
		消耗品費	1,003,750	389,414	614,336
		器具什器費	157,100	68,040	89,060
		印刷製本費	35,376	33,534	1,842
		水道光熱費	5,560,757	5,387,615	173,142
		修繕費	1,418,146	1,335,412	82,734
		通信運搬費	278,317	265,888	12,429
		業務委託費	9,410,469	8,889,300	521,169
		委託費	9,410,469	8,889,300	521,169
		保守料	4,409,450	3,818,248	591,202
		手数料	52,872	57,780	-4,908
		保険料	9,320	9,320	0
		賃借料	709,837	636,126	73,711
		租税公課	2,074,726	9,000	2,065,726
雑費	0	418,506	-418,506		
減価償却費	4,064,495	610,200	3,454,295		
減価償却費	4,064,495	610,200	3,454,295		
サービス活動費用計(2)	56,306,097	47,846,947	8,459,150		
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-1,322,405	-1,328,172	5,767
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減	収 益	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
		支払利息	24,551	0	24,551
		支払利息	24,551	0	24,551
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減	費 用				

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減 の 部	サービス活動外費用計(5)	24,551	0	24,551
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	-24,551	0	-24,551
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-1,346,956	-1,328,172	-18,784
特 別 増 減 の 部	収益			
	事業区分間繰入金収益	88,553	0	88,553
	事業区分間繰入金収益	88,553	0	88,553
	特別収益計(8)	88,553	0	88,553
	費用			
	事業区分間繰入金費用	553,440	19,810	533,630
事業区分間繰入金費用	553,440	19,810	533,630	
特別費用計(9)	553,440	19,810	533,630	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		-464,887	-19,810	-445,077
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		-1,811,843	-1,347,982	-463,861
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	-615,000	0	-615,000
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-2,426,843	-1,347,982	-1,078,861
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	1,247,253	1,703,692	-456,439
	その他積立金取崩額	1,247,253	1,703,692	-456,439
	その他の積立金積立額(17)	2,239,063	970,710	1,268,353
	その他積立金積立額	2,239,063	970,710	1,268,353
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		-3,418,653	-615,000	-2,803,653

障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 拠点区分貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	8,608,987	4,721,900	3,887,087	流動負債	9,918,997	5,336,900	4,582,097
現金預金	8,520,434	4,721,900	3,798,534	事業未払金	7,572,682	3,632,031	3,940,651
事業未収金	88,553	0	88,553	1年以内返済予定リース債務	565,010	0	565,010
固定資産	11,590,020	10,598,210	991,810	未払費用	467,996	512,550	-54,554
その他の固定資産	11,590,020	10,598,210	991,810	職員預り金	578,309	577,319	990
人件費積立資産	6,000,000	6,000,000	0	賞与引当金	745,000	615,000	130,000
修繕費積立資産	3,472,250	2,352,718	1,119,532	固定負債	2,108,643	0	2,108,643
備品等購入積立資産	2,117,770	2,245,492	-127,722	リース債務	2,108,643	0	2,108,643
				負債の部合計	12,027,640	5,336,900	6,690,740
				純 資 産 の 部			
				その他の積立金	11,590,020	10,598,210	991,810
				人件費積立金	6,000,000	6,000,000	0
				修繕費積立金	3,472,250	2,352,718	1,119,532
				備品等購入積立金	2,117,770	2,245,492	-127,722
				次期繰越活動増減差額	-3,418,653	-615,000	-2,803,653
				次期繰越活動増減差額	-3,418,653	-615,000	-2,803,653
				(うち当期活動増減差額)	-1,811,843	-1,347,982	-463,861
				純資産の部合計	8,171,367	9,983,210	-1,811,843
資産の部合計	20,199,007	15,320,110	4,878,897	負債及び純資産の部合計	20,199,007	15,320,110	4,878,897

計算書類に対する注記

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑩))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産
該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	88,553	0	88,553
合 計	88,553	0	88,553

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 貸借対照表の表示方法の変更

貸借対照表の表示方法について、本年度より下記のように変更しております。

- ・ 人件費積立資産、修繕費積立資産、備品等購入積立資産

変更前 資産の部「その他の固定資産」の「指定管理施設繰越特定資産」

変更後 資産の部「その他の固定資産」

- ・ 人件費積立金、修繕費積立金、備品等購入積立金

変更前 純資産の部「その他の積立金」の「指定管理施設繰越特定積立金」

変更後 純資産の部「その他の積立金」

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

資産の種類及び名称	期首価額(A)		当期増加額(B)		当期減少額(D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		期末取得原価 (G=E+F)	
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
【その他の固定資産(無形固定資産)】										
人件費積立資産	6,000,000	0	0	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000	0
修繕費積立資産	2,352,718	0	1,119,532	0	0	0	3,472,250	0	3,472,250	0
備品購入積立資産	2,245,492	0	1,119,531	0	1,247,253	0	2,117,770	0	2,117,770	0
その他の固定資産(有形固定資産)計	10,598,210	0	2,239,063	0	1,247,253	0	11,590,020	0	11,590,020	0
その他の固定資産計	10,598,210	0	2,239,063	0	1,247,253	0	11,590,020	0	11,590,020	0
基本財産及びその他の固定資産計	10,598,210	0	2,239,063	0	1,247,253	0	11,590,020	0	11,590,020	0
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引	10,598,210	0	2,239,063	0	1,247,253	0	11,590,020	0	11,590,020	0

引当金明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (アスあらかわ)

別紙 3 (㉓)
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	615,000	745,000 ()	615,000 ())	745,000	
計	615,000	745,000 ()	615,000 ())	745,000	

積立金・積立資産明細書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (770あらかわ)

別紙 3 (12)
(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立金	6,000,000	0	0	6,000,000	
修繕費積立金	2,352,718	1,119,532	0	3,472,250	
備品等購入積立金	2,245,492	1,119,531	1,247,253	2,117,770	
計	10,598,210	2,239,063	1,247,253	11,590,020	

(単位：円)

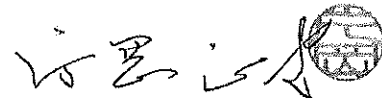

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
人件費積立資産	6,000,000	0	0	6,000,000	
修繕費積立資産	2,352,718	1,119,532	0	3,472,250	
備品等購入積立資産	2,245,492	1,119,531	1,247,253	2,117,770	
計	10,598,210	2,239,063	1,247,253	11,590,020	

監査報告書

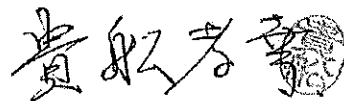

令和2年5月25日

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
会長 笠島 伸介 殿

監事

監事

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の遂行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上